第51回日本植物生理学会年会

அ 期:2010年3月18日 (木)~21日 (日)

年 会 会 場:熊本大学黒髪北キャンパス(〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号)

学会曾授賞式・受賞講演・懇親会会場:

ホテル日航熊本 (〒860-8536 熊本市上通町2-1)

http://www.nikko-kumamoto.co.jp/

会場までの主要交通機関 学会賞授賞式・受賞講演・懇親会会場周辺図 校内案内図 会場案内図

- 1. 参加登録受付
- 2. 昼食案内
- 3 クローク
- 4. 保育室
- 5. 発表される方へ
- 6. ネットワークについて
- 7. 座長の方へ
- 8. 特許
- 9. 禁止事項
- 10. 年会中の連絡方法
- 11. ミキサー
- 12 懇親会
- 13. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」
- 14. 関連集会
- 15. 学会関連委員会

日程表

シンポジウム

学会賞授賞式・受賞講演

本部企画

- 一般講演(口頭)
- 一般講演 (ポスター)

第51 回日本植物牛理学会年会委員会

委員長 吉玉國二郎

総務・会計 高野博嘉, 寺本 進, 武智克彰

ミキサー・懇親会 内野明徳 高宮正之

会場 藤井紀行, 杉浦直人, 正元和盛, 田邊 力, 渡邉重義, 星 良和, 石田昭夫 プログラム委員 荒田博行, 滝尾 進 (シンポジウム・関連集会), 阿部美紀子 (高校生発表)

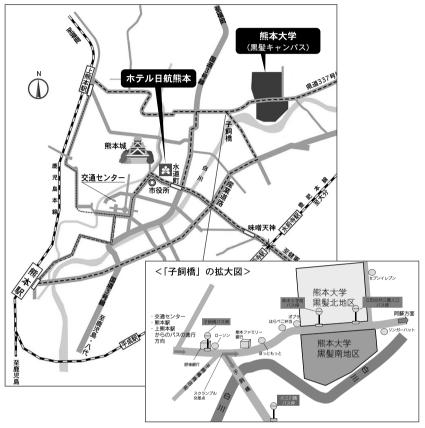
プログラム編成 井上真理、射場 厚、楠見健介、熊丸敏博、島崎研一郎、津山孝人、

土井道生,中村崇裕,仁田坂英二,橋本美海,松岡 健,松下智直,松田 修,

湯浅高志

会場までの主要交通機関

<能本市内主要交通案内図>



- ■熊本駅, 交通センター発の行き先番号「子1, 7, 8, 9, 18」のバスは、全て「熊本大学前」バス停に止まります.
- ■交通センター発の「子 11, 13, 14, 15」のバスは子飼 橋を渡ります.また上熊本駅,熊本駅からの第一環状線 「駅1」のバスも子飼橋を渡ります。これらのバスに乗車した場合は、「子飼橋」バス停で下車して、徒歩でご 来場ください. 徒歩10分です.
- ■もし子飼橋を渡ってしまった場合は、最初のバス停の「大 江川鶴バス停」で下車し、来た道を戻り、橋を渡って右 折しご来場ください. 徒歩15分です.

【熊本大学黒髪地区への交通案内】

JR熊本駅から

駅舎正面バス乗り場より

- 九州産交バス
 - (子1)竜田口駅・楠団地 (子7)武蔵ヶ丘 行き 「熊本大学前」下車 260円
- 能本雷鉄バス
- (子1)竜田口·楠団地·武蔵塚駅·武蔵ヶ丘 行き 「熊本大学前」下車 260円
- JRホテル横バス乗り場より
- ・熊本都市バス

 - (駅2)第一環状線 「子飼橋」下車 220円 子飼橋より徒歩10分
- バスまたは熊本市電で交通センターへ (駅舎正面バス・市電乗り場より) 交通センター経由の多くのバス・市電があります.
- 以下「交通センターから」を参照 ・タクシー 約20分 約1600円

JR上熊本駅から

- 熊本都市バス (駅1)第一環状線 「子飼橋」下車 140円 徒歩10分
- 市営バス
- (子5)昭和町 行き 「子飼橋」下車 140円 徒歩10分
- タクシー 約10分 約1100円

「 交通センターから `

- B13番乗り場から 九州産交バス
- (子1)竜田口駅,楠団地 (子7)武蔵ヶ丘 (子8)大津,吹田団地 (子9)菊陽台病院 (子18)武蔵ヶ丘 (子20)菊陽町役場 「熊本大学前」下車 260円
- ・ 熊本電鉄バス
- (子1)竜田口・楠団地・武蔵ヶ丘 (子18)武蔵ヶ丘
- 「熊本大学前 | 下車 260円
- B14番乗り場より
- 九州産交バス
 - (子11)東熊本第2病院・大津 (子13)菊陽台病院 (子14)小山団地・戸島・木山 (子15)熊本リハビリテーション病院 行き 「子飼橋」下車 150円 徒歩10分

行き

熊本空港から

- 熊本駅前行きリムジンバスで交通センターへ 約50分 670円 上記「交通センターから」を参照
- 約40分 約4500円 ・タクシー

<学会賞授賞式・受賞講演・懇親会会場周辺図>



【ホテル日航熊本へのアクセス】

Tel: 096-211-1111

熊本大学から

大学からシャトルバスを運行予定です. シャト ルバス以外では以下のアクセスとなります.

• 九州産交バス, 熊本電鉄バス 「熊本大学前」から 交通センター方面 行 「通町筋」下車 160円

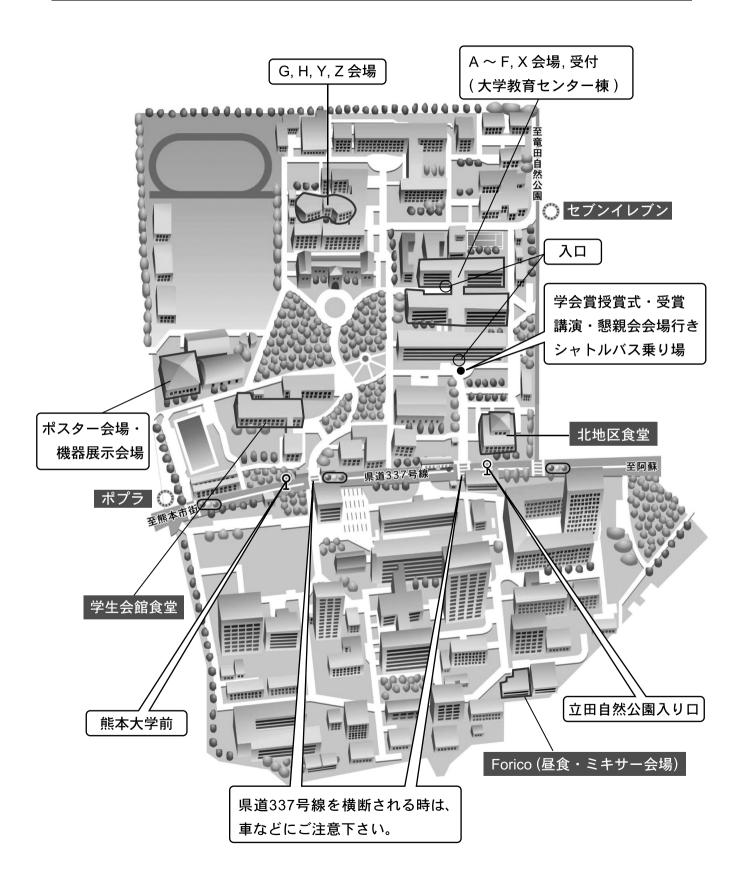
JR熊本駅から

• 熊本市電 健軍方面行き 「通町筋」下車 180円

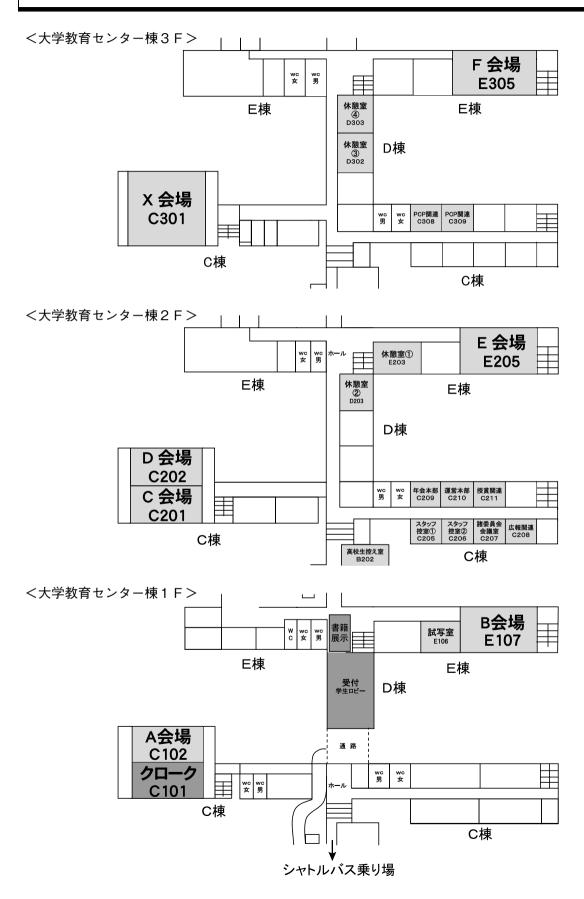
熊本空港から

• 空港リムジンバス 熊本駅行き 「通町筋」下車 660円

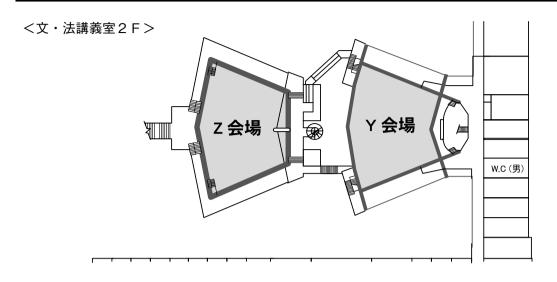
校内案内図

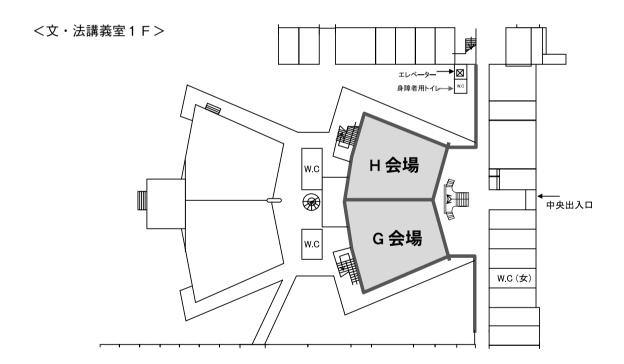


会場案内図



会場案内図





1. 参加登録受付

- 1) 3月18日(木)午前11時より,熊本大学黒髪北キャンパス大学教育機能開発総合研究センター1階学生ロビーにて行います。受付の混雑を緩和する手だてを考えてはおりますが、それでも一般講演が始まる午後12時30分ごろは混雑が予想されます。特に、初日午後すぐの時間帯に発表予定の方は早めに受付を済ませてください。
- 2) 予約参加登録済みの方は、「予約参加受付」で参加受付を行って下さい.
- 3) 参加申込みをしていない方(参加費を納入していない方)は、「当日参加受付」で参加手続きをして下さい、当日参加の参加費等は、次の通りです。

年会参加費 (講演要旨集代金を含む)

通常会員 10,000円 学生会員 6,000円 非会員 13,000円

懇親会費(一律) 9,000円(受付数に限りがあります)

講演要旨集のみ 5,000円

4) 会場内では、常時名札を着用して下さい、年会委員会では随時、名札の確認を行います。

5) 会員・非会員を問わず、大学学部3年生以下の学生と中学校・高等学校の教員・生徒は無料で参加できます。「当日参加受付」にて身分証明書を提示し、名札を受け取って下さい。無料参加者には要旨集は配布しませんが、プログラムが印刷された学会通信を先着100名に配布します。また、要旨集は会場受付とポスター会場で閲覧できます。

2. 昼食案内

年会期間中はキャンパス内で下記の食堂等が営業しています。キャンパス周辺にも、数は限られていますがコンビニエンスストア、食堂、喫茶店があります。校内案内図(23ページ)または会期中に受付にて配布するランチマップをご覧ください。

学生会館食堂 18 · 19 日/年会 1 日目 · 2 日目 11:00 ~ 15:00

20 · 21 日/年会3 日目 · 4 日目 11:00 ~ 14:30

※但し席数が少なくなっておりますので、ご注意ください。

(下記の食堂をご利用頂くことをお勧めいたします)

Forico 18·19日/年会1日目·2日目 11:00~19:00

20 · 21 日/年会3 日目 · 4 日目 11:30 ~ 14:00

北地区食堂 18·19·20日/年会1日目·2日目·3日目 11:00~14:00

3. クローク

クロークは大学教育センター棟1FのC101教室に設けます.登録受付会場のスペースとの関係上,できるだけ受付前にクロークをご利用ください.場所につきましては会場案内図でご確認下さい.オープン時間は以下の予定です.夜間の保管はいたしませんので,必ずその日のうちに荷物をお引取り下さい.また,貴重品の入ったお荷物はお預かりできません.

1日目 3月18日 (木) 10:00~18:30

2日目 3月19日 (金) 8:30~15:30

3 日 目 3 月 20 日 (土) 8:30 ~ 18:30

4日目 3月21日 (日) 8:30~16:30

4. 保育室

年会会場内に乳幼児同伴者のための保育室・授乳室を用意しております。 託児については(社)日本ベビーシッター協会会員で協会指定のベビーシッター総合補償制度に加入している民間会社に保育スタッフの派遣を依頼しています。

事前予約が必要ですので、利用ご希望の方は3月5日(金)までにお申込下さい、詳細なご案内ならびに申込書は年会ホームページに掲載しております。

場所:くすのき会館

時間:1日目 3月18日 (木) 10:00~18:30

2日目 3月19日(金) 8:30~15:30

3 日 目 3 月 20 日 (土) 8:30 ~ 18:30

4 日 目 3 月 21 日 (日) 8:30 ~ 16:30

料金:午前あるいは午後の半日の場合(13時をもって変更) 3,000円

全日または午前・午後にまたがる場合

4,000円

5. 発表される方へ

日本植物生理学会将来構想WGより、年会の国際化を促すため口頭発表・ポスター発表とも、図表はなるべく英語で作るよう提言が出されております。その後、さらに発表形式について年会・国際化対応WGで検討しておりましたが、熊本年会の発表については下記のような指針にそって図表を作成してくださいますようにお願いいたします。また、図表の作成に当たっては、「色盲の人にもわかるバリアフリープレゼンテーション法」のサイト http://www.nig.ac.jp/color/をご参照下さい。

- ①口頭発表で映写する資料の使用言語については、当面、講演者の自由とする.
- ②ポスターの言語は日英どちらでもよいが、日本語で作る場合は、
 - a) 表題と要旨は必ず英文も付ける.
 - b) 図表の内容は英語使用者でもおおよそ分かるように、図なら縦軸と横軸の説明、表ならそれぞれの行列の説明を英文で付ける、図表の表題も英文があるのが望ましい。

1) 一般発表をされる方へ

会則7条3項により、年会の研究発表者は本会会員に限ることと定められています。発表者が本会の非会員である場合は発表前に入会手続きをとって下さい。

参加・発表申し込み時にポスターと口頭発表のどちらを希望するか、お知らせいただきましたが、ご自分の発表形式は、プログラムによってご確認下さい。

①ポスター発表について

ポスターパネルは 90 cm (幅) × 180 cm (高さ; 床まで 210 cm) です. ポスター貼り付けのためのピンは年会側で用意いたします.

ポスターの掲示・撤去:

- ・2日目に発表される方は、1日目の午前中に掲示し、2日目の 15:00 以降に撤去してください。撤去は、 3日目の午前 8時 30 分までに終了してください。この時間以降に掲示してあるポスターについては、大会実行委員会の方で撤去させていただきます。
- ・4日目に発表される方は、3日目の9時までに掲示してください。撤去は、4日目の $12:30 \sim 14:00$ の間にお願いします。14時過ぎに掲示してあるポスターについては、大会実行委員会の方で撤去させていただきます。

質疑応答(2日目・4日目ともに共通):

- · 奇数のポスターの発表者は、発表日の 9:00 ~ 10:00 に、
- ・偶数のポスターの発表者は、発表日の $10:30 \sim 11:30$ に、それぞれのポスター前にて質疑応答を行ってください。
- ②口頭発表について

口頭発表についての注意事項:

- ・口頭発表は質疑応答を含めて 15 分を予定しています。時間に沿った進行のため、12 分の発表と 2 分 30 秒の質疑応答を目安にしてください。
- ・発表には液晶プロジェクターのみが使用できます。会場内のスクリーンは1枚で、複数のプロジェクター による同時投影はできません。
- ・年会委員会では発表用のパソコンは用意いたしませんので、発表者は各自でご用意ください。
- ・前演者が発表を終了するまでに、ファイルを開いておいてください。

- ・外部モニターの認識にリスタートが必要なパソコンの場合には予めリスタートしておいてください。また、接続はミニ Dsub15 ピン外部出力コネクターを介して行いますので、マッキントシュ MacBook・ソニー Vaio 等 特殊な接続アダプターが必要な場合はご持参願います
- ・プロジェクターの解像度は、1024×768 ピクセル (XGA) です、図表を作成する際に参考にしてください。
- ・機器の操作に補助が必要な場合は演者ご自身で手配してください。
- ・発表される方は演台に用意してあるケーブルを使用し、差し終えた状態で外部モニター出力に切り替えてください。終了時には次の演者用にコネクターを外してもとの位置へ戻しておいてください。
- ・試写室は大学教育センター棟1Fの E106号教室に設けますので、ご利用ください。

2) シンポジウム講演者の方へ

シンポジウムでの講演は、講演時間の長さが異なるほかは一般講演の口頭発表と同様に行われます。その他の必要な事項についてはシンポジウムのオーガナイザーにご確認をお願いいたします。

6. ネットワークについて

年会会場内では無線 LAN が使用できます。ご希望の方は総合案内にお申し出ください。ID と PW をご案内いたします。ただし、ID数が十分とは言えませんことをご承知おき下さい。

7. 座長の方へ

座長をお引き受けの方は、担当時間の15分前には会場に集合して下さい、担当される方々で、分担を決めて下さるようお願いします。年会の前にご相談の上、分担を決めて下さっても結構ですが、開始前に集合して確認するようお願いします。

8. 特許

本学会は特許法 30 条にもとづく学術団体に指定されています。年会において発表された内容について、発表者が 6 ヶ月以内に特許出願する場合に限り、新規性を喪失しなかったものと見なされます(この規定は国内のみ有効で、EU では認められませんのでご注意下さい)。このためには書類の準備等が必要です。発表内容について特許出願を予定されている方は、学会ホームページ「特許手続きの証明について」の指示に従ってください。

9. 禁止事項

発表内容について、カメラ、ビデオ、携帯電話による撮影、講演音声の録音等を、発表者に無断で行うことを禁止します。

10. 年会中の連絡方法

・年会本部への連絡の方法

3月17日(年会前日)午後~21日(年会4日目)の年会本部へのご連絡やお問い合わせは e-mail(jspp2010@ nacos.com)をご利用下さい.

・年会参加者への連絡方法

年会参加者等への伝言は受付付近の「伝言板」に掲示します。会場内での呼び出し等は行いません。また、 「伝言板」は年会参加者相互の連絡にも自由にご利用下さい。

11. ミキサー

年会1日目のセッション終了後に生協Foricoにて、飲み物とおつまみのミキサーを予定しています。

12. 懇親会

年会2日目の3月19日(金)18:30からホテル日航熊本で行いますのでぜひご参加ください.

学会賞受賞式, 受賞講演も同じ会場で行われます.

ホテル日航熊本 〒860-8536 熊本市上通町2-1 Tel: 096-211-1111 http://www.nikko-kumamoto.co.jp/シャトルバスを運行する予定ですので御利用下さい.

13. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」

年会委員会では、高校生の理科教育のレベルアップに貢献するとともに、高校生の皆さんに植物生理学会の存在を印象づけることを通して、将来一人でも多くの植物生理学者が誕生することを目指し、年会特別企画「高校生生物研究発表会」を開催いたします。生徒の皆さんの発表に学会員各位が積極的に参加し、議論をしてくださるようにお願いいたします。さらに、当日行われるポスター賞の投票への参加もお願いいたします。高校生ポスター発表プログラムは別冊子として配付いたします。

日 時:年会4日目 3月21日(日)10:20~13:00

会 場:熊本大学黒髪北キャンパス 旧体育館(ポスター発表会場)

主 催:第51回日本植物生理学会年会委員会

後 援:熊本県教育委員会

09:00~10:20 ポスター掲出

10:20~10:30 開会式

10:30~11:30 ポスター説明および質疑応答. 優秀ポスター賞投票

12:30~13:00 表彰式, 閉会式

14. 関連集会

◆第12回植物オルガネラワークショップ「ゲノム時代の植物オルガネラ研究」

世話人(あいうえお順):小保方潤一,河野重行,楠見健介,小林裕和,坂本 亘,鹿内利治,高野博嘉

日 時:2010年3月17日 (水) 14:00 \sim 18:45

会 場:熊本市民会館(崇城大学市民ホール)

(http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/content/web/asp/kiji_detail.asp?ID=4119&mid=6&LS=25)

セッション1:オルガネラ分化の分子基盤 (14:05~15:35)

14:05 ~ 14:35 「シロイヌナズナ葯タペータム内の特異な脂質系オルガネラの分化」 永田典子(日本女子大・理)

14:35 ~ 15:05 「オルガネラ遺伝子発現を支える PPR タンパク質, その分子基盤」 中村崇裕(九大院・農, JST さきがけ)

 $15:05 \sim 15:35$ 「葉緑体形成異常を示す <u>albino or pale-green (apg)</u> 変異体の機能解析」 明賀史純¹、本橋令子²、篠崎一雄¹ (¹理化学研究所植物科学研究センター、²静岡大学)

15:35 ~ 15:50 休憩

セッション 2: ゲノム情報とオルガネラ機能(15:50 \sim 17:20)

 $15:50 \sim 16:20$ 「ゲノム情報とプロテオミクスを基盤にした色素体・ミトコンドリア分裂機構の解析」 吉田大和 1 , 黒岩晴子 1 , 河野重行 2 , 黒岩常祥 1 (1 立教大・極限生命情報研究センター, 2 東京大・新領域・先端生命)

16:20 ~ 16:50 「バイオインフォマティクスを利用した光合成研究」 高林厚史(北海道大学・低温科学研究所)

 $16:50 \sim 17:20 \qquad \lceil \text{Structure and biogenesis of the chloroplast NAD(P)H dehydrogenase complex} \rfloor$

Lianwei Peng¹, Yoichiro Fukao², Toshiharu Shikanai¹ (¹Graduate School of Science, Kyoto University, ²Graduate School of Biological Sciences, Nara Institute of Science and Technology)

17:20~17:35 休憩

17:35 ~ 18:35 特別講演「植物色素アントシアン―研究の歴史と今後の方向―」

吉玉國二郎(熊本大・院・自然科学)

18:35総合討論18:45閉 会

19:00~21:00 ミキサー 熊本市民会館内「勧業館」

上記のワークショップを第51回日本植物年理学会年会のサテライトとして開催します。ワークショップへ

の参加は無料です。また、ミキサーの参加費は3,500円(予定)で、当日会場にて徴収します。ワークショップおよびミキサーへの参加希望者は3月8日(月)までに次のホームページよりお申し込み下さい。当日参加も歓迎します。

http://sfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/pctech/workshop

連絡先:高野博嘉

E-mail: takanohirovoshi@gmail.com TEL: 096-342-3432

◆第10回植物生体膜シンポジウム「膜輸送の制御機構」

世話人: 且原真木, 村田芳行

日 時:2010年3月18日(木)17:00~18:30

会 場:C会場(生体膜・イオン輸送関連の講演の続きになります。)

17:00 ~ 17:05 開 会

 $17:05 \sim 17:45$ Ni 集積植物由来 ZIP family トランスポーターの選択的二価金属イオン輸送

西田 翔(三重大学大学院)

17:45~18:25 植物のカドミウム集積に機能するトランスポーター

上野大勢 (岡山大学資生研)

18:25~18:30 閉会

本シンポジウムは、植物生体膜談話会が主催しております。シンポジウムへの参加は無料です。お問い合わせは、村田<muta@cc.okayama-u.ac.jp>まで、

◆植物生理若手の会2010 (第29回講演会)「高等植物の環境ストレス適応戦略」

高等植物は多種多様な環境ストレスに適応することでその生育を維持しており、ストレス適応機構の解明は将来の食糧増産などに道を切り拓く上で主要な研究課題となりつつあります。本年度の講演会では、高等植物の生育環境を取り巻く主要なストレス要因である病原菌感染、低温傷害、塩ストレスをテーマに、様々な視点からの議論を行いたいと思います。

夕刻よりの開催ですが、皆様の御参加をお待ち申し上げております.

事前登録は不要ですが、例年通り御弁当を一括注文いたしますので、希望される方は責任者までメール (isyppmeeting@yahoo.co.ip) にてご連絡願います.

日 時:2010年3月18日(木)18:30~21:00

会 場:年会会場(熊本大学黒髪北キャンパス)A会場

18:30~18:40 代表者挨拶,次期代表の選任(古市)

18:40 ~ 19:20 「蛋白質立体構造解析から見えてきた植物の免疫機構」

門田康弘(理化学研究所植物科学研究センター)

19:20~20:00 「植物の凍結耐性における細胞膜タンパク質の役割」

山崎誠和(東北大学大学院生命科学研究科)

20:00~20:40 「塩ストレス下における水・イオン恒常性機構」

堀江智明(岡山大学資源生物科学研究所)

20:40 ~ 21:00 総合討論

責任者:古市卓也(岡山大学資源生物科学研究所)

E-mail: takuya-f@rib.okayama-u.ac.jp / jsyppmeeting@yahoo.co.jp

Tel and Fax: 086-434-1236

植物生理若手の会 website: http://www014.upp.so-net.ne.jp/jsypp/

◆シアノバクテリア談話会2010「シアノバクテリアから学ぶ~27億年の進化とその能力」

日 時:2010年3月20日(土) 18:30~21:00

会 場:年会F会場

上記談話会を第51回日本植物生理学会年会の関連集会として開催します。大会3日目夕刻よりの開催となりますが、皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム等の詳細は下記のホームページをご参照ください。事前登録不要ですが、お弁当を希望される 方は3月11日(木)までに連絡先までメールにてお申しこみ下さい。

http://wiki.kazusa.or.jp/Workshop:Cyano2010

世話人:池内昌彦 寺内一姫

連絡先: 寺内一姫 terauchi@fc.ritsumei.ac.jp

◆PCP特別企画「Meet the Editors」: アクセプトされる論文―第2段―

PCP編集実行委員

日 時:(1)3月18日(木)12:00~13:00

(2) 3月21日 (日) $11:30 \sim 13:00$

会 場: C308 · C309 講義室

内 容:

大盛況となった名古屋大会の PCP セミナーの続編として、投稿された論文が実際にどのようなエディターによってハンドリングされ、どのような経緯で採否が決定されるか、またそれらに関する疑問を、審査の当事者であるエディターと著者となる皆様が双方向的な対話形式で語る会、 PCP でなくとも論文の投稿をお考えであれば必ず役に立つ情報が得られます。

15. 学会関連委員会

3月17日(水) 年会前日		
PCP編集実行委員会	$15:00 \sim 18:00$	C308·C309教室
3月18日(木) 年会1日目		
PCP編集委員会	$9:30 \sim 11:30$	C308·C309教室
広報委員会	$10:00 \sim 12:00$	C208教室
学会賞選考委員会	$11:00 \sim 12:00$	C211教室
GMO対応WG	$11:00 \sim 12:00$	C207教室
常任評議員会	$12:00 \sim 13:00$	C207教室
評議員会	$18:30 \sim 21:30$	C301教室(X会場)
3月19日(金) 年会2日目		
功績賞選考委員会	$10:00 \sim 11:00$	C211教室
3月20日(土) 年会3日目		
年会引継会	$12:00 \sim 13:00$	C207教室
広報委員・サイエンスアド	バイザー懇談会	
	$17:00 \sim 18:00$	C208教室

Time 2010/03/18 (Thu) 第1日目

	9	1	0	11 1	2 1	3 1	4	15	16	17 1	8	19) i
A						糖代謝		ンアノバク	テリア				理若手の会
В						情報伝達							
С						生体膜・イス	ナン輸送			第 10 回植物 シンポジウム (17:00-18:30	4		
D						転写制御	エピジュ制御	ニネティック	転写後制御				1
E						イオン・塩・		植	病虫害応答・傷害 植物微生物相互作 植物微生物相互作	作用(共生)			
F		1				植物ホルモン	ン・成長調節						
G						光合成色素・	・光捕集系						
н						細胞内輸送・	・蓄積・分泌	Ž.					
x						シンポジウムデータベース	'- S-01					評議員:	
Y						シンポジウ <i>L</i> 植物科学によ	S-02						
z						シンポジウ <i>I</i> 花色の分子橋 その発現制御	a S-03 機構──多様な	3分子構造					
P					ポスター 掲出	ポスター発き							
その他					PCP Meet the Editors (C308 • C309)						ミキサ	+— (Fo	rico)

Time 2010/03/19(Fri) 第2日目

	ę		1	0	1	1	1		13	1	4	1	5	1	6	1	7	8	1	9	
A								1						I						1	
В		1						1						†			1			1	
С								1						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1			1	
D		1						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1			1	
E								1									1			1	
F								1												1	
G		1						1									1			1	
н														 						1	
X								1	本音	『企画シ		ウム								1	
Y								1												1	
z		大米	€		4 甲 米5.2	Æ-P						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		 						1	
P &		奇数都 質疑/			偶数者 質疑/	本答 本答	ポスタ	7一発表	(前半)					文一撤去		変換で できまれる できまれる できまま できまま できまま できま できま できま できま できま できま	t		 黎辛		
その他		1			 										受賞課	精演 ル日航	熊本)		(ホテ	₹ ル日航!	熊本)

Time[®] 2010/03/20(Sat) 第3日目

		11 12	13	14		16		18	19	
A	炭酸同化			質・脂質	二次代謝					
В	栄養器官の発生・分化 生殖器官の発生・分化			発養器官の発 E殖器官の発						
С	吸収・転流・タンパク質修 蒸散 タンパク質・1	酵素	违	低・生殖		花成 光周性・	・リズム・時			
D	包括的解析・基盤技術			包括的	解析・基盤技術					
E	病虫害応答・傷害応答 植物微生物相互作用(共生 植物微生物相互作用(免疫	±)	植	高虫害応答・ 動物微生物相	傷害応答 互作用(共生) 互作用(免疫)					
F	植物士儿子》。	לה	乾		浸透圧 酸化		建度		シアノバ? 談話会 (18:30 ~	
G	電子伝達系・呼吸		X	だ受容体・光	応答					
н	オルガネラ			- ルガネラ			田胞壁			
x	シンポジウム S-04 植物の活性酸素シグナル		植	ノポジウム	S-07 ってリンを見っ					
Y	シンポジウム S-05 ユビキチンから探るタン 生命現象			,ンポジウム 対理モデルを	通して植物を理					
z	シンポジウム S-06 次世代モデル植物トマト 新展開	研究の	日		S-09 合同シンポジウ ンシング機構	L :				
P	ポスター発表(後半)									
その ポ	スター撤去 :00-8:30) スター掲出 :30-9:00)									

Time[®] 2010/03/21 (Sun) 第4日目

	9	10	11	12	13 1		15 ·	16	17 18	B 19	
A					光合成と環境						
В					栄養器官の発生殖器官の発	発生・分化 発生・分化					
С					細胞骨格						
D					胚発生,細胞		形成, 発芽				
E					細胞周期・分						
F					成長制御		細胞死				
G					光化学系 I 光化学系 II						
н					窒素固定・窒	國素代謝					
x					花成光周性・リス						
Y					シンポジウ <i>L</i> タンパク質の 能制御	s-10					
z					シンポジウ <i>L</i> 防御と共生: 見る普遍性と	、S-11 植物─微生 :特殊性	物相互作用に				
P		本号 応答 ター掲出 高	校生発表	ポスター撤去							
その他				PCP Meet the Editors (C308•C309)							

第1日目 午後 シンポジウム1

3月18日(木) 13:00~16:40 X会場

データベース講習会

オーガナイザー 矢野健太郎 (明治大・農) 大林 武 (東北大学大学院・情報科学)

13:00 はじめに 矢野健太郎

●座長:大林 武

13:10 **S01-1** 遺伝子発現データと機能アノテーションの活用法 濱田和輝、鈴木絢子、矢野健太郎(明治大・農)

13:50 **S01-2** ミヤコグサの栽培とゲノム情報におけるデータベースの利用法 橋口正嗣,田中秀典,明石 良(宮崎大・フロンティア)

14:30 休憩(10分間)

●座長:矢野健太郎

14:40S01-3百聞は一見にしかず一植物オルガネラ研究における画像データベースの構築とその利用一

<u>真野昌二 12</u>, 三輪朋樹 3, 西川周一 4, 三村徹郎 5, 西村幹夫 12 (1 基生研・細胞生物, 2 総合研究大学院大学・生命科学, 3 基生研・電算機室, 4名大・院・理, 5 神戸大・院・理)

15:20S01-4ウィキを基盤とした植物情報リソース
有田正規 ^{1,2,3} (¹東大新領域, ²理研 PSC, ³慶大先端生命研)

15:50 総合討論

第1日目 午後 シンポジウム2

3月18日(木) 13:00~15:40 Y会場

植物科学におけるプロテオミクス

オーガナイザー 柳澤修一 (東京大学農学生命科学研究科) 林 誠 (基礎生物学研究所高次細胞機構研究部門)

13:00	はじめに柳澤	修一
●座長:柳澤修一		
13:05 S02-1	プロテオミクスによる液胞機能の解析 <u>大西美輪</u> 1,2 ,吉田勝久 1 ,三村徹郎 1,2 (1 神戸大院・理, 2 JST・CREST)	
13:30 S02-2	ペルオキシソーム膜タンパク質の網羅的解析による新規輸送タンパク質の同定 <u>吉瀬(新井)祐子</u> ^{1,2} ,林 誠 ¹ ,西村幹夫 ¹ (1 基生研・細胞機構, 2 東農大・ゲノム解析センター)	
13:55 S02-3	プロテオミクスで植物の細胞核を知る 田村謙太郎 ¹ 、深尾陽一朗 ² 、橋詰祥子 ¹ 、西村いくこ 1 (1 京大院・理、 2 NAIST)	
●座長:林 誠		
14:20 S02-4	イネ免疫機構を制御するタンパク質複合体 Defensome のプロテオーム解析 藤原正幸 1 , 濱田 聡 2 , 深尾陽一朗 1 , 川崎 努 2 , 島本 功 2 (1 奈良先端大・バイ植物ユニット、 2 奈良先端大・バイオサイエンス)	`オ・
14:45 S02-5	ナノスケールでの植物プロテオミクス: 新規シグナル応答因子の同定に向けた3つの応用例 <u>秋 利彦</u> ^{1,2} ,柳澤修一 ^{1,2} (¹ 東京大学農学生命科学研究科, ² JST, CREST)	
15:10 S02-6	大腸菌を宿主としたシロイヌナズナ SUMO 化修飾系の再構成 ~ SUMO 化修飾部位の同定の試み ~ 田中克典 (関西学院大・理工・生命)	
15:35	おわりに	誠

37

第1日目 午後 シンポジウム3

3月18日(木) 13:00~16:20 Z会場

花色の分子機構一多様な分子構造とその発現制御

オーガナイザー 岩科 司 (国立科博・植物) 小関良宏 (農工大・工・生命) 作田正明 (お茶の水大・院・生命科学)

13:00		はじめに	作田正	E明
●座長:/	小関良宏			
13:05	S03-1	多様な花色を発現するアントシアニンとその色調発現機構 <u>吉玉國二郎</u> (熊本大・院・自然科学)		
13:35	S03-2	アントシアニン以外を主要色素とする花色の色素成分と発現の機構 <u>岩科 司</u> (国立科博・植物)		
●座長:岩	岩科 司			
14:10	S03-3	花弁におけるカロテノイドの蓄積制御機構 大宮あけみ、山溝千尋、岸本早苗(農研機構花き研)		
14:40	S03-4	アントシアニン生合成の進化―ナデシコ目の潜在的なアントシアニン合成能 作田正明 (お茶の水大・院・生命科学)		
●座長:1	作田正明			
15:15	S03-5	花色の多様性を生み出すアントシアニンの修飾機構 小関良宏,佐々木伸大,松葉由紀,阿部 裕(農工大・工)		
15:45	S03-6	アントシアニン生合成経路の改変による新花色品種の作出 田中良和(サントリー・植物科学研)		
16:15		おわりに	岩科	司

第3日目 午前 シンポジウム4

3月20日(土) 9:00~12:00 X会場

植物の活性酸素シグナル

09:00 **S04-1** 植物の活性酸素シグナル〜はじめに 朽津和幸(東京理科大・理工・応用生物科学)

● 座長: 朽津和幸

09:05 S04-2 ROS signaling in animal cells 赤池孝章(熊本大・院医)

09:25 S04-3 ROS-mediated ABA signaling in guard cells

Fabien Jammes¹, Dongxiu Zhang¹, Jun Zheng¹, Erin Doyle¹, Izumi Mori², Julian Schroeder³, Shintaro Munemasa⁴, Yoshiyuki Murata⁴, Brian Ellis⁵, <u>June M Kwak</u>¹ (¹University of Maryland, ²Okayama University, ³University of California, San Diego, ⁴Okayama University, ⁵University of British Columbia)

09:50 S04-4 低分子 GTPase OsRac1 による植物免疫における活性酸素生成の制御 <u>島本 功</u>¹,Hann Ling Wong¹,河野洋治¹,石川洋輔¹,小田 隆²,清水敏之²,

(1奈良先端大バイオ.2横浜市大)

●座長:川合真紀

10:15 S04-5 植物の Ca²⁺- 活性酸素情報伝達ネットワーク

<u>朽津和幸</u>,木村幸恵,河原崎朋子,先崎栄里子,賀屋秀隆(東京理科大・理工・応用生物科学)

10:40 S04-6 Regulation of NADPH Oxidase-Mediated ROS Generation and Role in Plant Immunity Hirofumi Yoshioka(名大院生農)

●座長:小川健一

11:05 S04-7 Glutathione's role in ROS signaling

<u>小川健一</u>^{1,2}(¹RIBS Okayama, ²JST, CREST)

11:30 S04-8 Lipid metabolism and ROS-mediated plant cell death

<u>川合真紀</u> $^{1.3}$, 長野 稔 2 , 石川寿樹 $^{1.2}$, 内宮博文 $^{2.3.4}$ (1 埼玉大 · 理工研, 2 東大 · 分生研, 3 埼玉大 · 環科研, 4 岩手 · 生工研)

11:55 おわりに 小川健一

第3日目 午前 シンポジウム 5

3月20日(土) 9:00~12:00 Y会場

ユビキチンから探るタンパク質制御・生命現象

オーガナイザー 柳川由紀 (奈良先端大・バイオ・植物ユニット) 山口淳二 (北大院・生命)

09:00		はじめに	柳川由紀
●座長:	柳川由紀		
09:05	S05-1	植物ユビキチン - プロテアソームシステムの特徴 - 葉器官サイズ制御を例とし 山口淳二 (北大院・生命)	7
09:30	S05-2	酵母26S プロテアソームの分子集合と作動原理 佐伯 泰 (東京都臨床医学総合研究所・先端研究センター)	
09:55	S05-3	ユビキチンリガーゼとユビキチン転移酵素の認識機構の解明 <u>加藤悦子</u> (生物研)	
●座長:	山口淳二		
10:20	S05-4	ユビキチン化関連タンパク質の網羅的解析 井川智子,藤原正幸,深尾陽一朗, <u>柳川由紀</u> (奈良先端大・バイオ・植物	コユニット)
10:40	S05-5	F-BOX パネルの作成と利用 松井 南¹, 堀井陽子¹, 高橋直紀¹, 新島 薫¹², 川島美香¹, 近藤陽一¹, 黒田浩文¹³ (¹理研・PSC・植物ゲノム, ²横浜市大・環境生命, ³インプライノベーションズ)	
11:05	S05-6	Ring type E3 ligase SGR9 は重力受容に重要なアミロプラスト動態制御に関与 <u>森田(寺尾)美代</u> 12 , 中村守貴 1 , 田坂昌生 1 (1 奈良先端大・バイオ, 2 JST・	
11:30	S05-7	翻訳後修飾SUMO化による環境ストレス応答機構 <u>三浦謙治</u> (筑波大・生命環境)	
11:55		おわりに	山口淳二

第3日目 午前 シンポジウム 6

11:35

おわりに

3月20日(土) 9:00~11:40 Z会場

次世代モデル植物トマト研究の新展開

オーガナイザー 浅水恵理香 (筑波大院・生命環境) 青木 考 (かずさ DNA研・生体機能)

09:00		はじめに
●座長	:浅水恵理都	
09:05	S06-1	中性植物トマトにおける花成制御と形態形成に関わる遺伝子群に関する研究 <u>加藤一幾</u> ,吉田理一郎, Rym Fekih, 江面 浩, 溝口 剛 (筑波大・院・生命環境 科学)
09:30	S06-2	トマト ACC 合成酵素 LeACS2 の翻訳後制御機構の解析 上吉原裕亮, <u>森 仁志</u> (名古屋大・生命農)
09:55	S06-3	Micro-Tom as a powerful model for studying root-knot nematode infection of plants Arshana Nor Noorul Amin ¹ , Yosuke Maruyama ² , Naoko Goto ⁴ , Erika Asamizu ³ , Hiroshi Ezura ³ , Mitsuru Osaki ¹ , Junji Yamaguchi ² , <u>Derek Goto</u> ^{1,4} (¹ Grad Sch Agriculture, Hokkaido Uni, ² Fac Adv Life Sci, Hokkaido Uni, ³ Gene Res Centre, Univ. Tsukuba, ⁴ CRIS, Hokkaido University)
●座長	:青木 考	
10:20	S06-4	トマトモザイクウイルス抵抗性遺伝子 <i>Tm-1</i> とトバモウイルスの宿主域
		<u>石橋和大</u> ^{1,2} ,石川雅之 ^{1,2} (¹ 農業生物資源研究所, ² PROBRAIN)
10:45	S06-5	<u>石橋和大</u> ^{1,2} , 石川雅之 ^{1,2} (¹農業生物資源研究所, ²PROBRAIN) マイクロトムを用いたクロモプラスト分化機構解明のためのプラスチドプロテオーム解析 <u>本橋令子</u> ¹ , 鈴木美穂 ¹ , 高橋祥子 ¹ , 西村篤人 ¹ , 道羅英夫 ² , 切岩祥和 ¹ , 藤原正幸 ³ , 深尾陽一郎 ³ , 永田典子 ⁴ (¹静大・農, ²静大・遺伝子実験センター, ³奈良先端大・バイオ・植物ユニット, ⁴日本女子大・理)

第3日目 午後 シンポジウム7

3月20日(土) 13:30~16:50 X会場

植物はどうやってリンを見つけて、運んで、利用するか

オーガナイザー 三村徹郎 (神戸大院・理) 小山博之 (岐阜大・応用生物) 中西友子 (東京大院・農学生命)

13:30	はじめに
●座長:中西友子	
13:40 S07-1	クラスター根を形成する植物のリン吸収機構 <u>和崎 淳</u> (広島大院・生物圏)
14:10 S07-2	菌根菌によるリン酸吸収 <u>畑 信吾</u> (名古屋大・生命農学)
14:40 S07-3	Genetics to unravell phosphate sensing in Arabidopsis (Video 発表を予定) <u>Laurent Nussaume</u> (Inst. Biotech. Environ. Biol., CNRS/CEA/Univ Aix-Marseille)
●座長:小山博之	
15:10 S07-4	植物体内におけるリンの取り込み、分配、蓄積の生理学 三村徹郎(神戸大院・理・生物)
15:40 S07-5	植物におけるリン酸の吸収動態のリアルタイムイメージング 中西友子(東京大院・農学生命科学)
●座長:三村徹郎	
16:10 S07-6	低リン酸耐性植物作出のバイオテクノロジー <u>小山博之</u> (岐阜大・応生)
16:40	総合討論

第3日目 午後 シンポジウム8

3月20日(土) 13:30~16:40 Y会場

数理モデルを通して植物を理解する

オーガナイザー 杉山宗隆(東京大・院・理・植物園) 藤田浩徳(基生研・共生システム)

13:30		はじめに	藤田浩徳
●座長	:藤田浩徳		
13:35	S08-1	数理モデルから植物の水輸送プロセスを理解する <u>種子田春彦¹</u> , 舘野正樹 ² (¹ 東京大・理, ² 東京大・日光植物園)	
14:05	S08-2	植物の先端成長パターンの定量解析と数理モデル化の試み <u>岩元明敏</u> ¹ ,近藤衣里 ¹ ,杉山宗隆 ² (¹ 東京学芸大・自然・生命, ² 東大・ 植物園)	完・理・
14:35	S08-3	開花制御の数理モデル: 一年草と多年草, そして間欠的繁殖を分ける分子機 佐竹暁子 ^{1,2} (¹ 北大・創成, ² JST さきがけ)	 冓
●座長	:杉山宗隆		
15:05	S08-4	概日時計の時空間ダイナミクスを記述する数理モデル 福田弘和 1,2 (1 大阪府大・生命環境、 2 JST さきがけ)	
15:35	S08-5	葉肉細胞の分裂・伸長シミュレーション <u>矢野覚士</u> ¹ ,塚谷裕一 ^{1,2} (¹ 自然科学研究機構・基生研, ² 東大院・理)	
16:05	S08-6	植物パターン形成の数理モデル解析:葉脈と茎頂分裂組織 <u>藤田浩徳</u> ¹ ,望月敦史 ² ,川口正代司 ¹ (¹ 基生研・共生システム, ² 理研・	基幹研)
16:35		おわりに	杉山宗隆

第3日目 午後 シンポジウム9

3月20日(土) 13:30~16:00 Z会場

日仏 SAKURA 合同シンポジウム:植物の環境センシング機構

オーガナイザー Izumi C. Mori (Okayama Univ.) Tomonori Kawano (Univ. Kitakyushu)

●座長: Tomonori Kawano

13:30 S09-1 Plant hormone signal integration in guard cells

<u>Izumi C. Mori</u>¹, Shintaro Munemasa², Naoki Saito², Megumi Watanabe-Sugimoto², Misugi Uraji², Kenji Oda³, Yoshimasa Nakamura², Yasuaki Shimoishi², Yoshiyuki Murata² (¹RIB, Okayama Univ., ²Grad. Sch. Nat. Sci. Tech., Okayama Univ., ³RIBS Okayama)

14:00 S09-2 Before and after SnRK2 kinases in ABA signaling

Sylvain Merlot^{1,4}, Caroline Sirichandra¹, Florina Vlad¹, June M. Kwak², Pedro L. Rodriguez³, Christiane Lauriere¹, Jeffrey Leung¹ (¹CNRS, Institute des Sciences du Vegetal, France, ²Department of Cell Biology and Molecular Genetics, University of Maryland, USA, ³Instituto de Biologia Molecular y Celular de Plantas, Consejo Superior de Investigaciones Cientificas, Spain, ⁴Present address: IRD, LSTM UMR113, Noumea Cedex, New Caledonia)

14:30 S09-3 Protein kinases in ROS-mediated guard cell ABA signaling

Fabien Jammes¹, Carline Sirichandra³, Hengcheng Hu¹, Dan Gu¹, Dongxiu Zhang¹, Jun Zheng¹, Yoshiyuki Murata², Sylvain Merlot⁴, <u>June M Kwak</u>¹ (¹University of Maryland, ²Okayama University, ³Centre National de la Recherche Scientifique, ⁴IRD - Centre de Noumea)

●座長: Izumi C. Mori

15:00 S09-4 Anion channel activity increase, an unavoidable event in ozone-induced programmed cell death

Takashi Kadono^{1,2}, Daniel Tran¹, Rafik Errakhi¹, Takuya Hiramatsu², Patrice Meimoun¹, Joel Briand¹, Tomonori Kawano^{1,2}, <u>Francois Bouteau</u>^{1,2} (¹LEM, Univ. Paris Diderot-Paris 7, ²Fac. of Env. Eng., Univ. Kitakyushu)

15:30 S09-5 Comparison of the classical concepts and recent experimental evidences for the ecophysiological sensing mechanism in living plants

<u>Tomonori Kawano</u>^{1,2}, Francois Bouteau^{1,2} (¹Fac. of Env. Eng., Univ. Kitakyushu, ²LEM, Univ. Paris Diderot-Paris 7)

第 4 日目 午後 シンポジウム 10

3月21日(日) 13:00~16:00 Y会場

タンパク質の翻訳後修飾と植物の機能制御

オーガナイザー 梅澤泰史 (理化学研究所植物科学研究センター) 平山隆志(理化学研究所基幹研究所・横浜市立大学)

13:00		はじめに	平山隆志
●座長	: 平山隆志		
13:05	S10-1	気孔孔辺細胞における青色光シグナルのイオン輸送への変換 <u>島崎研一郎</u> , 井上晋一郎, 武宮淳史(九大・院・理)	
13:30	S10-2	タンパク質のリン酸化・脱リン酸化が支配する植物ホルモンアブシジン酸の達経路 <u>梅澤泰史</u> ¹ ,平山隆志 ^{2,3} ,篠崎一雄 1 (1 理研・PSC, 2 理研・基幹研, 3 横生命ナノシステム)	
13:55	S10-3	ジベレリン (GA) 情報伝達系におけるユビキチン依存的タンパク分解機構と (上口 (田中) 美弥子, 平野 恒, 島田麻子, 松岡 信 (名大・生物機能 究センター)	
●座長	:梅澤泰史		
14:20	S10-4	SUMO E3 ligase HIGH PLOIDY2 regulates endocycle onset and meristem ma Arabidopsis <u>石田喬志</u> ,杉本慶子(理研·PSC)	intenance in
14:45	S10-5	The redox and proteolysis-coupled transcription cycles regulate the salicylic acid $\underline{8$ 田安臣}(香川大総合生命)	signaling
15:10	S10-6	ペプチドホルモンの生理機能に必須な2つの翻訳後修飾:チロシンの硫酸化のアラビノシル化 <u>松林嘉克</u> (名大・生命農学)	とプロリン
15:35		総合討論 平山隆志	・梅澤泰史

第 4 日目 午後 シンポジウム 11

3月21日(日) 13:00~16:00 Z会場

防御と共生:植物一微生物相互作用に見る普遍性と特殊性

オーガナイザー 内海俊樹 (鹿児島大・院理工) 佐伯和彦 (奈良女子大・理)

13:00 はじめに 内海俊樹

●座長:内海俊樹

13:05 S11-1 Global infectious strategy of *Ralstonia solanacearum* on host plants

<u>曳地康史</u>¹, 吉用武史¹, 神田絢美¹, 中野真人¹, 張 勇², 大西浩平², 木場章範¹ (¹高知大・植物工学, ²高知大・総合研セ)

13:25 S11-2 宿主側防御応答への根粒菌側の対抗手段:多様性と宿主による違い

<u>佐伯和彦</u>¹, 丸屋淳平^{1,2}, 羽生真樹^{1,2}, 東 未来¹, 岡崎 伸¹(¹奈良女子大・理, ²阪大・院・理)

13:45 **S11-3** キチン受容体を介した病原体認識と防御応答誘導

渋谷直人, 賀来華江 (明治大学農学部生命科学科)

14:05 **S11-4** 抵抗性から共生へ: Nod Factor 受容体の分子進化

<u>中川知己</u>¹,賀来華江²,下田宜司¹,杉山暁史³,島村昌幸⁴,高梨功次郎³,矢崎一史³,青木俊夫⁴,渋谷直人²,河内 宏¹(¹生物研,²明治大・農,³京都大・生存圈,⁴日本大・生物資源)

●座長:佐伯和彦

14:25 **S11-5** 共生窒素固定系におけるディフェンシン様ペプチドの役割

<u>内海俊樹</u>¹, Willem Van de Velde², Grigor Zehirov¹, Agnes Szatmari³, 石原寛信¹, Benoit Alunni², 九町健一¹, 阿部美紀子¹, Attila Kereszt⁴, Eva Kondorosi^{2,4}, Peter Mergaert² (¹鹿児島大・院理工, ²フランス・植物科学研, ³ハンガリー・植防研, ⁴ハンガリー・ベイ・ゾルタン財団)

14:45S11-6病害抵抗性におけるアブシジン酸の役割

仲下英雄(理研・知財セ)

15:05 **S11-7** ミヤコグサの ABA 低感受性変異体 enf1 の共生窒素固定能と応用の可能性

富永晃好¹, 永田真紀², 夫津木耕一¹, 阿部秀俊¹, 内海俊樹², 阿部美紀子², 九町 健一², 橋口正嗣³, 明石 良³, Ann Hirsch⁴, 有馬 進¹, <u>鈴木章弘</u>¹(¹佐賀大・農, ²鹿児島大院・理工, ³宮崎大・フロンティア, ⁴Dept. of MCDB, UCLA)

15:25 総合討論 佐伯和彦

第2日目 午後 授賞式・受賞講演

3月19日(金) 16:00~17:45 ホテル日航熊本

日本植物生理学会授賞式 学会賞・奨励賞・PCP 論文賞・フェローシップ

16:00	選考経過報告	各選考委員会委員長
16:15	賞状授与	会長
16:22	日本植物生理学会若手海外共同研究フェローシップ 賞状授与 第7回「植物のオルガネラ運動はすべてアクトミオシン系依存か 末次憲之(九州大学大学院・理学研究院生物科学部門)	会長?」

日本植物生理学会賞・受賞講演

16:25	A01	日本植物生理学会賞
10.25	AUT	日本個物生理子会員

「シロイヌナズナを用いた植物器官発生機構の解析」 岡田清孝(自然科学研究機構・基礎生物学研究所)

16:45 A02 日本植物生理学会奨励賞

「植物の膜交通 ~分子機構と高次機能発現における役割の研究~」 上田貴志(東京大学大学院・理学研究科)

17:05 A03 日本植物生理学会奨励賞

「植物の核内倍加とサイズ制御の発生遺伝学的解析」 杉本慶子(理化学研究所・植物科学研究センター)

17:25 A04 PCP論文賞

渡辺雄一郎(東京大学大学院・総合文化研究科)

Atsushi Takeda, Shintaro Iwasaki, Toshiaki Watanabe, Maki Utsumi and Yuichiro Watanabe (2008)

The Mechanism Selecting the Guide Strand from Small RNA Duplexes is Different Among Argonaute Proteins. (*Plant Cell Physiol.* 49(4): 493–500.)

3月19日(金) 13:00~15:00 X会場

本部企画シンポジウム 植物生理学会は GMO 関連課題にいかに取り組むべきかを考える

	はじめに	田畑哲之	(かずさ DNA 研究所)
13:00	概況と植物生理学会の関わり 小泉 望 (大阪府立大学)		
13:15	世界の遺伝子組換え作物 福冨文武(バイテク情報普及会・事務局長)		
13:35	農林水産省の取り組み 横田敏恭 (農林水産省技術会議事務局技術政策課	長)	
13:55	経済産業省,文部科学省の取り組み 江面 浩 (筑波大学)		
14:15	社会受容に向けた取り組み 鎌田 博 (筑波大学)		
14:35	質疑応答・総合討論		
14:50	会長総括		

一般講演(口頭)プログラム

著者が9名以上の講演は、紙面の都合上9番目以下の著者を省略させていただきました。全著者名は要旨集の要旨を参照して下さい。

●第1日 3月18日(木) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	糖代謝	情報伝達	生体膜・イオン輸送	転写制御
13:00	1pA01 デンプン合成に関与するイソアミラーゼ 複合体構造の多様性 <u>内海好規</u> 藤田直子,中村保典(秋田県立 大・生物資源)	1pB01 プロテインキナーゼの基質特異性の操作: カルシウム依存性プロテインキナーゼ NtCDPKIのN末端非保存領域は転写因子 RSGの基質認識において重要である <u>伊藤丘</u> , 中田克, 石田さらみ, 高橋陽介1 (「広島大・院・理、 ² 産総研・ゲノムファクト リー、 ³ 東京大・院・理)	1pC01 高浸透圧ストレス下におけるオオムギ根の水輸送活性制御機構の解明 金子智之、堀江智明、柴坂三根夫、且原真木 (岡山大・資生研)	1pD01 転写因子IDEF1による2段階の鉄欠乏応答 <u>小林高館</u> ¹ 板井玲子 ¹ , 小郷裕子 ¹ , 筧雄介 ¹ , 中西啓仁 ¹ , 西澤直子 ¹² (¹ 東大院・農, ² 石川 県大・生物資源工学)
13:15	1pA02 スターチシンターゼSSI/SSIIIa活性が低下 したイネ変異体 廃田直子, 佐藤瑠衣, 林亜樹, 児玉桃子, 伊藤るみ子, 相原里美, 中村保典(秋田県大・ 生贄)	枝1, 末吉邦2, 藤原正幸3, 深尾陽一朗3, 山口	1pC02 テッポウユリ花粉プロトプラストによる 植物アクアポリンの機能解析 山田住史: 梁田健一2 松澤篤史: 田中一 朗 ¹² , <u>塩田肇</u> ¹² (¹ 横浜市大・院・国際総合科 学, ² 横浜市大・院・生命ナノシステム科学)	1pD02 シロイヌナズナにおける低温誘導性転写 因子遺伝子 <i>DREB1</i> の転写制御解析 城所聡 ¹² 、圓山恭之進 ² 、中鳥一雄 ² 、井村喜 之 ² 、刑部祐里子 ¹ 、藤田康成 ² 、溝井順哉 ¹² 、篠崎一雄 ² 他(『東大院・農学生命科学、 ² 国 際農研・生物資源、 ³ 理研・植物科学セ)
13:30	1pA03 イネスターチシンターゼ(SS)IIIa/SSIVb 工重変異体を用いたSSIVbの機能解明 豊澤佳子、伊藤るみ子、吉田真由美、中村保 典、藤田直子(秋田県大・生資)	1pB03 活性酸素種生成酵素 Atrboh の活性制御機構の解析:異種共発現系の構築と AtRac/ROPの関与の検証 先崎栄里子. 賀屋秀隆. 朽津 和幸(東京理科大・院・理工・応用生物)	1pC03 動物細胞で発現する植物膜輸送体遺伝子 ライブラリとその総当たりスクリーニング 中西洋一, 佐藤世理(名大・農)	1pD03 ICE1と相互作用する MYC67, 70, 71は低温 応答の負の制御因子である 太田賢 ¹ , Jian-Kang Zhu ² , Paul M. Hasegawa ³ , 三浦謙治 ¹ (¹ 筑波大学・生命環境科学研究 科, ³ Department of Botany and Plant Sciences, University of California, Riverside, ³ Center for Plant Environmental Stress Physiology, Purdue University)
13:45	1pA04 構異化グローバルレギュレーターSigE の 過剰発現によるシアノバクテリア糖代謝 の改変 小山内崇 ¹² 、及川彰 ² 、東美由紀 ³ 、田中寛 ⁴ 、 斉藤和季 ²⁵ 、平井優美 ² 、池内昌彦 ¹ (東大・ 総合文化、 ² 理研・PSC、 ³ 東大・分生研、 ⁴ 千 葉大・閩芸、 ⁵ 千葉大・薬)	1pB04 シロイヌナズナ活性酸素種生成酵素 AtroohD, AtroohF活性制御候補因子の単離 河原崎朋子, 路川真貴, 今井亜耶, 新堀仁 美、賀屋秀隆, 朽津和幸(東京理大・院理工・ 応生)	1pC04 細胞膜プロトンポンプの in vitro リン酸化 反応の解析 中村英 ¹ 、鳥崎研一郎 ² 、木下俊則 ¹ ('名古屋 大、院理・生命理学、 ² 九州大・院理・生物科 学)	1pD04 遺管分化マスター因子の発現を制御する 転写因子の探索とその解析. 遠藤仁 ¹³ , 山口雅利 ² , 中野仁美 ¹ , 西窪伸之 ⁴ , 大谷美沙都 ³ , 片山義博 ¹ , 出村拓 ²³ (¹ 農工大 院・BASE, ² 奈良先端大・バイオ, ³ 理研 PSC, ⁴ 王子製紙(株))
14:00	1pA05 シアノバクテリアにおけるグリコーゲン 枝作り酵素およびGH57ファミリー遺伝 子の機能解析 <u>鈴木英治</u> , 小野峻矢, 西田哲也, 小野田美 穂, 中村保典 (秋田県大・生物資源科学)	1pB05 環境刺激に応答した根毛伸長における PPSK遺伝子の機能 和田悠貴香 ¹ 、草野博彰 ² 、安田敬子 ¹ 、柘植知 彦 ¹ 、青山卓史 ¹ (¹ 京都大学・化学研究所、 ² 東京理科大)	1pC05 細胞膜プロトンポンプの活性調節に関わる脱りン酸化反応の生化学的解析 <u>林優紀</u> : 鳥崎研一郎 ² , 木下俊則 ¹ (「名古屋 大・院理・生命理学、 ² 九州大・院理・生物科 学)	1pD05 Chromatin and DNA dynamics on the transcriptional repression through the EAR-motif repression domain in plants Kyoko Matsui ¹ , Kentaro Tamura ² , Ikuko Hara-Nishimura ² , Masaru Ohme-Takagi ¹ (¹ AIST, ² Kyoto Univ.)
14:15	1pA06 イネデンプン枝作り酵素アイソザイムの 反応特性 <u>中村保奥</u> ¹ ,内海好規 ¹ ,澤田隆行 ¹ ,相原里 美 ¹ ,内海稚佳子 ¹ ,吉田真由美 ¹ ,北村進 ² (¹ 秋田県大・生物資源、 ² 大阪府大院・生命 環境)	1pB06 ホスファチジルイノシトールリン酸、カルモジュリンと相互作用する新規カルシウム結合蛋白質の生化学的特性と生理応答加藤真理子、長崎菜穂子、井出悠葵、前島正義(名大院・生命農)	1pC06 シロイヌナズナK*チャネルの輸送活性調 節機構の検討 佐藤姿子! 佐藤裕樹!,深尾陽一朗 ³ ,藤原正 幸 ² , 梅澤泰史 ³ , 篠崎一雄 ⁸ , 日弁隆雄 ⁴ , 谷口 光隆 ⁸ 他(*東北大院・エ。 ⁸ 奈良先端大 ³ 理研、 ⁴ 福井県大, ⁵ 名大院・生命農, ⁶ 北大・創成研 究機構)	エピジェネティック制御 1pD06 Arabidopsis trithorax 遺伝子群による FLOWERING LOCUS C のエピジェネ ティックな転写活性化機構の解明 玉田洋介 ¹² , Jae-Young Yun ¹ , Seung chul Woo ¹ , Ye Eun Kang ¹ , 増田典子 ¹ , Richard M. Amasino ¹ (¹ Dept. of Biochem, UW-Madison, ² 基生研・生物進化)
14:30	1pA07 トマト果実の糖代謝関連酵素活性におよ はす根域冷却の影響 長尾学 ¹ , 藤村恵人 ² , 鈴木健策 ¹ (¹ 東北農業 研究センター, ² 福島県農業総合センター)	1pB07 Analysis of suppressor mutants of a PARN deficient mutant, ABA hypersensitive germination2-1 平山陸志 ¹² , 牛山朝 ¹ , 鳴坂真理 ³ , 仲下英雄 ² , 鳴坂義弘 ³ , 林晋平 ¹ (¹ 横浜市大院・生命ナノ, ² 理研・基幹研、 ³ 岡山 RIBS)	1pC07 出芽酵母を用いたシロイヌナズナのCa ²⁺ 透過性機械受容チャネル候補の構造と機 能の解析 <u>中野正貴¹²</u> 飯田和子 ³ , 丹生谷博 [*] , 飯田秀 利 ⁵ (学妻夫・教育・生命科学 [*] 農工大・ 連合農学 [*] , 都臨床研・細胞膜情報伝達2, ⁴ 農工大・遺伝子実験施設 [*] , 5岡崎統合バイ オ・生命環境)	1pD07 26S プロテアソームサブユニットを介した 遺伝子発現制御機構の解析 <u>眞木祐子</u> ¹ , 佐古香織 ¹ , 綿引雅昭 ¹ , Derek Goto ² , 山口淳二 ¹ (「北大院・生命、 ² 北大・創 成)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
イオン・塩・金属	植物ホルモン・ 成長調節物質	光合成色素・光捕集系	細胞内輸送・蓄積・分泌	シン	シン	シン	
1pE01 アサガオの開花に伴う表層細胞の 液胞pH上昇とイオンの蓄積の普 遍性について 吉田久美: 三木直子 ¹² (「名古屋大 院・情報科学、 ² 名古屋大院・理)	1pF01 プラシノステロイド情報伝達突然 変異体 <i>bils</i> 、 <i>bg2</i> における葉緑体 制御機構の解析 <u>中野雄</u> 宣 ¹⁸ 、山上あゆみ ¹ 、小松知 之 ¹³ 、川出洋 ³ 、夏目雅裕 ³ 、中澤美 紀・松井南 ⁴ 、Chory Joanne ⁴ 他(7理 研・基幹研・植物化学生物学研究 ユニット、 ⁵ Salk Inst. ³ 東京農工大 院・農、 ⁴ 理研PSC、 [*] 東大院・農学 生命、 ⁹ JST-さきがけ)	1pG01 オキナワモズク (Cladosiphon okamuranus) のアンテナ色素蛋白 複合体フコキサンチン-クロロ フィル alc蛋白質 (FCP) の色素 組成と機能解析 喜多麻美子 ¹² 、藤井律子 ¹² , 伊波匡 彦,橋本秀樹 ¹² (¹ 阪市大・院理, ² CREST/JST, ³ (株) サウスプロダ クト)	1pH01 高圧凍結技法による単膜系オルガネラの網羅的解析:根短組織 豊岡公徳 ¹ 、後藤友美 ¹ 、佐藤繭子 ¹ 、 松岡健 ² (担研・植物センター, ² 九州院農・植物栄養)	ポジウムS-01 データベ	ポジウムS-02 植物科学	ポジウムS-の 花色の分	13:00
1pE02 シロイヌナズナSTOP1転写因子は 酸耐性とアルミニウム耐性に関わる複数の遺伝子を制御する 澤木宣忠', 井内聖', 小林安文', 櫻 井望', 小林佑理子', 柴田大輔', 小 林正智', 小山博之' (「岐阜大・応生, ² 理研・バイォリソースセンター, ³ かずさDNA研・ゲノムバイテク)		1pG02 GARP型転写因子 Golden2-like (GLK)の発現制御によるシロイヌ ナズナの根での可塑的な葉緑体分 化 小林康一 ¹ , 深城英弘 ² , 野口航 ² , <u>増</u> 田建 ¹ (¹ 東大院・総合文化, ³ 神戸 大院・理, ³ 東大院・理)	1pH02 高等植物におけるAtg6-ホスファ チジルイノシトール3キナーゼ複 合体の生理機能 藤木友紀 ¹ , 西田生郎 ¹ , 大隅良典 ² (¹ 埼玉大・院・理工、 ² 東工大・総合 研究院・先進研究)	ース講習会	学におけるプロテオミクス	分子機構―多様な分子構造とそ	13:15
1pE03 ダイズ耐酸性遺伝子のシロイヌナズナオルソログの解析 森田恵理子. 今泉隆次郎. 綾部真 一、青木梭夫(日本大・生物資源・ 応用生物)	1pF03 ブラシノステロイド情報伝達突然 変異体bs1, bil6の原因遺伝子の機 能解析 鳴田勢津子¹, 小松知之¹². 中澤美 紀³, 松井南³, 川出洋², 安部浩², 夏 日雅裕², 淺見忠男հ他(理研・基 幹研・植物化学生物学研究ユニッ ト、²農エナ・院。³理研・PSC、'理研・ ASI, ⁵東大・農学生命, ⁵JST・さき がけ)	1pG03 低温共焦点レーザー顕微スペクト ル蛍光法による光合成色素-タン パク質複合体の構築過程の検討 田原由香里, 奥井伸輔、加藤渉、柴 田穣, 伊藤繁(名古屋大・理)	1pH03 植物細胞内交通におけるミオシン モーターの機能解析 <u>富永基樹</u> ¹ 、安部弘 ¹ 、齊藤知恵子 ¹ 、 江波和高 ² 、庄田恵子 ¹ 、栗井千絵 ¹ 、 植村知博 ² 、上田貴志 ² 他(¹ 理研・ 基幹研・中野生体膜、 ² 東京大・院・ 理・生物科学)			とその発現制御	13:30
1pE04 イネにおけるムギネ酸顆粒の研究 第二報 野副朋子 ¹ . 長坂征治 ² , 高橋美智 子 ³ ・中西啓仁 ² . 西澤直子 ¹⁴ (「東大院・農。 ² 東洋大・生命科学。 ³ 宇都 宮大・農。 ⁴ 石川県立大)	lpF04 イネとシロイヌナズナで異なる活性を示す合成プラシノステロイドの解析 中村航子 ¹⁵ , 藤岡昭三 ¹ , 辻本雅文 ¹ , 松岡信 ² , 吉田茂男 ³ , 木下後則 ¹ , 瀬 戸秀春 ¹ , 中野雄司 ¹ (¹ 理研・基幹研、 ² 名大・生物機能開発利用研究センター、 ³ 理研・PSC、 ⁴ 名大・理、 ⁵ 埼玉 大・理工)	IpG04 ニトロゲナーゼ類似型プロトクロロフィリド還元酵素の触媒コンボーネントを構成するBchB蛋白質のC・未端保存領域の解析野亦次郎、張本純平、村木則文 ² 、栗栖源嗣 ² 、藤田祐一 ¹³ (¹ 名大・院生命農 ² 阪大・蛋白研、JST・さきがけ)	1pH04 植物特異的ミオシンVⅢのライブ イメージングと相互作用因子の探 索による機能解析。植村知博 ¹ ,藤 原正幸 ² ,深尾陽一郎 ² ,上田貴志 ² , 中野明彦 ¹² (東京大・院・理・生 中野明彦 ¹² (東京大・院・理・生 ・ 理・生 ・ 理・生 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で				13:45
1pE05 シロイヌナズナ RIL を用いた QTL 解析によるセレン耐性遺伝テの同 定 野田祐作 ¹² . 玉置雅紀 ² , 中嶋信美 ² (筑波大学大学院 生命環境科学 研究科, ² 国立環境研究所)	1pF05 bHLH型転写因子をコードするイネの2種のプラシノステロイド誘導性遺伝子の機能解析 田中惇訓 ¹² , 中川仁 ¹ , 大武美樹 ¹ , Joseph G Dubouzet ¹ , 野村崇人 ³ , 横田孝雄 ¹ , 援良忠男 ¹ , 鎌倉高志 ² 他(「農業生物資源研究所、 ² 東理工院・理工、"字都宮大・雑草科学、 ⁶ 帘京大・バイオサイエンス、 ⁵ 東大院・農生科)	1pG05 ヒメツリガネゴケ業緑体 DNA に コードされるニトロゲナーゼ類似 型プロトクロフィリド還元酵素 のラン藻を用いた機能解析 山本治樹 ¹ , 久留宮祥平 ¹ , 大橋理 恵、藤田祐一 ¹² (¹ 名大・院生命農, ² さきがけ、JST)	1pH05 シロイヌナズナ保存型 RAB5のエフェクター解析 校 <u>井</u> ¹ 、伊藤崁海 ¹ 、中野明彦 ¹² 、上 田貴志 ¹ (「東大・院・理、 ² 理研・基 幹研)				14:00
1pE06 イネのRSSIは塩ストレス条件下 でのメリステム活性の維持に必要 である ル川大輔,阿部清美。宮尾安藝 雄,小嶋美紀子。榊原均,水谷恵,森田悠,戸田陽介他(名大・生 物機能セ、農業生物資源研。3理研・ 植物科学セ)	1pF06 オーキシンはイネのブラシノステ ロイド感受性を高める <u>坂本知昭</u> ¹ ,藤岡昭三 ² (¹ 名大・高 等研究院, ³ 理研・基幹研)	1pG06 ラン藻Symechocystis sp. PCC 6803 の2つのヘムオキシゲナーゼの機 能解析 責木里念 ¹ 、後藤武知 ¹ 、南崎啓 ¹ 、藤 田祐一 ¹² (¹ 名大・院生命農 ¹ ST さきがけ)	1pH06 植物における Rab11コンパートメ ントの多様化とその機能に関する 解析 遠國臺 ¹⁴ 、植村知博 ¹ 、井藤純 ²³ 、藤 原正幸 ⁴ 、深尾陽一朗 ⁴ 、上田貴志 ³ 、 中野明彦 ¹² (『東大院・理・生物科学、 ² 理研・基幹研、 ³ 奈良先端大・バイ オ・細胞生物、 ⁴ 奈良先端大・バイ オ・植物ユニット)				14:15
1pE07 オオムギにおけるベタイン/プロリン輸送体HvGB/ProT1の解析 <u>藤原禁志</u> , 三屋史朗, 服部侑, 高倍 鉄子(名古屋大院・生命農)	1pF07 基部陸上植物ゼニゴケにおける オーキシン生理応答の観察と可 視化 野 <u>々村麻衣子</u> 、石崎公庸、大和勝 幸、河内孝之(京大・院・生命科学)	1pG07 クロロフィル合成およびトコフェ ロール合成に関与する、LHC モ チーフを持つタンパク質の同定 <u>田中売ー</u> ¹ . Maxi Rothbart ⁸ . 阿征子 ⁵ . 篠 柴田勝 ⁵ . 明賀丈史 ⁴ . 本橋今子 ⁵ . 篠 崎一雄 ⁴ . Bernhard Grimm ² 他(北 大・低温研。 ² Inst. Biol., Humboldt Univ. ³ 北大・創成、 ⁴ 理研 PSC、 ⁵ 静 大・農、 ⁶ 長岡高専)	1pH07 【演題取り消し】				14:30

●第1日 3月18日(木) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
14:45	シアノバクテリア 1pA08 Synechocystis sp. PCC6803における sll1330 によるグルコース代謝関連遺伝子群の発現調節 光井麻優香, <u>岡田克彦</u> , 堀井瑛介, 鷲尾薫, 松浦葉月, 都筑幹夫(東京薬科大・生命)	1pB08 ヒメツリガネゴケ二成分情報伝達系遺伝 子群のゲノムワイド俯瞰と解析 山蓬貴史'、山脇沙織'、Santosh B. Satbhai'、 青木摂之'、水野猛'(名大院・生命農、 ² 名 大院・情報科学)	1pC08 タバコの液胞膜型ショ糖トランスポーター (NtSUT4) の同定と機能の生理学的解析 大窪 (栗原) 恵美子, 絵垣匠 ¹² , 栗原志夫 ² , 朽名夏麿 ¹² , 口に淳二 ⁴ , 馳澤盛一郎 ¹² (¹ 東 京大・院・新領域。 ² JST・BIRD、 ³ 理研・PSC、 ⁴ 北大・院・生命)	1pD08 シロイヌナズナにおけるFUS3の発現に対するDNAメチル化の影響 波川登美子 ¹² 菊池彰 ³ 、鎌田博 ¹ (¹ 筑波大・生命環境。 ³ 理研 仁科センター)
15:00	1pA09 C-13を用いた脂質リサイクリングの研究 佐藤直樹 (東京大・院・総合文化)	1pB09 ミヤコグサ二成分情報伝達系のゲノムワイド俯瞰と解析 <u>石田快</u> , 小野奈津子, 山篠貴史, 水野猛(名 大院・生命農学)	1pC09 オオムギのムギネ酸類3価鉄錯体トランス ボーター HeVS1を遺伝子導入したペチュ ニアの解析 村田佳子!, 伊藤喜之!, 難波康祐2, 岩下孝!, 田中良和3(「財団法人) サントリー生有研, ² 北大院理・有機化学第二研, ³ サントリー 植物科学研)	1pD09 シロイヌナズナのCDP-コリン合成酵素欠 損株における花のホメオティック変異とB クラス遺伝子のメチル化との関係 早川慶紀 ¹ , Jun-Young Jin ² , 関口陽 ¹ , 溝井順 哉 ² , 藤木友紀 ² , Youngsook Lee ² , 西田生郎 ² (¹ 埼玉大・院・理工, ² Div. of Mol. Life Sci., POSTECH, ³ 東大・院・理)
15:15	1pA10 GC-MSによるシアノバクテリア中の遊離 アミノ酸定量 清田浩史 ¹² , 桑原亜由子 ² , 平井優美 ² , 池内 昌彦 ² (東京大学・院・理, ² 理化学研究所・ 植物科学研究センター)	1pB10 イネのDREBI/CBFファミリー遺伝子の網 羅的解析 伊藤裕介. 高崎寛則 ¹² . 圓山恭之進 ¹ , 篠崎 一雄 ² 、篠崎和子 ¹² (「国際農研・生物資源。 ² 東大院・農学生命科学。 ³ 理研・植物科学セ)	1pC10 シロイヌナズナの高塩環境下における液 胞動態と塩蓄積機構の解析 濱地康平 ¹ , 吉田勝久 ¹ , 大西美輪 ¹ , 小田祥久 ³ , 植村知博 ² , 郷達明 ¹ , 佐藤雅彦 ⁴ , 馳澤盛一郎 ² 他(¹ 神戸大院・理, ² 東京大院・新領域、 ³ 東京大院・理, ⁴ 京都府立・人間環境、 ⁵ 理研・ 基幹研, ⁶ 名古屋大院・生命農学)	他(¹ 理研 PSC・植物ゲノム発現, ² 理研
15:30	1pA11 シアノバクテリアATP合成酵素のッサブユニット挿入配列が担う制御機能 砂村栄一郎、 紕野宏記、小林真理、久堀徹 (東工大・資源研)	1pB11 ポプラの導管液成分と根における遺伝子 発現の季節変動と低温・アブシジン酸の関 <u>与 阿部雄太</u> ¹ , 水野宏売 ¹ , 古川純 ¹ , 小嶋 美紀 子 ² , 榊原 均 ² , 森仁志 ³ , 岩井 宏號 ⁴ , 佐藤 忍 ⁴ (筑波大・院・生命。 ² 理研・PSC、 ³ 名古屋大・院・生命農学)	1pC11 アルミニウムによるコムギALMT1の活性 制御機構 <u>古市卓也</u> , 佐々木孝行, 土屋善幸, 山本洋子 (岡山大・資生研)	1pD11 ddm1変異により誘導されるDNA高メチル 化の解析 佐々木卓 ¹² 、小林啓恵 ¹ 、佐瀬英俊 ¹² 、角谷徹 仁 ¹² (¹ 遺伝研, ² 総研大)
15:45	1pA12 シアノバクテリア Synechococcus elongatus PCC 7942における分子シャペロン DnaK と DnaJ のパートナーシップ <u>葉山綾乃</u> , 柴本理宏, 小澤慎吾, 渡辺智, 荷 村 (松根) かおり, 吉川博文(東京農大 応生科 バイオ)	1pB12 ジャスモン酸信号伝達における三量体型 G	1pC12 イネのヒ酸輸送におけるリン酸トランス ポーターの役割 Md. Rafiqul Islam ¹ , 神谷岳洋 ¹ , 浦口晋平 ¹ , <u>藤</u> 原徹 ¹² (¹ 東京大・生セ、 ² CREST, JST)	転写後制御 1pD12 シロイヌナズナDCL4/DRB4複合体のダイサー活性における DRB4の機能解析 福留章仁、金屋明宏、江上舞・中澤悠宏、平 栗章弘、森山裕允、福原敏行(Dept. of Applied Biological Sciences, Tokyo Univ. of Agri. & Tech.)
16:00	IpA13 Synechocystis sp. PCC 6803において過酸化 水素処理により誘導される Sir1245レギュ ロンの解析 緑川貴文 ¹ 、松本浩二 ¹ 、成川礼 ² 、池内昌彦 ¹² (「東京大院・理・生物科学、 ³ 東京大院・総合 文化)	1pB13 シロイヌナズナのヘテロ三量体Gタンパク 質 B サブユニットAGB1の相互作用因子の 探索とその機能解析 <u>津釜大侑</u> , 高野哲夫(東大アジアセンター)	lpC13 イネアルミニウムトランスポーターの同定 夏継星、山地直樹、馬建鋒(岡山大・資生研)	
16:15	1pA14 有用シアノバクテリア Arthrospira (Spirulina) platensis NIES-39のゲノム解析 皮川弘・藤澤貴智。岡本忍。得平茂樹。古 村英尚・鈴木石根・増田建・持丸真里。他 (『東大・院・絵合文化 『製品評価技術基盤 機構。『ライフサイエンス統合データベース センター、"中央大・理工・生命科学、"気波 大・生命環境。『駒澤大・文 自然、『日本医大・ 生物。『静岡大・GRL、『昭和女子大・院・生 活機構)	1pB14 淳イネ遺伝子 Snorkel 以外の新規の浮イネ 性制御遺伝子の遺伝学的解析 <u>永</u> 井整枯 ¹² 服部詳子 ¹ , 古川静佳 ¹ , 足立啓 太 ¹ , 鈴木健介 ¹ , 芦苅基行 ¹ (¹ 名大·生物機能, ² 日本学術振興会 特别研究員)	1pC14 イネのカドミウム集積に関与する輸送体 CASTLE1の単離と解析 上 <u>町大勢</u> ', 山地直樹', 河野いづみ ² , 黄朝鋒 ¹ , 安藤露 ³ , 矢野昌裕 ³ , 馬建鋒 ¹ (¹ 岡大資生研, ² STAFF, ³ 農業生物資源研)	1pD14 mRNA 様非コードRNAのNMD機構による抑制 要原志夫'、松井章浩'、花田耕介'、神沼英里皇 ³ 、川嶋真貴子'、諸澤妙子'、Junko Ishida'、田中真帆'他(理研・植物、 ³ 理研・生命情報、 ³ 遺伝研・生命情報)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
1pE08 シンクロトロン放射光蛍光X線分析法によるヤナギの重金属蓄積機構の解明 原田英美子 ¹ , 保倉明子 ²³ 。高田沙織 ² 。馬場啓一 ¹ , 守田靖子 ⁴ , 中井泉 ² , 矢崎一史 ¹ 、「京都永、生存研、 ² 東 京理科大・理、 ³ 東京電機大・工、	1pF08 オーキシン信号伝達の基本的な因子は苦類ゼニゴケに保存されている 加藤大貴、石崎公庸、大和勝幸、河内孝之(京大・院・生命)	1pG08 D1タンパク質の改変によるジビニルクロロフィルへの適合性の獲得 伊藤寿. 田中亮一, 田中歩(北大・ 低温研)	1pH08 植物固有型RAB5, ARA6の Plant-unique RAB5 Effector 2を介 した機能発現機構の解析 <u>伊藤琰海¹</u> , 白井貴之 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ¹² (「東大・院・理、 ² 理研・ 基幹研)	シンポジウムS-01 デ	シンポジウムS-02 植	シンポジウムS-03 花	14:45
(財)高輝度光科学研究センター) 1pE09 Cd超耐性植物ヘビノネゴザにおける Cd吸収動態の解析 <u>吉原利一</u> ,藤巻秀? 後藤文之¹,伊藤小百合²,鈴井伸郎² 河地有木²,庄子和博²,橋田慎之介¹ (「電中研・環境科学,²原研・バイオ応用技術)	1pF09 2,4-D応答に関わる遺伝子 Small Acidic Protein I (SMAPI)と AXRI の シロイヌナズナにおける遺伝学的 相互作用 大野・豊'、中曽根光' ² 、内宮博文 ²³ 、 鳴海一成 ¹ (「原子力機構・遺伝子 資源。準成子、分生研。 ³ 埼玉大・ 環境科学セ)		1pH09 ARA6とVAMP727が制御するポストゴルジ輸送経路の解析 <u>海老根一生</u> ¹ 、藤本優 ¹ 、台信友子 ¹ 、 植村知博 ¹ 、堤仲浩 ² ・中野明彦 ¹³ 、上 田貴志 ¹ (¹ 東大院・理, ² 東大院・農, ³ 理研・基幹研)	アータベース講習会	物科学におけるプロテ	色の分子機構―多様	15:00
1pE10 ABAシグナル伝達に関与する細胞 膜蛋白質ITNIと転写因子様蛋白 質RTV1の相互作用 坂本光 ¹² 、坂田桂子 ³ 射場厚 ¹ (¹ 九州大・院・理・生物科学, ² JST, CREST, ³ 九州大・理・生物)	1pF10 シロイヌナズナのオーキシン生合 成変異体における IAA の代謝調節 田中蓋太 ¹² 、着原聡子 ¹³ 、増口潔 ¹ 、 神丸 祐介・夏 見雅裕 ² 、川出洋 ² 、酒 井達也 ¹ 、林謙一郎 ⁴ 他(「理研・ PSC、 ² 東京農工大院・農 ² 首都大・ 理工・生命, ⁴ 岡山理大・理)	1pG10 クロロフィル分解に関与するフラ ビンタンパク質 且 <u>黒美生</u> . 伊藤寿、高林厚史、田中 亮一、田中歩(北大・低温研)	1pH10 種子植物特異的な R-SNARE の進 化細胞生物学的解析 藤本優,海老根一生,井坂奈々 子,福村到埠,石崎公庸。大和勝 幸,河内孝之。中野明彦 ¹³ 他(東 大院・理。京大院・生命科学、 ³ 理研・ 基幹研)		オミクス	な分子構造とその発現制	15:15
病虫害応答・傷害応答 植物微生物相互作用(共生) 植物微生物相互作用(免疫) lpE11 pc11 pc14 pc2 pc2 pc3 pc2 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3 pc3	1pF11 LC-ESI-MS/MSによる植物のインドール-3-アセトアルデヒド分析法の確立。 増口潔: 音原聡子'- 田中慧太'-3、軸丸裕介', 花田篤志', 小柴共一 ² 、夏目雅裕', 川出岸'他('理研- PSC、 ' 電新大・理工・生物 "農工大院・農, ' 岡山理大・生物 化学)	1pG11 シロイヌナズナ由来red chlorophyll catabolite reductase およびF218V 変異体の基質結合型結晶構造 校島正一, 岡本千寛。野口正人, 河内孝之。民秋均。福山恵一 ⁴ (¹ 久留米大・医。 ² 立命館大・理工、 ³ 京大陸生命・統合生命・「阪大院理・ 生物科学)	1pH11 シロイヌナズナ SYP2ファミリー SNARE タンパク質の機能解析 白川一, 上田晴子, 西山千晶, 嶋 田知生, 河本恭子, 近藤真紀; 高 橋卓, 西村幹夫。他 (京大院・理, *基生研・細胞生物, *岡山大・院・ 自然科学)			御	15:30
1pE12 WRKY45の制御に関わるイネのサリチル酸経路特異的MAPキナーゼカスケードの同定と機能解析吉田理一郎、姜 昌杰、井上晴彦、高辻博志(農業生物資源研究所)	1pF12 イネ半優性矮性変異体 <i>Sbr1-dの解析</i> <u>平野恒¹</u> , 浅野賢治 ¹ , 上口(田中) 美弥子 ¹ , 辻寛之 ¹ , 香村敏郎 ¹ , 佐藤 光 ² , 北野英巳 ¹ , 声苅基行 ¹ 他(¹ 名大・ 生理機能, ² 九大・農)	1pG12 野菜抽出液による $Chla$ → $Chld$ 変換 使用整慎吾 ¹ ,岡田尚紀 ¹ ,大橋俊介 ¹ ,布留川隼人 ¹ ,奥田将旭 ¹ ,宮下英 明 ² ,小林正美 ² (¹ (筑波大・物質工 学系 ² 京都大学大学院・人間・環境学研究科)	1pH12 mag3変異体は小胞体―ゴルジ体 間のタンパク質輸送に異常を示す 高木純平, 嶋田知生, 高橋英之, 長 野稔, 上田晴子, 田村謙太郎, 西村 いくこ(京大院・理)				15:45
1pE13 植物免疫抑制因子NSL2の相互作 用タンパク質の探索と解析 <u>浅田裕</u> ,高橋和馬,田中莉夏子, 勝又邦明,山本宏子,上中弘典 ² , 長根智洋。田中京一 ³ 他(北大院 生命、 ² 鳥取大・農、 ³ 北大・低温研)	1pF13 ジベレリン (GA) に依存しない 受容体GID1とDELLAタンパク質 (DELLA) との相互作用 <u>平井貴章</u> !, 山本優子 ¹ , 佐藤友美 ² , 北野英己 ¹ , 上口 (田中) 美弥子 ¹ , 松岡信 ¹ (¹ 名大・生物機能研究センター, ² 京大院・薬)	1pG13 藻類による Chl a → Chl d への変換 <u>奥田将旭</u> ¹ , 大橋俊介 ¹ , 伊藤慎吾 ¹ , 岡田尚紀 ¹ , 岩本浩二 ² , 白岩善博 ² , 宮下英明 ³ , 小林正美 ¹ (光波大・ 物質工学系, 3波波大・生物科学科、 ³ 京都大・大学院人間・環境学研究 科)	1pH13 シロイヌナズナ小胞体の形態維持 のための新しい分子機構 中野亮平、松鳥良。上田晴子! 田 村謙太郎',嶋田知生'、李立新",林 八寿子'、近韓真紀"他(『京大 院・理、『岡山大・資源生物科学研 ³ 新 湯大・理・自然環境科学学科 *基 生研・細胞生物,*College of Life Sci., Northeast Forestry Univ.)				16:00
1pE14 トリコテセン産生菌Fusarium sporotrichioides に対して病害抵抗 性因子として機能するArabidopsis thaliana の新規MAPKKKの機能 解析 遠野智哉, 水野宏美、山田桂子、山 口和男、西内巧(金沢大・学際セ ンター)	1pF14 ストリゴラクトンの生合成はメチルエリスリトールリン酸経路に由来する <u>梅原三貴久</u> ¹ 、花田篤志 ¹ 、菱山正二 恵"、神谷勇治 ¹ 、笠原博幸 ¹ 、山口信 次郎 ¹ (¹ 理研PSC、 ² 森林総研)	1pG14 クロロフィルdを主要なクロロフィルとする Acaryochloris marina MBIC 11017への遺伝子導入による新舎クロロフィルの合成 土屋値 ¹ , 溝口正 ² , 鞆達他 ¹ , 民秋均 ² , 三室守 ¹ (「京大院・人間環境。 ² 立 命大・理工。 ³ 東理大・理)	1pH14 小胞体品質管理は高温での花粉形 成に重要な役割をはたす 山本雅也、遠藤斗志也、西川周一 (名大・院理)				16:15

●第1日 3月18日(木) 午後

時間	A 会場	B会場	C会場	D会場
16:30	1pA15 シアノバクテリア Synechococcus elongatus PCC 7942 株における複製開始点の同定 <u>渡辺智</u> ¹ , 兼崎友 ² 、大林龍胆 ¹ , 志波優 ² , 千葉 椴拓、吉川博文 ¹ (「東京農大・バイオ・ ² 東 京農大・生物資源ゲノム解析センター)	1pB15 浮イネ関連遺伝子 <i>SNORKEL</i> と下流因子に 関する解析 服部洋子 ¹ 、永井啓祐 ¹² 、古川静佳 ¹ 、芦丸基 行 ⁷ (² 名大・生物機能。 ² 日本学術振興会 特別研究員)	1pC15 Solamum torvum 由来NRAMP1を過剰発現するタバコは地上部のカドミウム蓄積量が減少し、鉄含量が増加する <u>瀬野油武</u> 志、石丸泰寛、高橋竜一¹, Hugo Shimo¹, Min Zhang¹, 福岡浩之², 荒尾知人³, 石川覚³他(¹東大・院・農, ²野茶研、³農環研、⁴石川県立大・生物資源)	IpD15 低温ストレス応答に関わるmRNA分解制 御の翻羅的解析 <u>千葉由佳子</u> !、峯田克彦 ² 、平井(横田)優美 ² 、 内藤 晳 ⁴ 、山口 淳二 ⁴ 、Pamela J. Green ^a (北大・創成、北大・院情報、 ³ 理研・植物科 学、 ⁴ 北大・院生命、 ⁵ Delaware Biotech.Inst., Univ. of Delaware)
16:45	1pA16 次世代シーケンサーを用いた Synechococcus elongatus PCC 7942のリシーケンス解析 <u></u> <u></u> <u> </u> <u> </u>	1pB16 気孔のCO ₃ 応答を制御する新規転写因子 CDI6の同定 <u>裕宜享太郎</u> , 山本禎子, 中野利彬, 松田修, 射場厚(九州大院・理)		1pD16 シロイヌナズナのホウ素輸送チャンネル、NIP5;1遺伝子のホウ素応答領域に関する解析 <u>田中真幸</u> ¹ . 藤原徹 ¹² (¹東大・生物生産工学センター、 ² SORST, JST)
17:00		1pB17 葉の重量変動スクリーニングにより単離した気孔開度変異体れ2の解析 曽田翠 ¹ , 鳥崎研一郎 ² , 木下俊則 ¹ ('名古屋 大・院理・生命理学, ² 九州大・院理・生物科学)		1pD17 The plant specific BBR/BPC-transcription factor family of GAGA-repeat binding proteins Dierk Wanke (ZMBP-Plant Physiology, Tuebingen University, Germany)
17:15				
17:30				

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
1pE15 OsPtila は細胞膜に局在すること で耐病性を負に制御する 松井英譲, 山崎宗郎, 加星(岸) 光子, 宮尾安藝雄, 高橋章, 廣近洋 彦(生物研)	1pF15 ストリゴラクトン経路で機能する イネ <i>DWARF14</i> のシロイヌナズナ 類似遺伝子の解析 武田(神谷)紀子 ¹ 、梅原三貴久 ¹ 、 有手友嗣 ⁸ 、李偉強 ¹ 、経塚淳子 ² ,山 口信次郎 ¹ (¹ 理研・PSC, ² 東大・農 学生命科学, ³ 石川県立大・生物資 源環境)	1pG15 アカリオクロリスの変貌: パラオとガラパゴス 宇津卷竜也. 奥村俊子, 福鳥佳優, 富井哲雄, 重永高敏, 中鳥健介, 山 川壽伯, 佐藤慶彦他(名大院, 理 物理)	1pH15 イネ胚乳タンパク質の品質管理に おけるERシャペロンBiPの機能 解析 <u>若佐雄也¹</u> , 保田浩 ² , 高岩文雄 ¹ ('生物研, ² 北農研)	シンポジウムS-01	シンポジウムS-02	シンポジウムS-3	16:30
1pE16 病原菌エフェクタータンパク質の 立体構造解析 <u>八丈野孝</u> ¹ , Hua Li ² , 門田康弘 ¹ , 瀧 澤香 ¹ , 大沢登 ² , 寺田貴帆 ² , 半田徳 子 ² , 小柴生造 ² 他(¹ 理研・PSC, ² 理 研・SSBC, ³ 東大・院・理, ⁴ Sainsbury Laboratory)	1pF16 ストリゴラクトンによる腋芽伸長 抑制メカニズムの解析 水口皓介 ¹ 、安野奈緒子 ¹ 、ルオ・ル ¹ 、 亀岡啓 ² 、小林蔵 ¹ 、梅原三貴久 ² 、花 田篤志 ² 、上野琴巳 ¹ 他(¹ 東大・農 学生命科学、 ² 理研 PSC)		1pH16 Isolation and Identification of Cytoskeleton-associated Prolamine mRNA Binding Proteins from Developing Rice Seeds Andy Crofts ¹ , Naoko Crofts ³ , Thomas Okita ² (¹Intl. Liberal Arts, Akita International Univ. ²Inst. of Biol. Chem, Washington State Univ. ³None at present)	データベース講習会	植物科学におけるプロ	花色の分子機構―多様	16:45
1pE17 動植物共通の免疫レセプターの安 定化に必須な RAR1-SGT1-HSP90 複合体の立体構造及び機能解析 門田康弘 ¹ 、Minghao Zhang ² 、竹林有 理佳 [*] 、Chrisostomos Prodromou ² 、 Raphael Guerois ³ 、Laurence Pearl ² 、 白須賢 ¹ (¹ 理研・PSC・植物免疫、 ² Section of Structural Biology, Institute of Cancer Research, ² SBFM-DBJC, CEA Saclay)	1pF17 サイトカイニン高感受性変異体 ckh1,ckh2においてサイトカイニンで抑制される遺伝子の解析 竹本記章、古田かおり、柿本辰男 (大阪大学・理・生物)		1pH17 液胞プロセッシング酵素はイネ種 子グルテリンの結晶構造形成に寄 与する 熊丸 <u>軟博</u> ! 井上佳美! 西村いくこ ³ , 竹木陽子! 小川雅広 ³ , 佐藤光 ¹ (「九州大院・農、 ³ 山口県立大・生 活科学部、 ³ 京都大院・理)		[テオミクス	な分子構造とその発現制御	17:00
1pE18 地衣体に蓄積されたアラビトール が乾燥時における共生緑藻の光阻 害防御機構を促進する 小杉真貴子, 菓子野康浩 ¹ , 佐藤和 彦 ¹ , 三宅博久 ² , 小村理行 ² , 柴田穣 ² , 伊藤繁 ² (「兵庫県立大・生命理, ² 名大・理)	1pF18 マメ科植物根粒形成機構における サイトカイニンシグナルの働き <u>廣田敦子</u> , 林誠(農業生物資源研 究所)		1pH18 イネにおけるプラスチド局在糖タンパク質ヌクレチチドビロホス ファターゼ (NPP)の糖鎮構造解析 金古堅太郎!, 柳田愛. 甲州努。梅 澤幸爽: 古賀 (北嶋) 彩! 天野麻 穂。西村伸一郎: 伊藤紀美子 ¹ 他 (「新潟大院・自然科学、「新潟大農、 応生化、3北海道院・先端生命科学)			jeji	17:15
1pE19 A mutation in abcg30 (pdr2) in Arabidopsis thaliana altered root exudation of phytochemicals and provoked an overhaul of natural soil microbiota Akifumi Sugivama. Dayakar Badri, Jorge Vivanco (Center for Rhizosphere Biology, Colorado State University)			1pH19 単細胞性紅薬 Cyanidioschyzon merolae がもつ2つのタンパク質輸 送因子 SecA の機能 小山陽亮、小嶋明日香、滝元宏治・ 原弘志、松本幸次、太田にじ(埼 玉大・理工)				17:30

●第3日 3月20日(土) 午前

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	炭酸同化	栄養器官の発生・分化 生殖器官の発生・分化	吸収・転流・蒸散	包括的解析・基盤技術
9:00	3aA01 イネにおいて <i>OsRBC</i> S multigene family の 個別発現抑制は葉身 Rubisco量を減少させる <u>小川瞬</u> 鈴木雄二, 中林香, 吉澤隆一, 牧野 周(東北大院・農)	3aB01 GABA代謝経路による向背軸にそった極性 形成機構 豊倉浩一,草野都。渡辺恵郎、為重才覚。 立松圭。槻木竜二,松本任孝。斉藤和季。 他(「京都大・理。"基生研。 ³ 理研PSC)	3aC01 シロイヌナズナの根系構築・栄養塩吸収に おけるリン酸と鉄の相互作用 <u>崎谷祐介</u> 。上原健生。郷達明。杉山雅人。 深城英弘。三村徹郎。(神戸大・院・理。神 戸大・院・自然科学。。京都大・院・地球環境 学堂。)	3aD01 イネ液体振とう培養系を用いたアグロバ クテリウム法による高頻度形質転換系の 開発 小沢憲二郎, 高岩文雄 (農生研)
9:15	3aA02 OsRBCS3を発現抑制したイネの大気 CO ₂ 分圧下での個体成長 <u>菅野圭一</u> , 鈴木雄二, 小川瞬, 吉澤隆一, 牧 野周(東北大院・農)	3aB02 業緑体の正常な発達は <i>FIL</i> の正確な発現パ クーンの制御に関与する <u>為重才覚¹²</u> , 近藤真紀 ¹ , 渡辺恵郎 ² , 豊倉浩 一 ¹² . 根木竜一 ² . 西村幹夫 ¹ , 岡田清孝 ¹ (「基 生研, ² 京大・院・理)	上昇を制御する WRKY 転写因子の同定 丸山明子 ¹ , 高宗万希子 ² , 斉藤和季 ² , 髙橋秀	3aD02 オジギソウ <i>Mimosa pudica</i> のアグロバクテ リウムによる形質転換系の確立 <u>藤井知美¹²</u> , 日渡祐二 ¹² , 長谷部光泰 ¹² (¹ 総 研大・生命科学・基礎生物学、 ² 基生研・生 物進化)
9:30	3aA03 色素体型フルクトース・1,6-ピスリン酸アルドラーゼのアイソザイムの酵素特性解析山里明弘、小川健一(岡山生物研)	3aB03 WOXファミリー遺伝子PRSとWOXIは棄の表裏の境界部で発現し、葉の横方向への成長に関与する 中田末友希 ¹² , 松本任孝 ² , 舟木後治 ² , 槻木 竜二 ² , Enno Rkirsch ³ , Thomas Laux ³ , 周田 清孝 ¹ (基礎生物学研究所、 ² 京大院・理、 ³ Institute of Biol. III, Univ. of Freiburg)	3aC03 イネの新規ケイ酸輸送体Lsi3の解析 <u>山地直樹</u> , 三谷奈見季, 馬建鋒(岡山大・資 生研)	3aD03 短リードシーケンスデータによる遺伝子 モデル構築 西山智明 ¹² , 久保稔 ² , Kari Thompson ² , 宮脇 香織 ² , 大鳥真遊 ² , 倉田哲也 ² , 樋口洋平 ² , 石 川貴章 ³ 他(「金沢大・学際、「ST・ERATO、 ³ 基生研・生物進化、「総研大・生命科学)
9:45	3aA04 業縁体におけるグルタチオン結合性アルド ラーゼ FBA1の機能 <u>岩崎(葉田野)部</u> ¹ , 前田貴史 ² , 郷達明 ³ , 山 里明弘 ¹ , 深城英弘 ² , 小川健一 ¹ (¹ 岡山生物 研, ² 神戸大院・理)	3aB04 シロイヌナズナの薬の発生に関わる <i>ASI</i> と <i>AS2</i> は <i>BPやETT</i> とは独立に <i>YAB5</i> を抑制 する 岩川秀和¹, 高橋広夫¹², 岩崎まゆみ¹, Remi Mazeť, 小鳥晶子¹². 池崎亡跡², 上野宜久³, 小林猛²²他('中部大・植物バイオ, ²中部大・応用生物、³名古屋大・理)	3aC04 オオムギのケイ素分配に関与するトラン スポーターの解析 馬 <u>建鋒</u> 、山地直樹、千葉由佳子、三谷奈見季 (岡山大学・資生研)	3aD04 上流転写制御因子を同定する新技術の開 発 <u>出展隆¹</u> , 近藤陽一 ² , 松井南 ² , 高木優 ¹ (¹ 産総研・ゲノム、 ² 理研・PSC)
10:00	3aA05 Synechococcus elongatus PCC 7942のlow-CO。 応答性転写制御因子 CmpRの認識配列の 探索 原拓人, 西村崇史, 前田真一, 小俣達男 (名大院・生命農)	3aB05 Functional analysis of the AS2/LOB domain in the ASYMMETRIC LEAVES2 (AS2) <u>羅麗蘭</u> 、格部美知子 ¹ 、岩川秀和 ² 、安藤さゆ り ² 、上野宜久 ¹ 、町田千代子 ² 、町田泰則 ¹ (¹ 名大・院・理、 ² 中部大・理)	タンパク質修飾・分解 タンパク質・酵素 3aC05 コムギ無細胞翻訳系を用いたタンパク質 ミリストイル化修飾の配列特異性の解析 山内遺言記2 林秀則: 戸澤譲! (受緩大・無 細胞生命科学工学研究センター、愛媛大・ VBL)	3aD05 マイクロアレイデータを用いた転写制御配列の予測 山本義治 (岐阜大・応用生物)
10:15	3aA06 海洋性珪藻 <i>Phaeodactylum tricornutum</i> の カーボニックアンヒドラーゼとC.型光合 成関連酵素の同在 立花政明 ¹ 、菊谷早終 ¹ 、藤井めぐみ ² 、松田祐 介 ¹ (関学大・院・理工・生命、 ² 関学大・理工・ 生命)	3aB06 シロイヌナズナの薬の向背軸性の確立に おいてASYMMETRIC LEAVESI (ASI) お よびAS2 と遺伝学的に相互作用する新規因 子 EAL は細胞分裂に関与する 石橋奈々子, 上野宜久 ¹ 、小鳥晶子 ² 、町田千 代子 ² 、町田奈則 ¹ (¹ 名古屋大・院・理, ² 中部 大・応用生物)	幸 ¹ , 鍋田憲介 ¹ , 今井亮三 ² , 松井博和 ¹ (¹ 北 大院·農, ² 農研機構·北農研, ³ 秋田高専・	3aD06 KaPPA-View4: 代謝経路マップによるオミクスデータ解析ツールの最新バージョン <u>櫻井望</u> , 鈴木秀幸, 柴田大輔(かずさDNA 研)
10:30	3aA07 円石藻 <i>Emiliania huxleyi</i> において光合成時のC ₄ 化合物生成に関与するビルビン酸カルボキンラーゼの局在解析と活性測定法の確立 <u>辻敷</u> 鬼, 鈴木石根, 白岩善博(筑波大院・生命環境)	3aB07 シロイヌナズナ asymmetric leaves2 変異体の葉の向背軸性異常は、rRNA 前駆体のプロセシングに関わる遺伝子の変異により元進される。 た道される。 松村葉子 ¹ , 林里香 ¹ , 大林柷 ² , 安川沙織 ¹ , 小鳥晶子 ² , 終山宗隆 ² , 町田千代子 ³ , <u>町田泰</u> 別 ¹ (省古屋大・理, ² 東京大・理, ³ 中部大・応用生物)	3aC07 シロイヌナズナのNAD生合成制御における鍵酵素NMNATの機能解析 <u>橋田博之介¹²</u> , 高原健太郎 ⁵ , 庄子和博 ¹ , 後 廣文之 ¹ , 吉原利一 ¹ , 内宮博文 ^{4,3} (¹ (財) 電 中研・環境研 ² 東大・分生研, ³ 岩手生工研, ⁴ 埼玉大・環境科学研究センター)	3aD07 CE-MSによる代謝プロファイリング:除 イオン性代謝物質測定のための2つの分 離モード 佐藤滋 ¹² . 柳澤修— ¹² (¹ 東大院・農学生命 科学研究科, ² CREST, JST)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
病虫害応答·傷害応答 植物微生物相互作用(共生) 植物微生物相互作用(免疫)	植物ホルモン・ 成長調節物質	電子伝達系・呼吸	オルガネラ	シンポ	シンポ	シンポ	
3aE01 3aE01 郊胞膜と細胞膜の融合による植物 の感染防御機構 <u>初谷紀幸¹²4</u> , 岩崎慎治 ¹ , 田村謙太郎, 小遊 原希実 ³⁴ , 西村幹夫 ³ , 西村いくこ ¹ (京都大院・理, ³ 科技機構・さき がけ, ³ 基生研・細胞生物, ⁴ 北海道 大・電子研)	3aF01 イネにおけるシス型ゼアチン配糖 化酵素の同定と機能解析 工 <u>藤徹</u> , 槇田庸絵, 小嶋美紀子, 榊 原均(理研・植物科学研究セン ター)	3aG01 サイクリック電子伝達を制御する 光化学系タンパク質超複合体(I) - 生化学的解析 - 岩井優和 ¹ 、得津隆太郎 ² 、皆川純 ² (「理研・リアルタイム生体イメー ジング、 ² 北大・低温研)	3aH01 Proteomic identification of novel peroxisome biogenesis factors Songkui Cui ¹² , Voichiro Fukao ³ , Makoto Hayashi ¹² , Mikio Nishimura ¹² (¹ Dept. Cell Biol., Nati. Inst. Basic Biol., ² Grad. Univ. Advanced Studies., ³ Plant Sci. Edu. Unit, NAIST.)	ジウムS-04 植物の	ぶジウムS−05 ユビキチ	^{小ジウムS−06} 次世代	9:00
3aE02 菌感染による過敏感細胞死に異常 を示す変異体 <i>anc1</i> の解析 <u>中辻綾¹</u> , 初谷紀幸 ¹² , 岩崎慎治 ¹ , 西 村いくこ ¹ (「京都大院・理」。 ² 北海 道大・電子研)	3aF02 異なる組織で合成されるアプシシン酸はシロイヌナズナ発達種子において異なる遺伝子の発現を制御する 菅野谷理,軸丸裕介,神谷勇治, 瀬尾光範 (理研・PSC)	3aG02 サイクリック電子伝達を制御する 光化学系タンパク質超複合体(II) - 電子伝達活性測定 - <u>滝澤謙二</u> , 岩井優和 ² , 得津隆太郎 ¹ , 高橋裕一郎 ³ , 岡室彰 ³ , 皆川純 ¹ (北海道大・低温研, ² 理研・リア ルタイム生体イメージング, ³ 岡山 大院・自然科学)	3aH02 シロイヌナズナにおけるベルオキ シソームの品質および数の制御 柴田美智太郎 ¹² , 及川和昭 ³ , 近藤 真紀 ¹ , 吉本光希 ³ , 大隅良典 ⁴ , 西村 幹夫 ¹² (「基生研・細胞生物。『絵研 大・基礎生物。『理研・PSC、 ⁴ 東工大・ 統合研究院)	活性酸素シグナル	チンから探るタンパク	モデル植物トマト研究	9:15
3aE03 リン脂質代謝系はNiccotiana 植物の防衛応答の制御に関与する <u>木場章範</u> ¹ 、大西浩平 ² ,吉岡博文 ³ , 曳地康史 ¹ (「高知大・農、「高知大・ 遺伝子、 ³ 名大・院農)	3aF03 シロイヌナズナのオミクスデータ を利用した植物ホルモンによる代 謝制御の一斉解析 佐々木江理子 ¹² 、松田史生!、草野 都・周咲洋三!、及川彰! 平井優美!、 福鳥敦史! 平山彦志*1他(理研・ PSC、*東大院・生命科・応生化・* 横浜市大・4理研・基幹研・5北大・理・ *トロント大、7千葉大院・薬)	3aG03 光化学系I循環的電子伝達反応の, PQおよびP700酸化還元レベル依 存性の光環境応答 <u>基原完</u> (神戸大・農)	3aH03 ベルオキシソームタンパク質輸送 に関与するシロイヌナズナ <i>APM9</i> 遺伝子の解析 後藤志野 ¹² 真野昌二 ¹² , 中森ちひ ろ ¹ , 西村幹夫 ¹² (基生研・細胞生 物, ² 総合研究大学院大学・生命科 学)		質制御・生命現象	の新展開	9:30
3aE04 StRBOHB の活性化にはStCDPK5 のvariable ドメインおよびkinase ドメインが重要である <u>浅井秀太</u> ¹ , 市川達士 ¹ , 小林光智衣 ² , 上吉原裕介 ¹ , 森仁志 ¹ , 吉岡博文 ¹ (¹ 名大院・生農, ² 生物研)	3aF04 Identification and Characterization of Raphanusanin-Induced Genes in Etiolated Radish Hypocotyls モニンスィー、山田小須弥、三浦藤泊、繁森英幸(Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba)	3aG04 イネでの, 光合成電子伝達系の窒素(N)栄養応答 一低N環境は光 化学系I電子伝達反応を活性化す る一 夏野陽人 ¹ 、渡辺竜馬 ¹ 、桑原亮 ¹ 、増 村威宏 ² 、齋藤稚彩 ² 、尼子克己 ² 、煌 山浩, 杉本飯男 ¹ 他(¹ 神戸大 ² 、農 ² 京都府立大・生命環境 ³ 神戸学院 大・栄養, ⁴ 東北大・農)	3aH04 植物細胞におけるゴルジ体ダイナ ミクスの解析 <u>伊藤容子</u> , 植村知博, 庄田恵子 ² , 藤本優 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ¹² 藤本優 ¹ , 上田貴志 ¹ , 中野明彦 ¹² 「東大・院・理、 ² 理研・基幹研・中 野生体膜)				9:45
3aE05 RNAiによるジャガイモファイト アレキシン合成遺伝子の機能解析 吉岡美樹、安達郁子, 吉岡博文(名 大院農)	3aF05 C6揮発性成分を処理したシロイ スナスナにおける Arabidopside 類 の生成と JA 生合成との関係 中城治之 (筑波大院・生命環境)	3aG05 イネ生業でのPSII光障害はPSI循 環的電子伝達反応を活性化する 人保智史, 増村威宏, 斎藤雄飛, 尼子克己, 深山浩, 杉本敏男, 鈴 木雄二, 牧野周*他(神戸大学大 学院農学研究科, 神戸学院大学栄 養学部、京都府立大学大学院農学研究科, *東北大学大学院農学研究科	3aH05 トランスゴルジネットワーク (TGN) のダイナミクスの解析 植村知博, 庄田恵子, 海老根一 生, 上田貴志, 中野明彦 ¹² (¹ 東大 院・理, ² 理研・基幹研)				10:00
3aE06 白葉枯病菌エフェクターが標的と する植物免疫因子の探索 <u>山口公志</u> ¹ , 古谷綾子, 蔣合弘和 ² , 津下誠治 ² , 鳥本功, 川崎努 ¹ (元 泉大端井・バイオサイエンス, ² 生 物研, ³ 京府大・院・生命環境)	3aF06 Proteome analysis of Theobroma cacao pod husk <u>Awang Azwan^{1,2}</u> , Karim Rafiah ² , Toshiaki Mitsui ¹ (¹ Grad, Sch. of Sci. & Tech., Niigata Univ., ² Malaysian Cocoa Board)	3aG06 イネーナズナFOX ラインから単 離されたFNR 過剰発現体の解析 <u>樋口美栄子</u> ¹ , 而制高斧。近藤陽一 ¹ , 松井敬子 ¹ , 川鳥美香,森昌樹 ³ 廣 近洋彦 ³ , 松井南 ¹ (「理研PSC、 ² 筑 波大・遺伝子実験センター、 ³ 農業 生物資源研究所)	3aH06 可視化によるトランスゴルジ網の エンドサイトーシスにおける役割 の研究 崔勝銭 (東京大・理)				10:15
3aE07 FRETセンサーを用いたイネ低分子量 Gタンパク質 OsRacl活性化 経路の解析 赤松明 ¹ , Wong Hann Ling ¹ , 奥田 淳 ¹ , 西出圭太 ¹ , 今井圭子 ³ , 河野洋 治 ¹ , 渋谷直入 ² , 川崎努他(¹ 奈良 先端大・バイオサイエンス、 ² 明治 大・農。 ³ 関西医科・教)	3aF07 金網フェンスを飲み込みながら肥 大成長した樹幹の内部構造と肥大 の力の推定 <u>泉井桂</u> ', 藤井達犬', 上村博 ³ , 山本 衛'('近畿大·生物理工·生物工, ² 長雄整形外科医院。 ³ 日立製作所・ 電力システム社,'近畿大·生物理 エ・生体機械)	3aG07 業緑体NAD(P)H dehydrogenase 複合体機能には複数の PsbQ-Like (PQL) タンパク質が関与する 毅田真也, 石原靖子, 高林厚史, 井戸邦夫, 遠藤剛, <u>伊福健太郎</u> , 佐藤 文彦(京大院・生命)	3aH07 ゴルジ体トランス層マーカー ST-mRFP を用いたシロイヌナズ ナ表皮細胞の形態形成機構の解析 秋田佳恵: 絵垣匠 ¹² 、 朽名夏麿 ¹² 、 上田貴志 ³ 、近藤矩朗 ⁴ 、馳澤盛一 郎 ¹² (東京大・院・新領域 ⁷ JSTBIRD, ³ 東京大・院・理, ⁴ 帝京 科学大・生命科学)				10:30

●第3日 3月20日(土) 午前

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
10:45		3aB08 ad5.1 変異の茎伸長欠損を抑圧するリポソームタンパク質の変異 <u>懸樋潤一</u> ,河野恵理, 本瀬宏康, 高橋卓(岡山大・院・自然科学)	3aC08 GDP-マンノースエピメラーゼ過剰発現タバコの作出と解析 今 <u>井</u> 卿 ¹² 、伴雄介 ¹ 、山本後哉 ¹² 、森口卓哉 ¹² (¹ 農研機構・果樹研、 ² 筑波大・生命環境科学)	3aD08 ワイドターゲットメタボロミクスと非 ターゲットメタボロミクスの統合解析 澤田有司 ¹² , 松田史生 ¹³ , 山田豊 ² , 長野睦 ² , 鈴木実 ¹ , 芳藤和季 ¹⁴ , 平井優美 ² (理研・ 植物科学研究センター, ² JST-CREST, ³ 神 大・自然科学, ⁴ 千葉大院・薬学)
11:00		3aB09 向背軸極性に異常を示すイネ <i>rol</i> 変異体に おける <i>OsETTIN</i> 遺伝子の機能解析 <u>鳥羽大陽</u> ¹ , 寿崎拓哉 ² , 山口貴大 ³ , 塚谷裕 ー ¹³ 平野博之 ¹ (東大・院理 ³ Department for Stem Cell Biology, Ruprecht-Karls Univ. Heidelberg, ³ 基生研)	3aC09 植物のプロリン水酸化酵素の発現抑制が 蛋白質への0-結合型糖鎖修飾に与える影 響の解析 <u>森口京</u> ² , 胸山明子 ¹ , 松岡七彩 ² , 松岡健 ¹² (¹ 九大院農・植物栄養)	3aD09 MS-based metabolomics による 遺伝子組み 換えトマトの実質的同等性評価法 草野都 ¹ , Henning Redestig ¹ , 及川彰 ¹ , 松田 史生 ¹ , 福島敦史 ¹ , 平井正良 ² , 棚瀬(日和佐) 京子 ² , 渡辺信他(¹ 理研・PSC、 ³ 波大・院・ 定命環境科学、 ³ 東大・院・新領域、 ⁴ 千葉大・ 院・薬)
11:15		3aB10 イネの小穂と穂の発生を制御する遺伝子の 解析 吉田明希子, 平野博之(東大・院理)	3aC10 タバコ培養細胞におけるショ糖輸送体の 局在と分解 <u>浅表情</u> ', 豊岡公徳 ² , 後藤友美 ² , 松岡健 ¹² (「九大院・農、 ² 理研・植物センター)	3aD10 メタボロミクスによる様々な環境条件下における細胞内化合物の局在性の解明 <u>及川彰¹</u> 、菊山宗弘 ² 、三村徹郎 ³⁴ 、斉藤和季 ⁵⁶ (「理研PSC(鶴岡)。 ² 新潟大・理。 ³ 神戸大・理、 *CREST・JST、 ⁵ 理研PSC(横浜)。 ⁶ 千葉大・薬)
11:30		3aB11 シロイヌナズナ <i>MERISTEM DISORGANI-</i> ZATION 1 (MDO1) 遺伝子は頂端分裂組織 における未分化細胞の維持に必要である <u>権村侑磨</u> 西史江、上口智治(名古屋大学・ 生物機能開発利用センター)		3aD11 液胞膜エンジニアリングによる液胞代謝 動態の解析 大西美輪 ¹² 、姉川彩 ¹² , 七條千津子 ¹² , Enrico Martinoia ³ , 深城英弘 ¹² , 三村徹郎 ¹² (「神戸 大院・理、『JST・CREST, ⁸ Univ. of Zurich)
11:45				3aD12 キャピラリー電気泳動/四重極 - 飛行時間 型質量分析装置 (Capillary Electropheresis — Electrospray — Quadrepole Time Of Flight mass spectrometry; CE — ESI — QTOF)を 用いたシロイヌナズナのメタボローム解析 姉川影 ¹² 、大西美輪 ¹² 、七條千津子 ¹² 、深木 英弘 ¹² 三杆徹郎 ¹² (神戸大・院・理, ² (独) 科学技術振興機構)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
3aE08 Hop/Sti1 and Hsp90 Are Involved in Maturation and Transport of a PAMP Receptor in Rice Innate Immunity Letian Chen¹, Satoshi Hamada¹, Masayuki Fujiwara¹, Tingheng Zhu¹, Nguyen Phuong Thao¹, Hann Ling Wong², Priti Krishna², Takashi Ueda³ 他 'NAIST, Japan, ³Univ. of Western Ontario, Canada, ³Univ. of Tokyo, Japan, 'Fac. of Agr., Meiji	重力 3aF08 シロイヌナズナ側根の傾斜重力屈性の生理学的および分子遺伝学的解析 松崎潤 ¹ 、軸丸裕介 ² 、綿引雅昭 ³ 、神 本勇活 ² 、山本県太朗 ¹ (北大・理、 ² 理研・PSC、 ³ 北大・先端生命)	3aG08 薬緑体NAD(P)H dehydrogenase の 機能に必須なシロイヌナズナ新規 タンパク質 山本宏', Lianwei Peng¹, 深尾陽一 朗', 鹿内利治¹ (¹京都大院: 理・植 物, ²奈良先端大・バイオ・植物教 育ユニット)	3aH08 気孔画像データベース LIPS を用いた孔辺細胞の細胞内構造の分 布・動態に関する網羅的イメージ ング解析 絵垣匠 ¹² 、朽名夏磨 ¹² 、海老根一 生 ² 、上田貴志 ³ 、近藤矩朗 ⁴ 、聴澤盛 一郎 ¹² (「東京大・院・新領域・「ST- BIRD、 ³ 東京大・院・発・衛領域・「ST- BIRD、 ³ 東京大・院・発・衛領域・「ST- 大・生命環境)	シンポジウムS-04	シンポジウムS-05	シンポジウムS-06	10:45
Tokyo, Japan	3aF09 シロイヌナズナの根における水分 配性に対する重力屈性のオーキシ ンを介した干渉作用 <u>藤井伸治</u> 、陳南, 宮沢豊, 高橋秀幸 (東北大・院・生命科学)	3aG09 Chaperonin 60β4 is specifically required for the biogenesis of the chloroplast NDH complex in <i>Arabidopsis</i> Lianwei Peng ¹ , Yoichiro Fukao ² , Toshiharu Shikanai ¹ ('Grad. School of Science, Kyoto Univ, ² Grad. School of Biological Sciences, Nara Institute of Sci. and Tech.)	3aH09 細胞核の形状に異常を示すシロイ スナズナ変異体の解析 後藤千恵子,田村謙太郎,西村い くこ(京大院・理)	植物の活性酸素シグナル	ユビキチンから探るタンパク	次世代モデル植物トマト研究	11:00
3aE10 Rタンパク質によるGタンパク質 OsRac1の活性化が植物免疫に重 要である <u>河野洋治</u> ¹ , 赤松明 ¹ , 林敬子 ² , 宝泉 雄介 ² , 中鳥綾子 ¹ , 高橋弘喜 ¹ , 吉田 均 ² , Hann Ling WONG ¹ 他(¹ 奈良先 端大・バイオサイエンス、 ² 北陸研 究センター)	3aF10 シロイヌナズナ花茎の負の重力応答に関与する新規遺伝子の単離と機能解析 佐本秋 ¹ 、佐藤敦子 ³ 、綿引雅昭 ² 、山本興太朗 ¹³ (北大院・生命、 ² 北 大院・先端、 ³ 北大院・理)	3aG10 PGR5の1アミノ酸置換はPSIサイクリック電子伝達のアンチマイシス 耐性を付与する <u>*</u> を本和彦 ¹ 、補川友季 ¹ 、Terri A. Long ² 、Sarah F. Covert ² 、久期徹 ⁴ 、鹿内利治 ¹ (¹ 京都大院・理。 ² Duke University、 ⁹ University of Georgia、 ⁴ 東工大・資源研)	3aH10 オイルボディを介した炭疽病菌に 対する侵入後抵抗性機構 島田貴士:,高野義孝?,深尾陽一朗?, 嶋田知生!,西村いくこ!(『京大院・ 理,『京大院・農、『奈良先端大・バ イオ・植物ユニット)		質制御・生命現象	の新展開	11:15
3aE11 イネ免疫反応誘導時における細胞 内Ca**の変化と免疫誘導への OSCPKの関与 <u>神村麻女</u> ,藤原沙都姫 ² , 篠木亮志 ¹ , 濱本訓行 ¹ , 磯貝彰 ² , 高山誠 司 ² , 蔡見植 ¹ (長浜バイオ大・バ イオ ² 奈良先端大・バイオ)	3aF11 キュウリ芽生えの重力形態形成時 におけるCSPINI局在の重力応答性 渡辺千秋、藤井伸治、宮沢豊、高橋 秀幸(東北大・院・生命科学)	3aG11 光化学系Iサイクリック電子伝達 とPTOXの複雑を相互作用 <u>桶川友季¹²、小林善親¹、鹿内利治²</u> (¹ 九大院・農、 ² 京大院・理)	3aH11 NAI2とPYK10はERボディの形成 とERボディ膜タンパク質の局在 を制御する 山田健志士, 水野惇"、仁科桃子 ¹ , 西 村いくこ ² , 西村幹夫 ¹ (基生研・ 細胞生物, ² 京大院・理学, ³ 農業生 物資源研究所)				11:30
3aE12 転写因子 OsNAC4によって誘導される過敏感細胞死の機構解析 大坪曲佳 ¹ 、松井弘善 ¹ 、多賀有里 ¹ 、 日比野孝紀 ¹ 、金田隆志 ² 、磯貝幹 ² 、 蔡晃植 ¹ (長浜バイオ大・バイオ サイエンス、奈良先端科学技術 大・バイオサイエンス)			3aH12 シロイヌナズナにおけるデンプン 代謝の変異がRubisco-containing body (RCB) の形成に及ほす影響 の解析 泉正範, 石田宏幸, 牧野周(東北 大院・農)				11:45

●第3日 3月20日(土) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	糖質・脂質	栄養器官の発生・分化 生殖器官の発生・分化	遺伝・生殖	包括的解析・基盤技術
13:30	3pA01 連化的に保存された糖誘導型核タンパク 質の同定と解析 五田哲也 ¹² , 秋利彦 ¹² , 柳澤修一 ¹² (¹ 東大院・ 農学生命科学、 ² JST・CREST)	3pB01 シロイヌナズナ茎頂分裂組織における一 細胞レベルのレーザーアブレーション系 の確立 五十嵐久子, 土田祐平, 岡田清孝(基生研)	3pC01 花粉管誘引物質 LUREs の種間多様性 河野直 ¹ 、東山哲也 ¹² 、金 <u>岡雅浩</u> ¹ (¹ 名古屋大・理、 ² JST・さきがけ)	3pD01 【演題取り消し】
13:45	3pA02 緑色硫黄光合成細菌から新規に単離した MGDG合成酵素はシロイヌナズナMGDG 合成酵素の変異を部分的に相補する 増田真二², 原田二朗³, 横野牧生⁴, 下嶋美 恵, 室伏和博⁵, 湯澤優—², 村川雅人³, 近藤 真紀²他('東工大・バイオセンター 'JST さ きがけ, 3公留米大・医、'北大・低温研。'東 工大・生命理工。'基生研・細胞生物, '阪大・理、'3立命館大・薬)	3pB02 維管束形成の初期過程で働く <i>NOVとVAH</i> の解析 <u>機木竜二</u> ¹ , 石橋桂 ¹ , 岡田清孝 ² (¹ 京大院・理・ 植物, ² 基生研・発生生物)	3pC02 シロイヌナズナにおける花粉管誘引物質 の同定とその機能 武内秀霊 ¹ , 東山哲也 ¹² (¹ 名大院・理, ² JST・ さきがけ)	3pD02 【演題取り消し】
14:00	3pA03 カルジオリビン合成酵素はカルジオリビン量を制御できる <u>片山健大</u> , Hana Akbari ² , Margrit Frentzen ² , 和田元 ¹⁵ (守東大院:理 ² アーヘン工科大(ドイソ)、3東大院・総合文化)		3pC03 花粉管誘引物質 LUREsの受容体の同定に向けて <u>奥田哲弘</u> ¹ , 佐々木成江 ¹ , 金岡雅浩 ¹ , 東山哲 也 ¹² (「名古屋大・院・理, ³ JST・さきがけ)	3pD03 近縁ゲノム間の遺伝子間距離構造から見えるゲノムの構造的進化 佐々木直文, 佐藤直樹(東京大・総合文化)
14:15	3pA04 ステロール量・組成変動による遺伝子発現変化の解析 <u>鈴木優志</u> , 嶋田幸久 ¹² , 大山清 ¹⁵ , 上出由希 子 ¹ , 闕疾王 ¹ , 橋之口格美, 佐々木江理 子 ¹² , 高橋知登世 ¹ 他(¹ 理研・PSC、 ² 東大院・ 農生科 ³ 千葉大院・薬、 ⁴ 横浜市大・木原生 研、 ⁵ 東工大院・理工)	3pB04 花粉管培養系を利用したCLEベプチドシ グナリング機構の解析 <u>遠藤暁詩</u> ,福田裕穂(東京大・院・理)	3pC04 レーザーインジェクション法を用いた助 細胞特異的遺伝子群の機能解析 <u>筒井大貴</u> !, 奥田哲弘', 椎名恵子', 須崎大 地', 河野直', 金岡雅浩', 佐々木成江', 東山 哲也 ¹² (¹ 名大・院・理, ¹ ST・さきがけ)	3pD04 緑薬クラミドモナスのストレス応答をゲ ノムで見る:次世代シーケンサーを用い たゲノム発現データベースの構築 福澤秀哉!,久保雄昭!大和勝幸!,鈴木穣², 菅野純夫²,伊藤武彦!,谷口丈見⁴,黒木陽子⁵ 他(『京大・院・生命, 『東大・院・新領域, 『東京工大・院・生命, 仁三菱総研, 『理研 CSC, ⁶ 国立遺伝研)
14:30	3pA05 Coexpression analysis as a powerful tool to identify genes in amino acid and glucosinolate biosynthesis Doris Albinsky¹², Ayuko Kuwahara¹², Yuji Sawada¹², Mutsumi Nagano¹², Yukiko Kamide¹, Tomoko Narisawa¹, Kazuki Saito¹³, Masami Hirai Yokota¹² (¹Plant Science Center, RIKEN, ²JST, CREST, ³Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Chiba University)	3pB05 窒素栄養条件に応答して根の成長を制御 するMADS-box転写因子群の機能解析 <u>鈴木昭徳¹</u> 、宮本摩由 ¹ , Brian G Forde ² , 高橋 秀樹 ¹³ ⁽¹ 理研・植物科学研究センター, ² Lancaster Univ, ³ 横浜市大・木原生物学研究所)	3pC05 MYB98::GFP可視スクリーニングにより見 出された雄性配偶子変異体G21 <u>笠原竜四郎</u> !, 榊原卓', 浜村有希', 東山哲 也 ¹² (¹ 名大・院・理, ³ ST さきがけ)	3pD05 Evolutionary Persistence of Functional Compensation by Duplicate Genes in Arabidopsis <u>花田雄介¹²</u> 、黒森崇 ¹ 、明賀史純 ¹ 、豊田哲郎 ² 、 Wen-Hsiung Li ² 、篠崎一雄 ¹ (¹ 理研, PSC, ² 理研, BASE, ³ シカゴ大学)
14:45	3pA06 カンプトテシン生合成における遺伝子抑制とメタボローム変動解析 山崎真巳 ¹² 、 浅野孝 ¹² 、 柏原恵美 ¹ 、 小林可薬 英、佐々木亮介 ²³ 、 飯鳥陽子 ^{23、} 青木考 ^{23、} 柴 田大輔 ³ 他(「千葉大・院薬、 ² JST・CREST、 ³ かずさDNA研、 ⁴ 理研・PSC)	3pB06 シロイヌナズナの根の成長における CLEL-7遺伝子の機能 <u>新谷考史</u> ¹² 、ジュリアルニ ¹² 、鈴木昭徳 ¹² 、 宮本摩由 ¹² 、高橋秀樹 ¹² (「理研 PSC、 ⁵ 横浜 市立大・木原生物学研究所)	3pC06 シロイヌナズナのホウ素トランスポーター BOR6およびBOR7の花粉管伸長における 役割 <u>吉永見子</u> ¹ , 三輪京子 ¹ , 大森弘之 ¹ , 藤原徹 ¹² (¹ 東大・生セ、 ² CREST, JST)	3pD06 A multivariate analysis for an elucidation of novel alternative splicing models in Arabidopsis thaliana from multi conditional experiments of tiling arrays 川口修治、飯田慶・原田之りみ、花田耕介・松井彰浩・岡本昌憲・篠崎一雄・関原明・他(理化学研究所・BASE、2理化学研究所・PSC)
15:00	3pA07 マメ科植物トリテルペノイドのコンビナトリアル生合成 福島エリオデット ¹² 、開光 ¹² 、大山清 ²³ 、斉藤和季 ²⁴ 、村中俊哉 ¹² (横浜市立大・木原 生研 [*] ² 理研・PSC、 ³ 東工大・院・理工、 ⁴ 千業 大・院・薬)	3pB07 根端メリステム活性を制御する新規ペプ チドホルモン <u>松崎曜</u> , 小川-大西真理, 森彩華, 松林嘉克 (名大・生命農学)	3pC07 権核融合においてBiPは異なる2つの過程 で機能する 丸山大輔, 山本雅也, 遠藤斗志也, 西川周一 (名古屋大・院・理)	3pD07 乾燥, 低温, 塩ストレスおよびABA処理時 におけるシロイヌナズナ small RNA の網羅 的探索 <u>松井章浩</u> !, 神沼英里 ² , 諸沢妙子 ¹ , 中嶋舞子 ¹ , 豊田哲郎 ³ , 篠崎一雄 ⁴ , 関原明 ¹⁵ (¹ 理研, PSC, 植物ゲノム発現研究チーム, ² 国立遺 伝学研究所 生命情報 · DDBJ 研究センター, ³ 理研, BASE, ⁴ 理研, PSC, 機能開発研究グ ループ, ⁵ 横浜市大, 木原生物学研究所)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
病虫害応答・傷害応答 植物微生物相互作用(共生) 植物微生物相互作用(免疫)	乾燥・水分・浸透圧	光受容体・光応答	オルガネラ	シンポ	シンポ	シンポ	
3pE01 3pE01 ミャコグサの感染糸形成に影響を与える要因とその系統間差について <u>堀口浩史</u> ,阿部兼久,林和也,貫 井憲之,権藤崇裕。磯部祥子,綾部真一,青木俊夫,(日本大,生物資源。2(株)ジナリス。3宮崎大フロンティア科学実験総合センター。4かずさDNA研)	3pF01 ダイズにおける環境ストレス応答 性転写因子GmDREBの機能解析 <u>森脇</u> 是,関田佐知子,吉田拓定, 戸高大輔。溝井順哉,篠崎一峰, 篠崎和子 ¹² (『東大院・農学生命科 学。『国際農研・生物資源, ³ 理研・ 植物科学七)	3pG01 補色順化を制御する光受容体 (CcaS/ReaE) の機能と進化 広瀬植, 片山光健, 成川礼, 池内 昌彦 ¹³ (東京大・理。日本大・生 産工学。 ³ 東京大・総合文化)	3pH01 PPR 張白質の RNA との結合に働くアミノ酸の解析 <u>小本啓子¹²</u> 久野恵三 ³ ,川畑万寿 代 ² , 在阿健 ⁴⁴ , 中村崇裕 ¹²⁵ (九大院: 高等研究院: ³ 九大院: 高等研究院: ³ 九大院: 高等研究院: ³ 九大院: 権物栄養: ⁵ 九大院: 農・植物栄養: ⁵ 九大院:	ジウムS-07 植物は	小ジウムS−88 数理モデ	ジウムS-99 日仏S	13:30
3pE02 ミヤコグサの根粒形成遠距離抑制 に関わる KLV 遺伝子の分子遺伝 学的解析 宣 <u>澤日子太</u> , 高橋宏和 ² , 吉良(岡) 恵利佳!, 中國幹生 ² , 福田裕健!, 川 口正代司 ³ ('東大・院・理, ² 東大・院・ 農学生命科学, ³ 基生研)	3pF02 シロイヌナズナの浸透圧ストレス で活性化するプロテインキナーゼ subclass II SnRK2の機能解析 <u>溝口昌秀</u> ¹² 、梅澤 泰史 ² ・中島一 雄 ⁸ 、藤田泰成 ³ 、篠崎和子 ¹³ 、篠崎一 雄 ⁸ 、「東大院・農学生命科学、「理研・ 植物科学七、 ⁸ 国際農研・生物資源)	3pG02 光受容体シアノバクテリオクロム TePtyJ の点変異導入解析 石塚量見 ¹ ,成川礼 ¹ ,河内孝之 ² ,池 内昌彦 ¹ (平東大・院・総合文化, ² 京 都大・生命科学)	3pH02 ヒメツリガネゴケのPPR タンパク 質は部位特異的な RNA 編集や mRNA の蓄積レベルの制御に働く 田崎瑛示、香村吉洋、青木良鬼、大 谷祥太郎、永島はるか、 <u>杉田護</u> (名 大・遺伝子)	どうやってリンを見つけて,	,ルを通して植物を理解す	AKURA合同シンポジウ	13:45
3pE03 菌根共生マーカー遺伝子の確立と その利用 <u>武田直也!</u> 、今泉(安楽)温子 ² , 林 滅 ² , Martin Pamiske ³ , 川口正代司 ¹ (¹ 基生研, ² 生物研, ³ ミュンヘン大)	3pF03 シロイヌナズナの乾燥ストレス応答に関わるプロテインホスファ ターゼHAIの解析 仲宗根尚子 ¹² ,藤田泰成 ² ,吉田拓 也 ² ,城所聡 ² ,小平憲祐 ¹² ,罕山隆 志 ³ 、篠崎一雄 ⁴ 、篠崎和子 ¹² (「東大 院、農学生命科学、「国際農研・生 物資源、「理研・基幹研、「理研・植 物科学セ)	3pG03 シアノバクテリオクロム Tlr0924 は青色光と緑色光を感知している 野村拾空 ¹ . 嶋田崇史 ² 、成川礼 ¹ 、地 内昌彦 ¹ (¹ 東大院・理 ² 烏津製作所・ ライフサイエンス研究所)	3pH03 Pentatricopeptide repeat (PPR) 蛋白質のTP82は業緑体ndn 転写産物のRNA編集に必須である 奥田賢治¹, Kamel Hammani², Lianwei Peng¹, 深尾陽一朗³, 明賀 史純¹, 本橋今子³, 篠崎一雄¹, Lan Small²他(1京都大・理 ²University of Western Australia, Molecular and Chemical Science, ³ 奈良先端大・植 物科学研究教育推進ユニット、 ⁵ 贈岡 大・農)	`,運んで,利用するか	、 る	ム:植物の環境センシング機構	14:00
3pE04 CASTOR, POLLUX, DMI1の機能的 相補解析 韓路¹, Muthusubramanian Venkateshwaran², 下田宜司¹, Marisa S. Otegur², Jean-Michel Ane², 今泉(安楽)温子¹ (²農業生 物資源研究所, ²University of Wisconsin)	応答機構に関わる制御因子の解明 浦野薫 ¹ , 圓山恭之進 ² , 尾形善之 ³ , 鈴木秀幸 ³ , 柴田大輔 ³ , 篠崎和子 ^{2,4} , 篠崎一雄 ¹ (¹ 理研・PSC, ² 国際農研,	3pG04 赤色・緑色光センサータンパク質 AnPixJの光反応過程4中間状態の 低温でのトラップ 直田植介: 福島住優 ¹ 、青木俊 ¹ 、字 津巻竜也 ¹ 、成川礼 ² 、池内昌彦 ² 、伊 藤繁 ¹ (「名古屋大学大学院理学研 究科物質理学専攻。 ² 東京大学大学 院総合文化研究科)	3pH04 オルガネラ - 核間に存在するDNA 複製を協調させる分子機構の解析 小林勇気, 華岡光正, 田中寛(千 葉大・闡芸)			(円)	14:15
3pE05 微生物共生過程における Calcium calmodulin-dependent protein kinase (CCaMK) の活性化モデル 下田宜司, 韓路, 林誠, 今泉(安楽) 温子 (農業生物資源研究所)	3pF05 砂漠植物の根に特異的な乾燥スト レス応答遺伝子の探索 <u>梶川昌孝</u> . 横田明穂, 明石欣也(奈 良先端大・バイオ)	3pG05 機能誘導系を利用した新規転写因 子過剰発現系統より単離した光応 答に異常を示す変異体の解析 近藤陽一: 吉積線, 川島美香! 栗 山朋子! 長谷川由果子! 秋山顕治!, 優丼哲也! 武藤尉'他 (理研・ PSC, ² NECソフト, ³ 産総研・ゲノ ムファクトリー研究部門)	3pH05 クロマチン免疫沈降法を利用した シロイヌナズナ業緑体転写制御系 の解析 華岡光正 ¹² 、加藤麻衣子 ¹ 、東美由 紀 ² 、田中寛 ¹² (十葉大院・園芸、 「東大・分生研)				14:30
3pE06 表皮特異的発現系の開発・利用に よる共生遺伝子群の機能解析 林晃之、林誠、今泉(安楽)温子(農 業生物資源研究所)	3pF06 適合溶質シトルリン生合成の鍵酵素N-acetylglutamate kinase 明石放也、三輪和哉、高原健太郎、 高原(芳野)杏利、横田明穂(奈 良先端大・バイオ)	3pG06 海洋性珪藻 CO,応答性プロモー ターの光応答 大野直樹、山敷亮介、松田祐介 (関西学院大・院・理工)	3pH06 オルガネラDNA ヌクレアーゼ DPD10機能解析: 転写後制御の 可能性 山田浩史, 丸山和之, 鈴木信弘, 坂 本亘(岡山大・資生研)				14:45
3pE07 イネにおける根粒菌共生遺伝子の 保存性 <u>横田圭祐</u> , 林誠(農業生物資源研 究所)	3pF07 OsBADH1はイネのベルオキシ ソームにおけるアセトアルデヒド 酸化に関与する 三屋史朗, 横田由香, 藤原崇志, 高 倍鉄子(名古屋大院・生命農)	3pG07 若類ゼニゴケを用いたフィトクロ ムを介する細胞応答の調節機構の 解析 保坂将志 ¹ , 石崎公庸 ¹ , 井上幸村 ¹ , 片岡秀夫 ¹ , 大和勝幸 ¹ , 松永幸大 ² , 河内孝之 ¹ (「京大院・生命、 ² 阪大院・工)	3pH07 PGR3 is required for the translation of ndhA and petL as well as stabilizing petL operon RNA in chloroplasts Wenhe Cai. Lianwei Peng. Kenji Okuda, Toshiharu Shikanai (Dep. of Botany, Grad. School of Sci., Kyoto Univ.)				15:00

●第3日 3月20日(土) 午後

時	間	A会場	B会場	C会場	D会場
15	5:15	3pA08 CYP71AV1とそのホモログタンパク質の機能比較 <u>小森彩¹²</u> 、開光 ²³ , 鈴木宗典 ² , 西澤具子 ² , 村 中俊哉 ²³ (「日本女子大・理学研究科、 ² 横浜 市立大・木原生研、 ³ 理研・PSC)	3pB08 NAC 転写因子 SOMBRERO は根冠分化を促進する 中島敬二,中西美耶子, 磯本淳志, 橋本隆 (奈良先端大・バイオサイエンス)	3pC08 イネ雌性配偶体構成細胞における遺伝子 発現プロファイリング 高製秀樹 ¹ 、大西孝幸 ¹ 、茂木美来 ¹ 、菊地俊介 ² 、 矢野健太郎 ² 、岡本龍史 ² 、藤田雅丈 ⁴ 、倉田の り ⁴ 他(¹ 東大・農, ² 明大・生命, ³ 首都大・理工, ⁴ 遺伝研)	3pD08 低温及び乾燥環境下におけるシロイヌナ ズナ、イネ、ダイズの比較遺伝子発現解析 <u>周山恭之進</u> , 溝井順哉 ¹² , 松倉智子 ¹² , 篠崎 一雄 ³ 篠崎和子 ¹² (国際農研・生物資源、 ² 東大院・農学生命科学、 ³ 理研・植物科学セ)
15	5:30	3pA09 植物に特徴的なピリジンヌクレオチドサ イクルと関連二次代謝物質の生合成 <u>声原坦</u> ¹ , 片平理子 ² 松井亜友 ¹ , 殷玉玲 ¹ , 長 井千文 ² , Claudio Stasolla ⁴ (「お茶の水大、院・ 生命科学、 ² 神戸松陰女子大 ² ハワイ農楽研 究センター、 ⁴ マニトバ大・植物科学)	3pB09 シロイヌナズナ側根形成変異体fewer roots (fur) の解析 奥村謙一, 郷達明, 三村徹郎, 深城英弘(神戸大・院・理)	3pC09 イネ亜種間交雑で生殖的隔離を引き起こ す <i>DOPPELGANGER (DPL)</i> 1 および <i>DPL</i> 2 遺伝子の解析 水多陽子 ¹² , 春鳥嘉章 ¹³ , 倉田のり ¹² (¹ 遺伝 研・植物遺伝 ² 総研大・生命科学 ³ 情報・ シタテム研究機構・新領域融合研究セン ター)	3pD09 植物ゲノム比較データベース SALAD database とマイクロアレイデータビュワー SALAD on ARRAYs 三原基広, 伊藤剛, 井澤毅(生物研)
15	5:45	3pA10 Identification and Characterization of Lysine/ ornithine Decarboxylase: an Enzyme Involved in Quinolizidine Alkaloids Biosynthesis in Lupinus angustifolius Somnuk Bunsupa¹, Kae Katayama¹, Kazuki Saito¹², Mami Yamazaki¹³ (¹Fac. of Pharm., Chiba Univ. ²RIKEN, Plant Science Center. ³CREST, JST)	3pB10 オーキシン誘導性 LBD/ASL メンバーは側根の形成開始に関与する 掘 <u>達明</u> , 三村徹郎, 深城英弘(神戸大・院・理)	3pC10 ヒメミカゾキモ性フェロモン遺伝子の過 親発現株作出と評価 <u>阿部淳</u> 堀早知恵, 関本弘之(日本女子大・ 理・物生)	3pD10 IRGSP/RAP build 5アノテーションと RAP-DB新規機能 田中剛 ¹ 、坂井寛章 ¹ 、沼寿隆 ¹ 、天野直己 ¹ 、伊 川浩司 ² 、松本隆 ¹ 、伊藤剛 ¹ (¹ 農業生物資源 研究所、 ² STAFF 研究所)
16	3:00	3pA11 ナデシコ目植物ANS遺伝子の転写調節 <u>涌井絵梨</u> ,由田和津子,作田正明(お茶の 水大・院・生命科学)	3pB11 根端メリステムの維持に異常を示すシロイヌナズナLR11-4変異体の解析 前田貴史, 郷達明'三村徹郎'小川健一 ²³ , <u>深城英弘</u> ' (¹ 神戸大・院・理・生物, ² 岡山生物研, ³ JST)	花成 光 周性・リズム・時計 3pC11 シロイヌナズナ <i>PDF2</i> 過剰発現体における 花芽分化誘導機構の解析 松山善亮, Florent Robvieux, 渡辺綾子, 米 田好文(東大院・理)	3pD11 次世代シーケンサーを活用したイネトランスクリプトーム解析パイプラインの開発 別川原善浩', 坂井寛章', 脇本泰暢', 水野浩志', 松本隆', 伊藤剛'('(独) 農業生物資源研究所, ² (株)日立公共システムエンジニアリング)
16	3:15	3pA12 ヨウシュヤマゴボウにおける2つのDOPA dioxygenase の生化学的比較解析 高極加奈 ¹ 、高村恵理 ² 、矢野葉子 ¹ 、	3pB12 オーキシン依存的な細胞分裂周期と核内 倍加周期の切り替えによる細胞分化制御 石田喬志: 安達澄子 ² : 吉村美香 ¹ : 清水皓平 ² . 梅田正明 ² 、杉本慶子 ¹ (「理研・PSC、 ² 奈良先 端大・パイオサイエンス)	3pC12 Characterization of two novel genes involved in the control of the flowering time in Arabidopsis Italiana Florent Robvieux ¹ , Takashi Kuromori ² , Kazuo Shinozaki ² , Yoshibumi Komeda ¹ (¹Grad. Sch. of Sci., Univ. of Tokyo, ² RIKEN PSC)	3pD12 グラフクラスタリングに基づいたイネの 遺伝子共発現モジュールの特徴づけ 福島敦史!金合重彦? 有田正規 ² (¹ 理研・植物科学, ² 奈良先端大・情報, ³ 東京大・院・ 新領域)
16	3:30	3pA13 ミヤコグサTT2多重遺伝子族のR2R3-MYB ドメインの比較解析 <u>由田和津子</u> . 涌井絵梨, 作田正明(お茶の 水大・院・生命科学)	3pB13 分裂組織外でのERECTAファミリーの機 能が分裂組織に与える影響の解析 打田直行、田坂昌生(奈良先端大・バイオ)	3pC13 概日時計因子LHYとCCA1によるクロロフィル量及びクロロフィルa/b比の制御 宮田住金。渥美太郎、溝口剛(筑波大・生命環境)	3pD13 遺伝子共発現の計算に必要なマイクロア レイのサンブル数 <u>大林武</u> , 木下賢吾(東北大・情)
16	3:45	3pA14 ミヤコグサのアントシアニン・縮合型タン ニン蓄積を制御する転写因子 <u>小澤友香</u> ¹ ,加藤建之 ¹ ,今泉隆次郎 ¹ ,鳥村昌 幸 ¹ ,佐藤修正 ² ,田畑哲之 ² ,由田和津子 ³ ,作 田正明 ³ 他(日本大・生物資源、応用生物、 ² か・ずさ DNA 研、 ³ お茶の水大・院・生命科学)	3pB14 NPH3様タンパク質MAB4およびMELは PIN タンパク質の局在を制御する <u>古谷将彦</u> ,吉田周平, 阪本展仁, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)	3pC14 シロイヌナズナの開花時刻の時間生物学 的解析 小林祥子, 眞鍋勝司, <u>沓名伸介</u> (横市大・生 命ナノ)	3pD14 宿主植物から寄生植物への核遺伝子の水 平伝播 <u>吉田聡子¹</u> , 丸山真一朗 ² , 野崎久義 ² , 白須賢 ¹ (「理研・PSC、 ² 東京大・院・理)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
3pE08 感染糸形成を制御する受容体キ ナーゼ様タンパク質 ALB1の機能 解析 征矢野敬, 矢野幸司, 棒原洋佐, 河 内宏, 林誠(生物研)	酸化ストレス 3pF08 ササニシキ/ハバタキ交配由来 CSSLsを用いたオゾンによるイネ の収量低下に関与する遺伝子座の QTL解析による同定 玉置雑紀 ¹ 、松村寿幸 ² 、Nisar Ahmad Khan ² 、滞田寛子 ³ 、Kyoungwon Cho ⁴ 、久保明弘 ⁴ 、河野吉久 ² (¹ 国立 環境研究所 ² 。電力中央研究所)	田誠一郎, 原奈穂, 高野誠 (農業	3pH08 業緑体分化初期過程を制御する色 素体RNA結合タンパク質NUS1の 解析 植見健介、坂田知佳子, 溝山泰徳, 射場厚(九州大院・理)	シンポジウムS-07	シンポジウムS-08	シンポジウムS-09	15:15
3pE09 植物の細菌リポ多糖結合性タンパク質の共生窒素固定系における機能 <u>村上英一</u> ¹ , 高山仁美 ¹ , 下田宜司 ² , 武藤さやか ³⁴ , 永野幸生 ⁴ , 佐藤修 正 ³ , 九町健士 ¹ , 門部美紀子 (「鹿児島大・院理工、 ² 生物研、 ³ 佐 賀大・院農、 ⁴ 佐賀大・総分セ、 ⁵ か ずさDNA研、 ⁶ 鹿児島大・理)	3pF09 葉緑体におけるアスコルビン酸ベルオキシダーゼによる酸化的シグナリングの制御機構 田内婆・野志昌広・丸田隆典 ² , 田 茂井政宏 ¹² , 藪田行哲 ³ , 吉村和也 ⁴ , 石川孝博・重励な ¹² , (元畿大院農・ バイオ、 ³ 近畿太農・バイオ、 ³ 島攻 大農・生資環、 ⁴ 中部大応生・食栄、 ⁵ 島根大生資料・生命工)	3pG09 フィトクロムによるトマト芽生え のフック巻込み ―その意義と種 皮の役割― 上修子達子, 姉川彩 ¹ , 大西美輪, 深城英弘 ¹ , 三村徹郎 ¹ , 橋本徹 ² (¹ 神戸大院・理, ² 魚崎生科研)	3pH09 クラミドモナス葉緑体母性遺伝変 異体 <i>BP31</i> の解析からみえてきた 接合子成熟プログラム <u>西村芳樹</u> (京大・理・植)	植物はどうやってリン	数理モデルを通して植	日仏SAKURA合同	15:30
3pE10 樹木と共生窒素固定を行う放線菌 フランキアのトランスクリプトー 入解析 九町健一¹, Nicole Alloisio², Clothilde Queiroux², Pascale Fournier², Petar Pujic², David Vallenet², Claudine Medigue³, 山浦 真む'他(「鹿児鳥大・院・理工、 ² UMR CNRS 5557, Univ. Lyon1, ³ Genoscope, CNRS UMR8030)	3pF10 強光ストレス下におけるシロイヌ ナズナANAC078によるフラボノ イド生合成系の制御 <u>森下輝之</u> ,小鳥雄介,長田龍冶, 松田峻,丸田隆興,横井(西澤) 彩子。嶽田行哲, 重岡成 ¹² (近畿 大院農・バイオ, 近畿大農・バイ オ, ³ 鳥取大農・生資環)	3pG10 シロイヌナズナの避陰応答における器官間光シグナル伝達の解析 <u>小林淳子</u> , 小塚俊明, 望月伸悦, 長 合あきら(京都大・理)	3pH10 シロイヌナズナCITRX (cf-9 interacting thioredoxin) は、葉緑体 に局在する 八木柏介、下谷紘司、中平洋一、椎 名隆(京府大院・生命環境)	、を見つけて,運んで,利用する	物を理解する	シンポジウム:植物の環境セン	15:45
3pE11 青枯病菌(Ralstonia solanacearum) に感染する線状ファージは側根に 類似の器官を誘導する <u>藤江誠</u> ,高本裕史,川崎健,山田隆 (広島大院・先端研・生命機能)	3pF11 熱ショック転写因子 HsfA2の酸化 的ストレス応答を制御するシス配 列と制御因子の同定 西澤 (機井) 彩子! 泰中仁志², 林 秀耐, 野坂亮太! 泰田行哲³, 池田 美穂*, 高木優*, 重岡成 ¹² (「近畿大 農・バイオ、 ² 近畿大院農・バイオ、 ³ 鳥取大農・生資環、 [*] 産総研・ゲノ ム)	3pG11 本業扁平性を制御するフィトクロ ム生理機能の発見 小塚使明, 長谷あきら (京大院・理)	タンパク質のライブイメージング	か		シング機構	16:00
3pE12 シロイヌナズナの全身的抵抗性誘 導に関するマイクロアレイデータ の比較解析 吉 <u>岡洋</u> 空、Naznin Most Hushna Ara, 百町満朗, 山本義治(岐阜大・ 応生)	3pF12 大気中二酸化窒素の植物バイタリゼーション原因遺伝子の解析 <u>高橋美佐</u> , 柏原俊一, 古橋孝将, 坂 本教, 森川弘道 (広島大・院理)	3pG12 乾燥ストレス条件下で発現が抑制 されるイネのOsPIF1遺伝子の機 能解析 <u>戸高大輔</u> ¹ , 中島一雄 ² , 松倉智子 ¹² , 伊藤裕介 ² , 圓山恭之進 ² , 高木優 ³ , 篠崎一雄 ⁴ , 篠崎和子 ¹² (東大院・ 農学生命科学, ³ 国際農研・生物資 源、 ³ 産総研・ゲノムファクトリー, ⁴ 理研・植物科学セ)	及び変異体における業緑体 FtsZI-GFP タンパク質のライブ観察 療験は ¹² 、関根康介 ² 、山本義治 ¹ 、阿郡知子 ³ 、佐藤直樹 ³ 、伊藤竜一 ³ (理研, ² 東大院・総文化, ³ 琉球大・理)				16:15
3pE13 8種のイネウイルス感染に伴う宿 主遺伝子のトランスクリプトーム 解析 佐藤浩二 ² , 笹谷孝美 ² , 近藤博明 ¹ , 清水巧 ² , 大村敏博 ² , 1DRyong (た向 ² , 宛迪尚志 ² (¹ 地法 農業生 物資源研究所, ² 独法農研機構 中 央農研, ³ 国際イネ研究所)	温度 3pF13 細胞膜マイクロドメインに存在するダイナミン様タンパク質IEは 植物の凍結耐性を制御する 南杏鶴, 古戸あかり, 上村松生(岩 手大・農・集命バイオ)	3pG13 シロイヌナズナの伸長成長におけ る青色光・低温による新規PIF4分 解機構の解析 小川岳人(広大・院・理)	細胞壁 3pH13 UDP-アラビノビラノースムターゼ (UAM) の機能解析 安座側腹 ⁴ 、石井忠 ² 、田幸正邦 ⁴ 、小西照子 ¹ (¹ 琉球大・農, ² 森林総合研究所)				16:30
3pE14 業緑体タンパク質CASはMAMP 誘導の気孔閉鎖運動に関与する <u>植柱園型</u> ¹ 、野村裕也 ² 、中平洋 ¹ 、 椎名隆 ¹ (1京府大院・生命環境。 ² 名大院・生命農学)	3pF14 シロイヌナズナの低温脱馴化過程 に関与するRNAマスキング制御 の研究 <u>中南健太郎</u> ¹ , 南杏鳾 ² , 中神弘史 ² , 田中真帆, 諸澤妙子, 石田順子 ¹ , 篠崎一雄 ⁴ , 白須賢 ⁶ 他(¹ 理研 PSC・植物ゲノム発現、 ⁸ 岩手大・農・寒 冷バイオ、 ³ 理研 PSC・植物免疫、 ⁴ 理研 PSC・機能開発、 ⁵ 横浜市大・木原生研)	3pG14 PELDOR法による青色光受容タンパク質SyPixD会合体のタンパク 間相互作用の解析 近藤徹 ¹ 、筒井和彦 ¹ 、増田真二 ² 、三 野広幸 ¹ ('名大院・理。 [*] 東工大院・ 生命理工)	3pH14 アラビノガラクタン-プロテイン 糖質の酵素分解と構造解析 岡部耕平1, 下田良平, 小竹敬久 ¹ , 松岡浩司 ¹ , 小山哲夫 ¹ , Paul Dupree ² , <u>円谷陽</u> ¹ (¹ 埼玉大・院 理工, ² Univ. of Cambridge)				16:45

●第3日 3月20日(土) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
17:00	3pA15 色素蓄積に異常を示す新規変異体gs9はタンパク質の小胞輸送にも異常を示す 市野琢爾, 富士健太郎, 高橋英之, 河本恭 子, 田村謙太郎, 嶋田知生, 西村いくこ(京 大院・理)	3pB15 形態形成と抵抗性反応関与するシロイヌ ナズナ <i>uni-1D</i> とその相互作用因子RPT2a との分子遺伝学的関係 <u>郷貴美</u> , 田坂昌生(奈良先端大・バイオサ イエンス)	3pC15 シロイヌナズナの疑似レスポンスレギュレーターは生物時計で機能する転写抑制 因子である <u>中道範人</u> 、木羽隆敏 ¹ , Rossana Henriques ² , 水野猛 ² , Nam-Hai Chua ² , 榊原均 ¹ (¹ 理研・ 植物科学センター, ² ロックフェラー大, ³ 名 古屋大・農)	3pD15 リン酸化プロテオミクスによる植物免疫 シグナリングの解析 <u>中神弘史</u> ! 野村有子! 大井信明 ¹ , 持田恵一 ¹ , 杉山直幸 ² , 石濱泰 ² , 白須賢 ¹ (¹ 理研・PSC, ² 慶大・先端生命研)
17:15	3pA16 海岸と内陸に分布する数種の植物のフラボノイドの質的量的変動 岩科司 ¹³ 瀬戸口浩彰 ² 、村井良徳 ³ (「国立科博・植物、 ² 京大・院・人環、 ³ 農工大・連合院・農)	異体での補償作用 川出健介 ¹ , 堀口吾朗 ² , 塚谷裕一 ^{1,3} (¹ 東大・	3pC16 カラマツ (Larix leptlepis) における花芽形成関連遺伝子の発現解析 渡辺智美, 織部雄一朗, 佐々木文夫², 佐藤 かんな¹, 片山義博¹, 梶田真也¹ (¹農工大院・ BASE, ²林育セ東北)	3pD16 クロロフィルb蓄積変異株におけるチラコ イド膜タンパク質の網羅的解析 <u>高林厚史</u> 、栗原克宜、機庭康仁、桑野晶喜、 笠原康裕、田中亮一、田中歩(北大・低温研)
17:30	3pA17 オオカナダモ (Egeria densa) の紅葉現象 <u>百瀬忠征</u> , 小関良宏(農工大・エ・生命工)	3pB17 補償作用抑制能を持つxs2の機能解析 〜サリチル酸応答と補償作用の関係について <u>藤倉潮</u> ¹ , 堀口吾朗 ² , 出村拓 ³⁴ , 塚谷裕一 ¹⁵ (「東大・院・理・ ² 立教大・理・生命理、 ³ 理研 PSC、 ⁴ 奈良先端大・バイオ、 ⁵ 基生研)	3pC17 キクタニギクの花芽分化開始と花器官の 発達における日長要求性と関連遺伝子の 発現解析 小田篤 ¹ , 神門卓巳 ¹² , 久松完 ¹ (¹ 農研機構・ 花き研, ² 島根県農業技術センター)	3pD17 遺伝子組換え花き樹脂封入標本の教材と しての利用 大 <u>坪霊妃</u> ! 高根健一 ² , 中澤美紀 ² , 菊崎綾子 ² , 黒田浩文 ² , 阿部知子 ³ , 井室昭夫 ⁴ , 井室隆 ⁴ (「農研機構・花き研、 ² インプランタイノベー ションズ、 ³ 理研仁科センター、 ⁴ 国陽工芸)
17:45	3pA18 オオイヌノフグリ青色花弁の主要アントシアニンおよびコピグメントの生成に関与する配糖体化酵素、UGT94F1および UGT88D8の同定 小整架一郎、類家美穂 ² 、岩下孝 ³ 、野本享 資 ² 、福井祐子 ⁴ ('サントリーホールディン グス(株)、 ² 東洋大学・生命科学、 ³ (財) サントリー生有研、 ⁴ サントリーウエルネス(株))	3pB18 補償作用を示すfugu2変異体において発現 変動する遺伝子群の葉の形成における役割 人永哲也 ¹ , Ali Ferjani ² , 堀口吾朗 ³ , 藤倉潮 ¹ 石川直子 ⁴ , 出村括 ⁵⁶ 、福田裕健 ¹ 塚谷裕一 ¹⁴ (「東大・院・理、 ² 東京学芸大・教育・生命、 ³ 立教大・理・生命理、基生研、 ⁵ 理研PSC、 ⁶ 奈良先端大・バイオ)	3pC18 キクの光周性花成誘導反応における赤色 光・青色光の役割 極口洋平、小田篤, 住友克彦, 久松完(農研 機構・花き研)	3pD18 細胞1個当たりのmRNA数、タンパク質数、 代謝産物数の簡易同定法の開発 <u>島田裕士</u> ¹ ,大林武 ² ,坂本敦 ¹ (「広島大・理、 ² 東北大・情報)
18:00	3pA19 カーネーションにおける新規アントシアニン配糖化酵素活性の検出 松葉由紀, 佐々木伸大!, 中村晴香!, 阿部裕¹. 関本之み!, 同村正愛: 予正行!, 長澤和夫! 他('農工大・工・生命工, ² キリンアグリバイオ (株)・植物開発研究所)		3pC19 アサガオの貧栄養ストレス応答花成におけるサリチル酸と <i>PnFT</i> の関与 和田楓 ¹ , 山田瑞樹 ¹ , 竹能清俊 ¹² (¹ 新潟大・院・自然科学, ² 新潟大・理)	3pD19 赤外線レーザーを用いたシロイヌナズナ の局所的遺伝子発現誘導 <u>浦和博子</u> ! 亀井保博 ² . 出口友則 ³ . 弓場後輔 ³ . 高橋卓 ² . 周田清孝 ³ (³ 基生研, ² 長浜バイオ 大, ³ 産総研, ⁴ 岡山大・理)
18:15	3pA20 アメリカデイゴの花におけるアントシアン糖転移酵素について <u>有田哲矢</u> , 堀之内卓也、寺本進、吉玉國二郎 (熊本大・院・自然科学)			3pD20 ハイパースペクトル画像解析に基づくシロイヌナズナ主要色素の非破壊的定量技術の構築 松田修、田中彩子、射場厚(九大・院・理・生物)

E会場	F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
3pE15 カルモジュリンおよびリン酸化で 制御を受ける MPK8の機能解析 高橋史憲・溝口剛 ² , 吉田理一郎 ³ , 市村和也 ⁴ 、篠崎一雄 ¹² (¹ 理研 PSC・機能開発。 ³ 筑波大院・生命 環境科学、 ³ 農業生物資源研究所, ⁴ 香川大・応用生物科学)	3pF15 水生植物ヒルムシロ属における熱ショック転写因子HsfA2の機能分化 天野百々江! 飯田聡子 ² , 小菅桂子 ³ (神戸大院・理、 ² 神戸大・内海域 環境教育センター、 ³ 神戸大・遺伝 子実験センター)		3pH15 陸上植物におけるエンド型キシロ グルカン転移酵素/加水分解酵素 (XTH) の機能解析 佐々木大樹、原吉直、上垣陽平、斎藤主 横山隆亮、西谷和彦(東北大・ 院・生命科学)	シンポジウムS-8	シンポジウムS-8	シンポジウムS-8	17:00
3pE16 植物の環境適応・被食防衛に応答するカルシウム依存リン酸化制御機構 有村源一郎 ¹² , Chidananda Nagamangala Kanchiswamy ^{1,23} , 高橋宏隆 ⁴ , Massimo Maffei ³ , 吉岡博文 ⁵ , 石濱伸明 ⁵ , 高林純元 ² , 澤崎達也 ⁴ (「京大院・理、「京大・生態学研究センター、「 ⁵ 十リノ大学、『愛媛大・無細胞生命科学工学研究センター、 「名大院・生農」	3pF16 Analysis of mutants adapted to high temperature stress during reproductive development in Arabidopsis thaliana <u>Tadashi Sakata</u> , Shusei Sato ¹² , Masao Watanabe ¹ , Atsushi Higashitani (¹Grad. sch. of Life Sci., T	3pG16 シロイヌナズナ胚軸の光屈性:光 量反応曲線で分離される反応成分 と光受容体フォトトロビン1,2お よびシグナル因子NPH3,RPT2と の関係 西村朋見,鈴木光宏,飯野盛利(大 阪市大院・理・附属植物園)	ペクチンメチルエステラーゼ (PME) の役割 <u>本郷祥子</u> , 佐藤香梨, 横山隆亮, 西 谷和彦(東北大・院・生命科学)	07 植物はどうやってリンを	08 数理モデルを通して植物	¹⁹ 日仏SAKURA合同シン	17:15
3pE17 MAPKであるWIPKとSIPKを抑制したタバコにおけるタバコモザイクウイルス増殖抑制機構の解析 <u>小林光智衣</u> ,平井克之 ¹² ,山本-加藤文子,加藤新平 ¹³ ,光原一朗 ¹ ,飯哲夫 ¹ ,大橋祇子,瀬尾茂美 ¹ (『農業生物資源研。『京大院・理』。『信州大・農)		3pG17 AGCVIIIキナーゼ過剰発現植物体のフォトトロビン表現型の解析 山本和彦、鈴木友美、長谷あきら (京大院・理)	3pH17 シロイヌナズナ種皮特異的ベルオ キシダーゼはムシラーゲの放出に 関与する <u>随枝正</u> ¹ 、深澤美津江 ² 、西村幹夫 ² 、 西村いくこ ¹ (「京大院・理・植物、 ² 基生研・細胞生物)	、を見つけて,運んで,利		ポジウム:植物の環	17:30
3pE18 難防除微小害虫の食害に対するシロイヌナズナの防御応答 安部達,下田武志,立石剣,大西純,釘宮野舎。瀬尼茂美,鳴坂義弘,鳴坂真理。他('理化学研究所,バイオリソースセンター, 中央農業総合研究センター,3農業生物資源研究所,等素茶業研究所,5農業環境技術研究所,6岡山県生物科学総合研究所)		3pG18 青色光受容体フォトトロピンの "Fitppase-kinase"としての役割の解明 相匠悠介. 山本隆晴 ² 、武宮淳史 ³ 、鈴木友美 ¹ 、加藤詩子 ⁴ 、梅田真郷 ⁴ 、田中一馬 ² 、鳥崎研一郎 ⁴ 他(「京大院・理、 ² 北大・遺伝子病制御、 ³ 九大院・理、 ⁴ 京大・化研)	3pH18 共発現ネットワーク解析によるイ ネ細胞壁形成に関わる因子の網羅 <u>安益公</u> -郎'、平野恒'、永松志朗'、 佐藤豊'、Antonio B.A.'、並木信和'、 長村吉晃'、松岡信'(名古屋大・ 生物機能開発利用研究センター、 ² 農業生物資源研究所・ゲノムリ ソースセンター)	刊用するか		境センシング機構	17:45
3pE19 ハスモンヨトウ食害トマト由来の 揮発性化合物に曝露された健全ト マトにおけるハスモンヨトウ抵抗 性誘導および配糖体様化合物の蓄 植 <u>杉本貢一12</u> , 松井健二', 小澤理香 ² , 飯鳥陽子 ³ , 青木考 ³ , 柴田大輔 ³ , 高 林純示 ² (¹ 山口大・医, ² 京都大・生 態センター, ³ かずさ DNA 研究所・ 産業基盤開発)			3pH19 表層微小管-セルロース微繊維平 行性を乱す新規阻害剤コプトリン の標的因子の解析 米田新、伊藤阜地。				18:00
3pE20 新説デュアルR-遺伝子システム による病原体認識機構: RPS4と RRS1による異なる3種の病原体の 認識 <u>鳴坂真理1-4</u> , 白須賢 ² , 久保康之 ³ , 白 石友紀 ¹ , 岩渕雅樹 ¹ , 鳴坂養弘 ² (「岡生郡・植物免疫 ² 理研・PSC, ³ 京都府大・生命環境 ⁴ 岡大・農)							18:15

●第4日 3月21日(日) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
	光合成と環境	栄養器官の発生・分化 生殖器官の発生・分化	細胞骨格	胚発生, 細胞分化	細胞周期・分裂
13:00	4pA01 シロイヌナズナの葉緑体形成とストレス応答に関わる核コード葉緑体タンパク質のタグラインの単と同定 <u>明賀史純</u> 1,流水利恵 ¹ ,本橋令子 ² , 農森崇 ¹ , 篠崎一雄 (理研PSC・機能開発研究グループ, ² 静大・農		4pC01 アラビドブシスにおいて核局在型 BB1は紡錘体の編成に必要である 小牧伸一郎', 阿部竜也', Silvie Coutuer ²³ , Dirk Inze ²³ , Eugenia Russinova ²³ , 橋本隆 ⁴ (¹ 奈良先端大・バイオ, ² Department of Plant Systems Biology, Flanders Institute for Biotechnology, ³ Department of Plant Biotechnology and Genetics, Ghent University)	4pD01 ヒメツリガネゴケにおけるリプロ グラミング過程の側方抑制による 制御 佐藤良勝 ¹ 、杉本渚 ¹ 、長谷部光泰 ²³ (¹ JST・ERATO, ² 基生研・生物進化, ² 絵研大・生命科学)	4pE01 ミトコンドリアタンパク質TIM21 の欠損はエンドリデュプリケー ションの抑制を引き起こす 濱崎英史 ¹² - 吉積穀: 樋口美栄子 ¹ 、高橋直紀 ¹ 、黒森崇 ² : 井村倭子 ³ 、鳥 田浩章 ² 、松井南 ¹ (¹ 理研PSC·植 物ゲノム機能研究チーム ² 東京理 科大学大学院・生物工、 ³ 理研 PSC・機能開発研究グループ)
13:15	4pA02 D1タンパク質分解におけるリン酸化の意義の考察 加藤裕介, 坂本亘 (岡山大・資生研)	4pB02 葉の横方向への極性伸長制御因子・ANGUSTIFOLIAの細胞内局 在性および機能解析 <u>南澤直子</u> ¹ ,上田貴志 ² ,佐藤真由子 ² ,豊岡公徳 ² 堀口吾朗 ² ,中野明彦 ¹ , 場谷給一 ¹³ (「東大・院・理、 ² 理研・ 植物センター、 ³ 立教大・理、 ⁴ 理研、 ⁵ 基生研)	4pC02 画像処理とシミュレーションを用いたMG1境界期における表層微 小管再構築機構の解析 万名夏麿 ¹² 、剱持雅則 ¹ 、佐野俊夫 ³ 、 馳澤盛一郎 ¹² (「東京大・院・新領域、 [*] BIRD, JST、 ³ 法政大・生命科学部)	4pD02 ヒメツリガネゴケにおける <i>PpAPB</i> 遺伝子を介した幹細胞制御機構の 解析 青山剛士 ¹² , 日渡祐二 ¹² , 執行美香 保 ² , 伊藤元己 ³ , 林謙一郎 ⁴ , 長谷部 光泰 ^{2,5} (*総研大・生命科学、 ² 基 生研・生物進化、東大陸・理 ⁴ 岡 山理科大・理, ⁵ ERATO・JST)	4pE02 A homologue of mitochondrial translocator subunit TIM50 affects endoreduplication in darkness. Shailesh Kumar ¹³ , Hiroaki Hongo ¹² , Takeshi Yoshizumi ¹ , Hiroak Hara ¹² , Hiroaki Shimada ¹² , Arata Yoneda ¹ , Naoki Takahasi ¹ , Minami Matsui ¹³ (¹ Plant functional genomics research team, RIKEN Plant Science Centre, ² Dep. Bio. Sci. Tech. Tokyo University of science., ³ Graduate school of Nanobioscience, Yokohama City University, ⁴ Morphoregulation research team, RIKEN Plant science centre.)
13:30	4pA03 光合成ステート遷移における集光 アンテナタンパク質のリン酸化 <u>得津隆太郎</u> , 皆川純(北大・低温研)	構の遺伝学的モデル	4pC03 タバコBY-2細胞における分裂期 アクチン繊維構造の薬理学的解析 <u>湖域恵</u> , *柱 <u>国</u> 匠 ² , *和を夏唐 ¹² , 林 朋美, 佐野俊夫 ³ , 馳澤盛一郎 ¹² (「東京大・院・新領域。 ³ ST-BIRD。 ³ 法政大・生命科学)	4pD03 植物の幹細胞化誘導過程を阻害する化合物の同定と解析 <u>今井章</u> 整,小栗康子,秋田朝日, 石川雅樹,白須賢,笠原博幸,浅 見忠男,近藤陽-2他(JST. ERATO, ² 理研・PSC, ³ 東大院・農 学生命、"基生研・生物進化。 ⁸ 総研 大・生命科学)	4pE03 CDR1 SINA E3リガーゼは細胞周期の進行に必須である <u>高橋直紀</u> 松井南(理研・PSC)
13:45	4pA04 強光乾燥ストレス下における葉緑 体ATP合成酵素 ε サブユニット の量的制御 <u>星安紗希</u> . 吉田和生, 上妻馨梨, 深 尾陽一朗, 横田明穂, 明石欣也(奈 良先端大・バイオ)	に関する進化発生学的研究 中山北斗 ¹ , 山口貴大 ² , 塚谷裕一 ^{1,2}	4pC04 アクチン繊維束の細胞内配向におけるミオシンXIの役割 上田晴子 ¹ 、横田悦雄 ² 、朽名夏唐 ³⁴ 、 田村謙太郎 ³ 、嶋田知生 ¹ 、新発蝉男 ³ 、 馳澤盛一郎 ³⁴ 、西村いくこ ¹ (「京大 院・理 ² 兵庫県立大院・生命理学、 ³ 東大院・新領域、 ⁴ BIRD・JST)	4pD04 ヒャクニチソウ管状要素分化過程 におけるヒストン修飾と遺伝子発 現 <u>貴舩永津子¹</u> , 出村拓 ² , 福田裕穂 ¹ (「東大院・理・生物科学、 ² 奈良先 端大・バイオ)	
14:00	4pA05 業緑体 ATP 合成酵素のチオール 調節の in vivo 可視化 中根健¹, 吉田賢右¹²², 中西華代¹⁴. 原怜¹, 久堀徹²² (卞東工大・資源研, ²SST・ICORP・ATP合成制御, ³京 都産業大・工, ⁴名古屋大・農)	4pB05 アサガオにおける <i>ASI</i> のオーソロ グ遺伝子 <i>ACはWOXI</i> のオーソログ 遺伝子 <i>MAPLE</i> の発現制御を行っ ている 黒木(藤本)理恵, 横山講平, 仁 田坂英二(九大・院理)	4pC05 Analysis of chloroplast actin filament dynamics in <i>Arabidopsis thaliana</i> <u>礼三根</u> , 末次憲之, 和田正三(九 州大・理)	4pD05 シアノバクテリア <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120における細胞分化を制 御する遺伝子ネットワークの解明 <u>得平茂樹</u> , 大森正之 (中央大・理工・ 生命)	4pE05 ヒメツリガネゴケの転写因子 E2F による細胞運命転換の制御機構 石川雅樹 ¹ 、秋田朝日 ¹ 、小栗康子 ¹ 、 長谷部光泰 ^{1,23} 、久保稔 ¹ (『ST・ ERATO ² 法生研・生物進化、 ³ 総研 大・生命科学)
14:15	4pA06 イネ幼苗の低温下の光合成に及ぼ す高地温の影響(3) <u>鈴木健策</u> 大森幸美(東北農業研 究センター)	の機能解析	4pC06 シロイヌナズナのミオシン破壊株 における葉緑体光定位運動の解析 <u>末次憲之</u> ¹ , Valera V Peremyslov ² , Valerian V Dolja ² , 和田正三 ¹ (¹ 九州 大・院理, ² Department of Botany and Plant Pathology, Oregon State Univ.)	東克己1.2. 永山陽一2. 深川朝美1.	4pE06 G2M期遺伝子群の転写を抑制するシロイヌナズナR1R2R3-Mybの機能解析 小林耕介、伊藤正樹(名古屋大・生命農学)
14:30	4pA07 適酸化脂質由来の活性アルデヒド 種に対する葉緑体酵素の感受性 <u>真野純一</u> (山口大・総合科学セ)	4pB07 CRES-T法により花器官が改変された形質転換シクラメン <u>寺川輝彦¹</u> , 山村智通 ¹ , 田中悠里 ¹ , 杉山正夫 ¹ , 光田展隆 ² , 高木優 ² (「北興化学・開発研、 ² 産総研・ゲ ノムファクトリー)	4pC07 後生木部における壁孔タイプの二 次細胞壁形成制御の解析 <u>飯田有希</u> ,小田祥久,福田裕穂(東 京大・院理・生物科学)	4pD07 シロイヌナズナのABAシグナリ ングに関わるSnRK2タンパク質リ ン酸化酵素SRK2D/SnRK2.2, SRK2E/SnRK2.6/OST1, SRK2// SnRK2.3は種子成熟・発芽過程で 必須である 中島一雄 ¹ , 藤田泰成 ¹ , 金森紀仁 ¹ , 片桐健 ² , 梅澤泰史 ² , 城所聡 ¹³ , 園 山恭之進 ¹ , 吉田拓也 ¹³ 他(「国際農 研 生物資源、 ² 理研 植物科学セ、 ³ 東大院・農学生命科学、 ⁴ 理研・ BRC)	4pE07 ヒメツリガネゴケにおけるABA による不等分裂から等分裂への切り替えの解析 <u>中村康平</u> ,石川雅樹,Yoichi Sakata, Quatrano Ralph S. ⁵ , 日渡祐 二 ³⁶ , 長谷部光泰 ³⁶ ,藤田知道 ² (北大・院生命・ ² 北大・院理・将 技振・ERATO・「東農大・応生、 「Dept.of Biol.,Washington Univ.」「基 生研・生物進化、「総研大・生命科 学)

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
成長制御 4pF01 ワックス生合成を制御するMYB転写	光化学系 I 光化学系 I 4pG01 光化学系IIのカロテノイドラジカル	窒素固定・窒素代謝 4pH01 低窒素栄養条件におけるシロイヌナ	花成 光周性・リズム・時計 4pX01 イネフロリゲンHd3a タンパク質の茎	シンポジウ	シンポジウ	13:00
因子群の同定と機能解析 大島良美,四方雅仁。大坪憲弘。光 田展隆,高木優(意総研・ゲノムファ クトリー、 ² 農研機構・花き研)	の位置と方向 <u>河盛阿佐子¹</u> ,三野広幸 ² , 沈建仁 ³ (¹ ア ガベ甲山医学研 ² 名古屋大理・物理, ³ 岡山大学理学部・生物)	ズナの窒素栄養獲得戦略: NRT2.4の機能解析 木羽隆敏. 榊原均(理研・PSC)	頂分裂組織における拳動 <u>玉置祥二郎</u> 、辻寛之、鳥本功(奈良先 端大・バイオサイエンス)	ウム S - 10	ウム S - 11	
4pF02 シロイヌナズナの根端分裂組織の発 生におけるCLEペプチドの役割 <u>山田昌史</u> 福田裕穂、澤進一郎(東京 大・大学院・理・生物科学)	4pG02 分光電気化学的手法による光化学系 II第一キノン電子受容体 Q ₄ の酸化還 元電位計測 <u>芝本匡雄</u> , 加藤柏樹 ¹ , 杉浦美羽 ² , 渡 辺正 ¹ (¹ 東大・生産研, ² 愛媛大・無細 胞研究センター)	4pH02 シロイヌナズナ高親和型尿素輸送担 体の相互作用因子の探索 <u>吉田圭吾</u> , 大岩優貴, 松岡香矢, 早川 俊彦, 山谷知行, 小島創一(東北大・農)	4pX02 イネフロリゲンHd3a タンパク質と相 互作用する転写因子OsFD1の機能解 析 <u>辻寛之</u> , 田岡健一郎, 大木出, 山口緑, 大垣友香, 児嶋長次郎, 鳥本功(奈良 先端大・バイオサイエンス)	タンパク質の翻訳後修飾と植物の機能制御	防御と共生:植物―微生物相互作用に見る菩	13:15
4pF03 ミオシンは光と重力に対する環境応答のプレーキとして働く <u>岡本圭史</u> ', 上田晴子', 田村謙太郎', 嶋田知生', 豊田正嗣', 鈴木友美', 長 谷あきら ¹ , 田坂昌生'他 (「京大院・理」 ² 奈良先端大・バイオ)	4pG03 酸素発生系MnクラスターのS _o 状態 極低温遷移 栗焼桃子, <u>三野広幸</u> (名大院・理)	4pH03 シロイヌナズナ硝酸還元酵素遺伝子 <i>NIAI</i> の発現制御機構の解析 小西美稲子 ¹² 、柳澤修ー ¹³ (¹ 東大・院・農、 ² 学振、 ⁷ ST,CREST)	4pX03 イネフロリゲンHd3a タンパク質の機能ドメイン解析 田 <u>岡健一郎</u> . 鳥田干尋、柳瀬朋子、大 木出、 辻寛之、 児嶋長次郎、 鳥本功(奈 良先端大・バイオサイエンス)		用に見る普遍性と特殊性	13:30
4pF04 The Trihelix Transcription Factor GTL1 Regulates Ploidy-Dependent Cell Growth In The Arabidopsis Trichome Christian Breuer¹, Ayako Kawamura¹, Takanari Ichikawa¹, Rumi Tominga- Wada¹, Takuji Wada¹, Youichi Kondou¹, Muto Shu², Minami Matsui¹他(¹RIKEN PSC. ²Valway Technology Center, NEC Soft Co. Ltd.)	4pG04 光化学系Ⅱ単量体と二量体でのエネルギー移動の比較:シアノバクテリアと原始紅藻の光化学系Ⅲでの共通機構 西機輔,小村理行,野地智康,川上恵典。沈建仁2,高橋武志3,菓子野康浩3,柴田穣4他(名古屋大院理 物質理学,『閩山大院自然科学,3兵庫県立大院理	4pH04 イネ窒素誘導性遺伝子 <i>OsMYB-NRI</i> の機能解析 佐脇直哉!, 辻本良真!, 執行美香保 ¹ 、 秋利彦 ¹² , 柳澤修一 ¹² (「東大院・農学 生命科学、 ³ JST, CREST)	4pX04 イネフロリゲン Hd3a タンパク質の分子機能の構造的基盤 大木出!、林こころ ¹ , 古板恭子 ¹ , 深田 はるみ ² , 田岡健一郎 ¹ , 辻寛之 ¹ , 鳥本 功 ¹ , 児嶋長次郎 ² (「奈良先端大・バイ オ、 ² 大阪府大・生命環境)			13:45
4pF05 シロイヌナズナacaulis1 変異は病原 菌抵抗性経路の遺伝子を通して植物 形態に影響を与える 鎌田直子、米田好文(東大院・理)	4pG05 D1:1とD1:3で構成される <i>Thermosynechococcus elongatus</i> の光化学系II 複合体の分子構造と機能の比較 <u>杉浦美羽</u> ¹ , Fabrice Rappaport ² , 加藤祐 樹 [*] , Alain Boussac ⁴ (『愛媛大・無細胞 研究センター、『IBPC、『東大・生産研、 「CEA Saclay)	4pH05 イネにおけるNADH依存性グルタミン酸合成酵素 (NADH-GOGAT) 1及び 2遺伝子の破壊変異体の獲得とその 表現型 田村亘、豊川絢子,日高佑典,田渕真 由美,小鳥創一,早川俊彦,山谷知行 (東北大・院・農)	4pX05 栽培イネにおける花成時期の多様性 をもたらす分子機構の解析 高極措幸!, 手鳥康介², 横井修司², 印 南秀樹², 鳥本功¹ ('奈良先端大・バイ オ, ² 総研大・葉山高等研究センター)			14:00
4pF06 光応答性の生長制御に関与する色素 体のZE混合型ポリイソプレノイド 村瀬雅彦' <u>高橋</u> 征司',須藤剛",解良 康太',古山種後',中山阜' (「東北大・院・工、"東北大・多元研)	4pG06 光化学系Ⅱのquality control:光・熱ストレスやチラコイド膜での存在場所に依存するFtsHプロテアーゼのサブユニット構造吉岡美保¹,中山洋輔¹,吉田真理¹,大橋研介²,森田典子²,小林英紀²,山本泰¹(岡山大・院・自然科学,²岡山大・教育開発センター)	4pH06 窒素同化におけるイネ葉緑体型ホス ホエノールビルビン酸カルボキシ ラーゼ (PBPC) の役割 <u>地本千都</u> , 宮澤真一, 草野都, 斉藤 和季, 宮尾光恵 (¹ 生物研, ² 理研・ PSC)	4pX06 イネにおける開花制御因子Ehd1と Ghd7を介したフロリゲンHd3a遺伝 子の限界日長による転写制御の解析 伊藤岐起 ¹ . 野々上慈徳。矢野昌裕 ¹ . 井澤毅 ¹ (「(独)農業生物資源研究所、 ² 農林水産先端技術研究所)			14:15
老化・細胞死 4pF07 植物オートファジーはサリチル酸シグナリングを抑制し細胞死に歯止めをかける <u>吉本光者</u> ,軸丸裕介 ¹ ,神谷勇治 ¹ ,草野都 ¹ ,大隅良典 ² ,白須賢 ¹ (理研・植物科学研究センター, ² 東京工業大学・統合研究院・先進研究機構)	4pG07 珪藻 Chatoceros gracilis の酸素発生光 化学系II 複合体は不安定である 長尾違 ¹ 、頼達也 ² 、榎並勲 ² 、池内昌彦 ¹ (「東大院・総合文化、 ² 東理大・理)	4pH07 海洋性ラン藻の亜硝酸イオン輸送体 の解析 <u>前田東一¹</u> , 村上明男 ³ , 伊藤寿 ⁵ , 田中 汞 ² , 小俣達男 ¹ (² 名古屋大院・生命農、 ² 北海道大・低温研、 ³ 神戸大・内海域 環境教育研究センター)	4pX07 シロイヌナズナのTFL1 は転写抑制 に働く <u>花野遊</u> . 後藤弘爾(岡山県生物科学 総合研究所)			14:30

●第4日 3月21日(日) 午後

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
14:45	4pA08 シロイヌナズナにおける連続光消 灯後のクロロフィル蛍光強度の一 通的変動について 後藤栄治、後藤光太、津山孝人(九 州大・農)	の下流遺伝子ネットワークの解析 小山知嗣 ¹ , 関原明 ² , 篠崎一雄 ² , 高	4pC08 表層微小管による二次細胞壁形成 制御の分子機構 小田祥久、飯田有希,福田裕穂(東 京大・院理・生物科学)	4pD08 PED3はABI5を介して種子発芽を 制御する 金井雅武 ¹² , 西村幹夫 ¹² , 林誠 ¹² (「基生研・細胞生物、 ² 総研大・基 礎生物)	4pE08 脱分化・細胞増殖再活性化に異常 を示すシロイヌナズナ変異体rid2 とその抑圧変異sriul の解析 大柱程、杉山宗隆(東大・院・理・ 植物園)
15:00		4pB09 気孔分化を促進するベブチド性因子 stomagenによる気孔密度の制御 <u>育野茂夫</u> , 嶋田知生, 今井悠, 森 正之 ² , 玉井宇史 ² , 大川克也 ³ , 西村 いくこ ¹ (¹ 京大院・理, ² 石川県立大・ 生物資源工学研究所, ³ 協和発酵キ リン(株) 次世代創薬研究所)		4pD09 イネ種子成熟過程における遺伝子 発現およびメタボローム解析 <u>高橋美智子</u> , 白田華奈子 ² , 草野都 子 ³ , 及川総 ³ , 斉藤和季 ³ , 平井褒美 ³ , 西澤直子 ² (「宇都宮大・農 ₂ ² 東大院・ 農 ₅ ³ 理研)	4pE09 植物細胞分裂に関わるMAPキナーゼ経路の標的タンパク質 PATL2の解析 鈴木孝征 ¹ 。 <u>高原詠子</u> '、松嶋千幸'、 町田泰則 ² ('名大院・生命農、 ² 名 大院・理・生命)
15:15		4pB10 シロイヌナズナの開花時における 雄しべと花弁の同調した発達に異 常がみられる defetive coordination 1 突然変異体の分子遺伝学的解析 田畑亮 ³ , 軸丸格介 ⁸ , 勝又卓己 ² , 黒 森崇 ² , 和田拓治 ² 、神谷勇治 ² , 山口 信次郎 ² , 中村研三 ¹ 他(¹ 名大院・ 生命農 ² 理研・PSC)		4pD10 イネカZIP 型転写因子 RISBZ1と DOF 型転写因子 RPBF の種子登熟 における補償作用および相互作用 <u>川勝泰二</u> , 山本将之, 東野(百瀬) 悟, 保田浩, 高岩文雄(生物研)	
15:30		4pB11 シロイヌナズナ切断花茎の組織権 合過程における植物ホルモンおよび転写制御因子の関与 東克也・朝助完棄推志。山崎貴司・高木優。光田展隆。田坂昌生・森田美代・山口信次郎他(浅波大学・生命環境・帝京大・バイオサイエンス、一産総研・ゲノムファクトリー・「奈良先端大・バイオサイエンス、連解・植物科学研究センタ・基生研)			
15:45					

F会場	G会場	H会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
4pF08 恒常的免疫応答変異体nsl2の老化過程に関わる機能解析 高橋和馬', 浅田裕', 山本宏子', 高林 厚史', 田中売一', 田中歩', 山口淳二' ('北大院・生命, ² 北大・低温研)	4pG08 光化学系複合体の超分子構造の解析 渡邉麻衣、久保田寿子、和田元、成川 礼、池内昌彦(東大院・総合文化)	4pH08 ミヤコグサアレンオキシドシンターゼの機能解析と硝酸による根粒着生への関与について 拠空室! ※本貢一2 松井健二 (山口大学大学院医学系研究科 (農学部), 「京都大学生態学研究センター)	4pX08 シロイヌナズナのフロリゲン FT 蛋 白質の長距離伝達性の解析 吉田昌泰', 野田口理孝', 大門靖文', 阿部光知" 遠藤求', 荒木崇'(「京大・院・生命, ² 東大・院・理)	シンポジウムS	シンポジウムS	14:45
る細胞死制御機構の解明 中村歩 ¹ , 天野晃彰 ¹ , 高林賢吾 ¹ , 田中	4pG09 近赤外レーザーの特徴を生かした系 1. 系II の選択励起効果とそのイメージングへの応用 長台川慎 ¹ 、寺嶋正秀 ¹ 、椎名隆 ² 、熊崎 茂一 ¹ (「京大院・理、 ² 京府大・生環)	4pH09 東海丘陵要素植物トウカイコモウセンゴケとその両親種における窒素感受性の違いについて 豊田歩・市橋康範・近藤香苗・中辰元・吉村久・上野薫・南基泰・小俣達男 ³ 他(中中大・院・応用生物、 ³ 中部大・応中生物、 ³ 右丁屋大・院・生命農、 ⁴ 清水建設・技術研)	4pX09 花成に伴う変化におけるシロイヌナズナ TCP 遺伝子の機能解析 丹羽優喜, 平岡和久, 大門靖史, 遠藤 求, 荒木崇(京都大・院・生命)	-10 タンパク質の翻	-11 防御と共生:植	15:00
4pF10 シロイヌナズナのリテンションタン パク質 LSD1を介した細胞死誘導機 構におけるオーキシン応答転写制御 系の役割 西本奈末',高林賢吾',荒瀬文',西出 圭太',田中澤',Jeffrey L. Dangl', 上中 弘典! (「鳥取大・農。 ² ノースカロライ ナ大・生物)	4pG10 クロロフィルa, b およびdのエピマー 化速度の比較 布留川種人, 大橋俊介 ¹ , 家村達也 ¹ , 東田柯起 ¹ , 伸里正孝 ² , 岩本浩二 ³ , 白 岩善碑 ³ , 宫下英明 ¹ 他(¹ 筑波大·物質 工学系, ² クロロフィル研究所, ³ 筑波 大, 生物科学系, ¹ 家本大, 大学院人間、 環境学研究科, ⁵ 東京大学生産技術研 ************************************		4pX10 シロイヌナズナ <i>CRYPTIC PRECO-CIOUS (CRP</i>)遺伝子の機能解析 <u>井村有里</u> ¹ , 小林恭士 ² , 山本純子 ³ , 大 門靖史 ¹ , 古谷将彦 ¹ , 町部光知 ² , 田坂 昌生 ⁴ , 荒木崇 ¹ (『京大院・生命。"マッ クスプランク研。『京大院・理。「奈良 先端大・バイオ。『東大院・理)	訳後修飾と植物の機能	物 微生物相互作用に	15:15
	究所)		4pX11 phyBシグナル伝達経路に関わる新奇 因子PHL <u>遠藤求¹</u> , 村上匡史 ² , 谷川善康 ¹ , 鈴木 友美 ² , 荒木崇 ¹ , 長谷あきら ² (¹ 京大・ 生命科学, ² 京大・理)	制御	に見る普遍性と特殊性	15:30
			4pX12 ゼニゴケ FLO/LFY 相同遺伝子の機能 解析 学山和樹, 宮下結衣, 辻井由香, 大門 靖史, 遠藤求, 石崎公庸, 大和勝幸, 福澤秀哉他(京都大・院・生命)			15:45

一般講演(ポスター)プログラム

著者が9名以上の講演は、紙面の都合上9番目以下の著者を省略させていただきました。全著者名は要旨集の要旨を参照して下さい。

エネルギー変換・物質代謝

- P1A001 顕微吸収スペクトルと顕微蛍光スペクトルの同時測定によるチラコイド膜蛍光量子収率の細胞レベル測定 熊崎茂一¹, 吉田隆彦¹, 藪田光教¹, 長谷川慎¹, 寺嶋正秀¹, 池上勇² (¹京大院・理, ²帝京大・薬)
- P1A003 円石藻 *Emiliania huxleyi* 由来クロロフィル-c₃ の構造と物性

溝口正¹、木村ゆうき¹、杉山純也²、一井京之助²、民秋均¹(¹立命館大・理工、²ヤマハ発動機・ライフサイエンス)

P1A004 In vitro におけるクロロフィル色素の C-20 位メチル基転移酵素 BchU の基質特異性の解析

高橋俊介¹,原田二朗²,國枝道雄¹,大岡宏造³,民秋均¹(¹立命館大・理工,²久留米大・医,³阪大院・理)

P1A005 クロロフィル-a における 17 位エステル鎖の精密同定

伊佐治恵¹, 溝口正¹, 一井京之助², 民秋均¹(¹立命館大・理工, ²ヤマハ発動機・ライフサイエンス部)

P1A006 光合成細菌のゲラニルゲラニル還元酵素 (GGR) は環構造によって還元様式が異なる

原田二朗¹, 溝口正², 宮郷正平³, 古園英一³, 浅井智広³, 民秋均², 大岡宏造³(¹久留米大・医, ²立命館・理工, ³阪大院・理)

P1A007 渦鞭毛藻 Symbiodinium sp. における光捕集とエネルギー伝達

田中一徳¹, 飯田聡子², 横野牧生³, 村上明男², <u>秋本誠志</u>^{1,3,4}(¹神戸大院理, ²神戸大内海域, ³神戸大分子フォト, ⁴IST, CREST)

P1A008 緑藻クラミドモナスの光化学系 I サブユニット PsaL のステート遷移における機能解析

大西紀和、高橋裕一郎(岡山大・院・自然科学)

P1A009 緑藻クラミドモナスにおける光化学系 I 集光性アンテナ複合体の化学量論

小澤真一郎, 松村拓則, 高橋裕一郎 (岡山大・自然科学)

- P1A010 緑藻クラミドモナスのステート 2 細胞から単離された PSI-LHCI-LHCII 超分子複合体のアンテナサイズの解析 高橋拓子、高橋裕一郎(岡山大・院・自然科学)
- P1A011 Thermocynechococcus elongatus 由来シトクロム c553 の大量発現系の確立

今野雅恵, 須田裕介, 平塚奏太郎, 伊藤公祐, 井上康則 (東理大·理工·応生)

P1A012 光化学系 II 複合体と相互作用する機能未知遺伝子の機能解析

<u>伊藤史紘</u>¹, Prakash J.S.S.², 白岩善博³, 鈴木石根³ (¹筑波大・生物, ²ハイデラバード大・生命科学, ³筑波大・院・生命環境)

P1A013 光化学系 II アンテナで吸収された光エネルギーの分配率測定法の確立と日周変化によるイネの光合成活性の変化について の解析

石田智, 森田健一, 佐藤文彦, 遠藤剛 (京大院・生命)

P1A014 *Thermosynechococcus elongatus* の光化学系 II 一次電子受容体フェオフィチン *a* の酸化還元電位: コアタンパク質 D1:1 と D1:3 の違いが電位に及ぼす影響について

加藤祐樹¹、杉浦美羽²、渡辺正¹(¹東大・生産研、²愛媛大・無細胞研究センター)

P1A015 板状シリカメソ多孔体細孔中での好熱性シアノバクテリア光化学系 II コア複合体の機能

<u>野地智康</u>¹, 上滝千尋¹, 川上恵典², 沈建仁², 神哲郎³, 伊藤繁¹ (1 名古屋大学·理, 2 岡山大学大学院自然科学, 3 産総研・環境化学技術)

P1A016 遅延蛍光によるクロロフィル d を使う A. marina の光化学系 II 光反応の検討

西田康二, 佐藤慶彦, 中島健介, 野地智康, 福島佳優, 伊藤繁 (名古屋大学・理)

P1A017 光化学系 II におけるチロシン Yz と D1-H190 の相互作用

<u>高橋亮太</u>¹,杉浦美羽²,Alain Boussac³,野口巧¹(¹筑波大・数理物質,²愛媛大・無細胞研究センター,³iBiTec-S, CEA Saclay, France)

P1A018 除草剤効果による光化学系 II の光傷害機構の解析

井手段一聖, 野口巧(筑波大・数理物質)

- P1A019 Peroxidation of phosphatidylglycerol plays a critical role in the oxidative damage to Photosystem II under moderate heat stress Tiffanie Chan, Nobuyoshi Nijo, Noriko Morita, Yasusi Yamamoto (Grad. Sch. Nat. Sci. Tech., Okayama Univ.)
- P1A020 光化学系 II の quality control: ホウレンソウチラコイドの unstacking は、光ストレスでの D1 タンパク質のダメージを避け D1 タンパク質の分解を容易にするために必要である

<u>猪名川佳代</u>¹, Mahbuba Khatoon¹, Pavel Pospisil², 山下亜夢¹, 吉岡美保¹, Bjorn Lundin¹, 堀江順子¹, 森田典子¹他 (¹岡山大・院・自然科学, ²Laboratory of Biophysics, Department of Experimental Physics, Faculty of Science, Palacky University, Czech Republic, ³School of Life Sciences, Devi Ahilya University, India, ⁴岡山大・資源生物科学研究所)

P1A021 Rate-limiting step for degradation of D1 is the separation of CP43 from Photosystem II

Bjoern Lundin, Seiya Morita, Yasusi Yamamoto (Fac. of Natural Science and Technology, Okayama Univ.)

P1A022 Effects of pect1-4 mutation on the lipid composition and the respiratory activity of isolated mitochondria

Yanbo Yu¹, Hiromitsu Kawai¹, Mari Kawamoto², Junya Mizoi^{3,4}, Yuki Fujiki^{1,2}, Ikuo Nishida^{1,2} (¹Grad. Sch. of Sci. & Eng., Saitama Univ., ¹Dep. of Biochem. & Mol. Biol., Fac. of Sci., Saitama Univ., ³Grad. Sch. of Sci., The Univ. of Tokyo, ⁴Present adress, Grad. Sch. of Agri. and Life Sci., The Univ. of Tokyo)

P1A023 低リン酸環境に対するホウレンソウの呼吸系の応答

朱正, 寺島一郎, 野口航 (東京大・理)

P1A024 ソルガム RbcS の高発現は形質転換イネにおける Rubisco の反応回転速度を増加させる

石川智恵, 畠中知子, 三十尾修司, 深山浩 (神戸大学大学院·農学研究科)

P1A025 緑藻クラミドモナスにおける低 CO。 応答性遺伝子 Lci14 の機能解析

柳瀬麻里, 久保雄昭, 福澤秀哉 (京大・院・生命)

P1A026 光合成炭素代謝能の改変による種々の代謝系への影響

<u>田茂井政宏</u>^{1,2,3}, 大鳥久美³, 出村谷昌代², 漆地里紗², 山本祥子¹, 出原亜樹子¹, 松本昭子¹, 重岡成^{1,2,3}(¹近畿大農・バイオ、²近畿大院・農・バイオ、³CREST, IST)

P1A027 緑色硫黄光合成細菌 Chorobium tepidum 由来クロロゾームの極性脂質成分の分析と同定

吉冨太一、國枝道雄、溝口正、民秋均(立命大・理)

P1A028 緑色硫黄細菌 Chlorobaculum tepidum のチオ硫酸酸化酵素系に対する単量体フラビン蛋白質 SoxF2 の影響

<u>志賀倫子</u>¹,小川拓郎²,古澤利成²,瀬尾悌介³,櫻井英博¹,井上和仁¹(¹神奈川大・理,²東大院・理,³金沢大院・自然科学・物質科学)

P1A029 紅色光合成細菌の光化学反応中心結合型チトクロム c に含まれる低電位へムの機能解明のための実験系の確立

<u>中山陽介</u>¹, JEAN ALRIC², 嶋田敬三¹, 永島賢治¹ (¹首都大院・生命科学, ²Institut de Biologie Physico-Chimique)

P1A030 シアノバクテリア Nostoc sp. PCC 7422 $\Delta hupL$ 株の光生物学的水素生産持続性に及ぼす培養気相中 N_2 濃度の影響 北島正治 1 、増川一 2 、櫻井英博 2 、井上和仁 12 (1 神奈川大・理、 2 神奈川大・光合成水素生産研)

P1A031 ラン藻 Synechocystis sp. PCC 6803 におけるグリセロ脂質の sn-2 位脂肪酸組成の改変が及ぼす光化学系タンパク質複合体構築への影響

 $\underline{ au}$ <u>古鶴真寿美</u>¹, 岡崎久美子^{2,3}, 藤木友紀¹, 西田生郎¹(¹埼玉大・院・理工, ²東大・院・理, Present address,理研・FRS³)

P1A032 Synechocystis sp. PCC 6803 の細胞内で発現した Gloeobacter violaceus PCC 7421 の VIPP1 様タンパク質の機能と局在性

佐藤壮一郎, 土屋徹, 三室守(京大院・人間環境)

P1A033 Anabaena sp. PCC 7120 における初期へテロシストパターン決定に関する研究

豊島正和¹, 佐々木直文¹, 藤原誠¹, 得平茂樹², 大森正之², 佐藤直樹¹ (¹東京大・院・総合文化, ²中央大・理工)

P1A034 Synechococcus elongatus PCC 7942 のマーカーフリー遺伝子置換による CP47 のヒスチジンタグ付加と光化学系 II 複合体精製 への応用

加世田淳, 原口典久, 長濱一弘, 松岡正佳 (崇城大・生物生命・応微工)

P1A035 シロイヌナズナの二次元クロロフィル蛍光測定による光合成環境応答機構の解析

近藤 (小山内) 久益子, 明賀史純, 流水利恵, 篠崎一雄 (理研 PSC・機能開発研究グループ)

P1A036 シロイヌナズナにおける葉緑体呼吸の生理機能解析

後藤光太,後藤栄治,津山孝人(九州大・農)

P1A037 脂肪酸が低温下の光合成電子伝達に与える影響

高見常明^{1.3}, 柴田勝², 小林善親¹, 鹿内利治³(¹九大院・農, ²長岡高専・物質工学, ³京大院・理)

P1A038 早春林床の変動光環境に対する春植物光合成系の順化

<u>河野優</u>^{1,2}, 鈴木祥弘¹(¹神奈川・理・生物, ²東大・理・植物生態)

P1A039 オオムギ品種エヒメハダカにおける鉄欠乏誘導性熱放散とその他のストレスにより誘導される熱放散の比較 樋口恭子¹, 加藤克紀¹, 原嶋千佳¹, 斎藤彰宏², 三輪睿太郎¹ (¹東京農業大学・応用生物科学, ²早稲田大学・教育)

P1A040 高い葉温が CAM 植物コダカラベンケイソウの炭酸固定に与える影響

下田陽一、鈴木祥弘(神奈川大・理・生物)

P1A041 光ファイバープローブを用いた葉内光環境の測定

保田弘人, 鈴木祥弘 (神奈川大·理)

P1A042 緑藻クラミドモナスの無機炭素濃縮機構を制御する因子 CCM1 の相互作用因子および翻訳後修飾基の同定

佐々木優1,中野博文1,山原洋佑1,小澤真一郎2,高橋裕一郎2,福澤秀哉1(1京大院・生命,2岡山大・理)

P1A043 硫黄欠乏条件下, クラミドモナスでのスルホ脂質合成系の挙動とその生理学的意義 杉本貢一, 都筑幹夫, 佐藤典裕(東京薬科大学)

P1A044 イネの窒素誘導型転写因子 OsMYB-NR2 のフェニルアラニン代謝における役割

P1A045 ヒメツリガネゴケの硝酸イオン輸送体 NRT2;3 の活性制御機構の解析

今枝真二郎¹, 笹川周作¹, 辻本良真², 山本治樹¹, 前田真一¹, 小俣達男¹(¹名大·院生命農, ²東大·院農生命)

P1A046 ミヤコグサ(Lotus japonicus)培養細胞の成長に伴う NAD とトリゴネリン生合成の活性変動とその制御 <u>殷玉玲</u>, 松井亜友, 作田正明, 芦原坦(お茶の水大・院・生命科学)

P1A047 ラン藻 Synechococcus elongatus の硝酸還元酵素の制御機構の解析

大橋慶丈¹, 高谷信之¹, 愛知真木子², 前田真一¹, 小俣達男¹(¹名大·院生命農, ²中部大·応用生物)

P1A048 Functional characterization of the NrtP nitrate/nitrite transporter from *Nostoc punctiforme* strain ATCC29133 in *Synechococcus elongatus* strain PCC7942

Wei Shi, Jiro Nomata, Shin-ichi Maeda, Tatsuo Omata (名大·院生命農)

P1A049 シロイヌナズナ葉緑体におけるリンゴ酸バルブの機能強化

山本亜矢¹, 木下浩武¹, 川崎通夫², 三宅博¹, 谷口光隆¹ (¹名大院·生命農, ²弘前大·農学生命)

P1A050 C4 植物における葉緑体局在 2-オキソグルタル酸 / リンゴ酸輸送体の細胞特異的発現とその生理機能の解析 佐竹亜沙美¹, 富田佑輔¹, 川崎通夫², 三宅博¹, 谷口光隆¹ (¹名大院・生命農, ²弘前大・農学生命)

発生・分化・成長

P1B001 アブラナ科植物の雌ずい乳頭細胞で特異的に発現する遺伝子群の解析

大原圭 $\underline{1}$, 岩野恵 1 , 小川宣仁 1 , 柴博史 1 , 藤田雅丈 2 , 倉田のり 2 , 高山誠司 1 (1 奈良先端大・バイオ、 2 遺伝研)

P1B002 アブラナ科植物自家不和合性に関わる膜結合型キナーゼ MLPK の活性調節機構

垣田満¹, 村瀬浩司², 岩野恵¹, 磯貝彰¹, 高山誠司¹(¹奈良先端大・バイオ, ²奈良先端大・情報生命)

P1B003 Analysis of molecular mechanism of self-incompatibility in the Brassicaceae

 $\underline{Xintian Lao}^1$, 垣田満 1 , 岩野恵 1 , 小川宣仁 1 , 柴博史 1 , 藤田雅丈 2 , 高山誠司 1 (1 奈良先端大・バイオ, 2 遺伝研)

P1B004 アブラナ科植物の受粉時におけるアクアポリンの役割

<u>小川宣仁</u>¹, 岩野恵¹, 大原圭子¹, 円谷徹之¹, 柴博史¹, 藤田雅丈², 高山誠司¹(¹奈良先端大・バイオ, ²遺伝研)

P1B005 自家不和合性ペチュニアのアロ認識機構の解析

久保健一、円谷徹之、豊田真美子、川島伸一、磯貝彰、高山誠司(奈良先端大・バイオ)

P1B006 フィトクロムシグナル伝達において機能する花成促進因子 VOZ の局在解析

<u>安居 佑季子</u>¹, 西谷 亜依子¹, 上本充大¹, 硯 亮太¹, 向川 佳子², 中井勇介³, 中平洋一³, 佐藤 雅彦³他(¹京大・生命科 学,²奈良先端大・バイオ,³京府大・生命環境科学)

P1B007 開花促進リンゴでの FT 融合 GFP の接ぎ木伝播性の検出

<u>和田雅人</u>¹, 耳田直純², 田中紀充³, 守谷友紀¹, 工藤和典¹, 本多親子¹, 小森貞夫² (1 農研機構・果樹研, 2 岩手大・農, 3 弘前大・農学生命)

P1B008 シロイヌナズナにおける PIF4/5 依存性光形態形成の分子機構: Web 検察を用いた新しいアプローチの試み 国広篤史, 山篠貴史, 水野猛(名大院・農)

P1B009 ミヤコグサの光形態形成及び花成制御遺伝子群のゲノムワイド俯瞰と解析

小野奈津子, 石田快, 山篠貴史, 水野猛(名古屋大·農)

P1B010 生物時計研究に向けた、ウキクサ(Spirodela polyrhiza)の生理学的実験手法の開発

<u>村中智明</u>¹, 久保田佐綾¹, 小山時隆¹² (¹京都大・理・植物, ²科学技術振興機構・さきがけ)

P1B011 生物発光レポーター系によるウキクサ単一細胞における遺伝子発現測定系の開発

久保田佐綾¹, 村中智明¹, 小山時隆^{1,2} (¹京都大・理・植物, ²科学技術振興機構・さきがけ)

P1B012 Three major output pathways from the KaiABC-based oscillator cooperate to generate robust circadian *kaiBC* expression in cvanobacteria

谷口靖人¹, <u>高井直樹</u>^{1,5}, 片山光徳^{1,3}, 近藤孝男^{1,4}, 小山時隆^{1,2} (¹名大・理・生命, ²京大・理・植物, ³日大・生産工, ⁴CREST, JST, ⁵名大・生命農)

P1B013 単細胞緑藻クラミドモナスのルシフェラーゼ核遺伝子レポーターの概日リズムは転写後に調節されている

丹羽由実, 松尾拓哉, 立川誠, 小内清, 石浦正寛(名大院・理, 名大・遺伝子)

P1B014 シアノバクテリア概日時計蛋白質 KaiC の自己脱リン酸化反応の解析

大川 (西脇) 妙子, 近藤孝男 (名大·院理·生命理学, 科学技術振興機構 CREST)

P1B015 イネ2細胞胚の頂端細胞-基部細胞間で差位的発現を示す遺伝子の同定

岡本龍史¹. 佐藤明子¹. 豊岡公徳². 内海貴夫¹ (¹首都大・理工・生命科学、²理研・植物科学センター)

P1B016 植物の表皮特異的な遺伝子発現を決める位置情報伝達経路の解析

高田忍¹, 近藤陽一², 吉積毅², 松井南², 柿本辰男¹, Gerd Juergens³ (¹大阪大·理·生物, ²RIKEN, PSC, ³ZMBP, University of Tuebingen)

P1B017 暗黒下におけるレタス根毛形成と根糖含有量の解析

成川恵1,渡邊圭司2,井上康則3(1東理大院・理工,2茨城霞環科セ,3東理大・理工)

P1B018 アブシジン酸感受性を負に制御し、種子発芽を促進的に制御する NEKOJITA1 の解析

<u>徳地小夏</u>¹, 岡野侑子¹, 谷口翔¹, 藤茂雄¹, 軸丸裕介², 瀬尾光範², 神谷勇治², 川上直人¹(¹明治大・農, ²理研・植物科学研究センター)

P1B019 シロイヌナズナ種子吸水過程の遺伝子発現におよぼす高温と内生アブシジン酸の効果

渡邊飛鳥, 今村茜, 藤茂雄, 矢野健太郎, 川上直人(明治大・農)

P1B020 シロイヌナズナの種子休眠性獲得に欠損のある新規変異体の原因遺伝子のクローニング

浅野智也¹,皆已大輔¹,加賀谷道子¹,加賀谷安章¹,服部束穂²(「三重大・生命科学セ,²名大・生物機能セ)

P1B021 海生種子植物アマモの発芽に関する植物生理学的解析

<u>板東由希子</u>¹, 黒川圭太¹, 田中一朗^{1,2}, 塩田肇^{1,2} (¹横浜市大・院・国際総合科学, ²横浜市大・院・生命ナノシステム科学)

P1B022 CLV2 を中心とした Hsp90 型分子シャペロン SHEPHERD の相互作用因子の解析

村井裕一郎, 丹羽智子, 中村研三, 石黒澄衞(名大院・生命農)

P1B023 花粉エキシン構造の形成に関わるシロイヌナズナ KAONASHI4 遺伝子の機能解析

鈴木俊哉, 中村研三, 石黒澄衞 (名大院·生命農)

P1B024 シロイヌナズナの気孔形成過程における CYCD4 の機能解析

奥島葉子, 天野廣海, 安達澄子, 梅田正明 (奈良先端大・バイオ)

P1B025 植物の器官形成に関与する新奇ペプチド性シグナル分子の同定

土田祐平, 五十嵐久子, 矢部公彦, 中森ちひろ, 岡田清孝(基礎生物学研究所)

P1B026 シロイヌナズナ葉原基での背軸側特異的な miRNA を介した PHB の発現抑制機構

立松圭¹,渡辺恵郎²,豊倉浩一²,為重才覚²,岡田清孝¹(¹基生研,²京都大・理)

P1B027 方向依存的な細胞伸長に関わる新規因子 ITOSUGI の機能解析

八木慎宜¹, 檜垣マリ子², 槻木竜二², 岡田清孝³, 橋本隆¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²京都大・院・理, ³基生研・植物器官形成)

P1B028 茎頂分裂組織における CLV3 シグナル受容機構の解析

<u>木下温子</u>, 別役重之, 山田昌史, 福田裕穂, 澤進一郎 (東大・院・理)

P1B029 CLV3 プロセシングの解析

<u>玉置貴之</u>¹, 別役重之¹, 深尾陽一朗², 藤原正幸², 福田裕穂¹, 澤進一郎¹ (1 東大・理, 2 奈良先端大・バイオサイエンス研究科)

P1B030 CLV3 シグナリングの分子機構の解析

別役重之 1 , 木下温子 1 , 藤原正幸 2 , 深尾陽一郎 2 , 黒森崇 3 , 篠崎一雄 3 , 鈴木昭徳 3 , 高橋英樹 3 他 (1 東大・理, 2 奈良先・バイオ・植物, 3 理研・植物科学センター)

P1B031 ミヤコグサにおける CLV3 様遺伝子の機能解析

<u>岡本暁</u>¹,中川知己²,佐藤修正³,田畑哲之³,川口正代司¹(1 基生研, 2 農業生物資源研究所, 3 かずさ DNA 研究所)

P1B032 新規 WD40 リピートタンパク質遺伝子 RID3 の頂端分裂組織形成におけるはたらき

西駕俊祐, 玉置裕章, 杉山宗隆(東大院・理・植物園)

P1B033 制限温度下で帯化根を形成するシロイヌナズナ温度感受性変異体 rrd1, rrd2, rid4 の解析

大塚蔵嵩、杉山宗隆(東京大・院・理・植物園)

P1B034 fugu5 変異体におけるピロリン酸の蓄積は細胞増殖を阻害し補償作用を引き起こす

Ali Ferjani¹,武藤由香里²,堀口吾朗³,前島正義²,塚谷裕一⁴⁵(¹東京学芸大・教育・生命, ²名大・院・生命農, ³立教大・理・生命理, ⁴東大・院・理, ⁵基生研)

P1B035 単面葉の平面成長における、オーキシン濃度勾配の寄与についての研究

<u>糠塚明</u> 1 , 山口貴大 1 , 塚谷裕一 1,2 (1 基生研, 2 東京大・院・理)

P1B036 複葉における小葉パターニング機構の解析

池内桃子12, 山口貴大2, 五十嵐久子2, 岡田清孝2, 塚谷裕一12(1東大院・理, 2基礎生物学研究所)

P1B037 AAL 毒素による細胞死に関与する NuERF4 に制御される因子の同定

間瀬圭介¹, 石濱伸明¹, 水野貴仁¹, 森仁志¹, 児玉基一朗², 吉岡博文¹(¹名大院・生農, ²鳥取大・農)

P1B038 シロイヌナズナにおけるタバコ茎えそウイルスによるサイレンシングを利用した効率的な遺伝子スクリーニング法の確立と 細胞死関連遺伝子のスクリーニングへの応用

三輪琢也, 三村由佳子, 田中浄, 上中弘典(鳥取大・農)

P1B039 シロイヌナズナの細胞死抑制因子 AtBI-1 とスフィンゴ脂質脂肪酸代謝との関係

<u>長野稔</u>¹, 角田智佳子¹, 内宮博文^{1,2,3}, 川合真紀^{1,4}(1 東京大・分生研, 2 岩手生工研, 3 埼玉大・環境科学研究センター, 4 埼玉大・理工)

P1B040 ダイコンの抽だいを阻害する抗抽だい物質の単離・同定

吉田祐子²,高田晃³,<u>幸田泰則</u>¹(¹北大・院・農,²近畿中国四国農研センター,³弘前大・農)

P1B041 ホウレンソウの抽だいを阻害する抽だい阻害物質の探索

田中将之,幸田泰則(北大院・農)

P1B042 シロイヌナズナ根の成長制御に及ぼすインドール-3-酪酸の影響

河村花愛, abidur Rahman (岩手大・農・寒冷バイオ)

P1B043 アオウキクサ由来 9-リポキシゲナーゼのクローニング

髙木一輝、横山峰幸、石田雅美、伊福欧二(資生堂リサーチセンター)

P1B044 カニクサの造精器形成に対する合成プロゲスチンとプロゲステロン受容阻害剤の影響

米山香織、柴田恭美、横田孝雄(帝京大・理工・バイオ)

P1B045 イネのブラシノステロイド生合成遺伝子の発現に対する光の影響

朝比奈雅志¹, 野村崇人², 柴田恭美¹, 横田孝雄¹ (¹帝京大・バイオ, ²宇都宮大・雑草科学)

P1B046 低窒素条件下で生育させたキュウリのクロロフィルの増加におけるアブシジン酸の役割

<u>下田洋輔</u> 1 ,霜村典宏 2 ,岡真理子 2 (1 鳥取大院・農, 2 鳥取大・農)

P1B047 LOGファミリー遺伝子多重機能欠損変異体を用いたサイトカイニン活性化経路の生理機能解析

<u>徳永浩樹</u>^{1,2}, 黒羽剛¹, 小嶋美紀子¹, 榊原均^{1,2} (「理研・PSC, ²名古屋大院・生命農学)

P1B048 微量植物試料からの高速高感度ホルモン定量技術の利用によるイネのホルモンプロファイリング

小嶋美紀子¹, 信定知江¹, 槇田庸絵¹, 武井兼太郎¹, 上口美也子², 松岡信², 榊原均¹ (¹理研植物科学研究センター, ²名古屋大院・生命農学)

P1B049 クラウンゴール形成時におけるプラスチド内でのトランスゼアチン直接合成の重要性

上田七重¹, 小嶋美紀子¹, 鈴木克周², 榊原均¹ (¹理研 PSC, ²広島大院・理)

P1B050 エチレン処理が発育段階初期のキュウリに及ぼす影響の解析

桑野朋絵¹, 江口祥代², 山崎聖司²(¹福教大院·教育, ²福教大·教育)

P1B051 シロイヌナズナ MSG2/IAA19 の発現制御に関わる因子のプロモーター GFP 系統を用いた突然変異体スクリーニング <u>佐藤敦子</u>¹、綿引雅昭²、山本興太朗¹(¹北大・院・理、²北大・院・先端生命)

P1B052 Small Acidic Protein 1 (SMAP1) と COP9 シグナロソームの結合には、SMAP1 の C 末端の F/D に富む保存領域が必要十分である

<u>中曽根光</u>¹²,鳴海一成²,内宮博文³,大野豊²(¹東大・分生研,²原子力機構・遺伝子資源,³埼玉大・理工)

P1B053 Characterization of the RecQl4 mutant in rice

<u>Yong-Ik Kwon</u>^{1,2}, Kiyomi Abe¹, Keishi Osakabe¹, Shigeki Nakayama¹, Seiichi Toki^{1,2} (¹Div. of Plant Sci., Natl. Inst. of Agrobiol. Sci., ²Dep. of Nanosystem Sci., Yokohama City Univ.)

P1B054 HPY2 は核内倍加周期への移行とメリステム維持の制御に関わる新規 SUMO E3 ligase である

石田喬志¹, <u>藤原すみれ</u>¹, 三浦謙治², Stacey Nicola ³, 吉村美香¹, Schneider Katja¹, 安達澄子⁴, 南澤一徳⁴他(¹理研・PSC, ²筑波大・生命環境, ³Department of Cell and Developmental Biology, John Innes Centre, ⁴奈良先端大・バイオ)

P1B055 タバコ懸濁培養細胞 BY-2 からの細胞分裂因子の精製

清水隆, 長田敏行(法政大·生命科学)

P1B056 単細胞紅藻 Cyanidioschzon merolae におけるオルガネラ DNA 複製の調節機構

岩崎義純, 小林勇気, 華岡光正, 田中寛 (千葉大院・園芸)

 P1B057
 植物が独自に獲得した DNA チェックポイント機構の解明 ~新規転写因子 SOG1 を中心にした解析 ~

 愿山郁¹、Anne Britt²、真木寿治¹、梅田正明¹(¹奈良先端大・バイオ、²UC デービス校)

P1B058 DNA 二重鎖切断によるエンドサイクル誘導と B 型サイクリン依存性キナーゼの発現制御機構の解析

中嶋香織、安達澄子、梅田正明(奈良先端大・バイオ)

- P1B059 【演題取り消し】
- P1B060 DNA 二本鎖切断に応答した CDKB2 の分解制御とエンドサイクル移行の生理的意義の解析 関谷有紗¹、安達澄子¹、Christian Breuer²、杉本慶子²、奥島葉子¹、梅田正明¹(¹奈良先端大・バイオ、²理研・PSC)
- P1B061 オーキシンに応答した CDKB2 の発現制御機構の解析

清水皓平¹, 石田喬志², 杉本慶子², 奥島葉子¹, 梅田正明¹(¹奈良先端大・バイオ、²理研・PSC)

P1B062 イネ染色体 DNA のレプリコンサイズと特徴について 冨田朝美, 野村港二 (筑波大・生命環境)

P1B063 SIZ1 はサリチル酸蓄積の調節を行って細胞及び植物の成長を制御する

<u>三浦謙治^{1,2}</u>, Jiyoung Lee², 三浦友子², Paul M. Hasegawa² (¹筑波大·生命環境, ²Dept. Horticulture, Purdue Univ.)

- P1B064 渦鞭毛藻葉緑体ゲノムにおける psbA 遺伝子とその奇妙なバリアントーミニサークル構造・転写・RNA 編集における比較解析 飯田聡子¹,小檜山篤志²,緒方武比古²,<u>村上明男</u>¹(¹神戸大学・内海域環境教育研究センター,²北里大学・海洋生命 科学部)
- P1B065 トランジットペプチド獲得要因の解明 ―大腸菌内でのトランジットペプチドの不安定性からの予測― <u>養老瑛美子</u>, 堀孝一, 関根靖彦(立教大・理)
- P1B066 シアノバクテリアにおける葉緑体特異的リボソームタンパク質 PSRP-1 の機能解析 <u>堀孝一</u>¹,長岡敦子¹,斎藤勝和¹,前田倫子¹,黒岩晴子¹,七宮英晃²,福澤淳平¹,河村富士夫¹他(「立教大・理,2愛媛大学・無細胞生命科学工学研究センター)
- P1B067 葉緑体プロテオームを基盤とした逆遺伝学的解析および質量分析による葉緑体核様体タンパク質の同定 <u>壁谷如洋</u>, 鈴木健二, 宮城島進也 (理研・独立主幹ユニット)
- P1B068 シロイヌナズナ葉における細胞核 DNA 領域を保持する因子の探索 坂本勇貴,高木慎吾(大阪大・理)
- P1B069 シロイヌナズナの CTP: ホスホリルエタノールアミンシチジリルトランスフェラーゼのミトコンドリアターゲティングの しくみ

河合博光¹, Yanbo Yu¹, 栗原梓², 川本真理², 溝井順哉^{3,4}, 藤木友紀^{1,2}, 西田生郎^{1,2} (¹埼玉大・院・理工, ²埼玉大・理・分子生物, ³東大・院・理, ⁴Present address, 東大・院・農学生命)

- P1B070 シロイヌナズナの Miro GTPase である MIRO1 は胚発生におけるミトコンドリアの形態と分配の制御に必要である 山岡尚平 1 , 中島将貴 1 , 藤本優 12 , 堤伸浩 1 (1 東大院・農, 2 東大院・理)
- P1B071 タバコ培養細胞を用いたミトコンドリア核様体の基礎構造の単離 田草川真理¹、酒井敦²(¹奈良女子大・院・人間文化、²奈良女子大・理)
- P1B072 ホウ素欠乏耐性ギンドロ培養細胞におけるペクチンメチルエステラーゼ遺伝子 (paPME2) の発現について 掛川弘一 (森林総研・バイオマス化学)
- P1B073 酢酸菌セルラーゼ欠損変異株が分泌するねじれたセルロース様繊維の特徴 中井朋則 1 , 辻暁 1 , 今井友也 2 , 杉山淳司 2 , 榊原斉 3 , 大岩和弘 3 , 峰雪芳宣 1 (1 兵庫県大院・生命理, 2 京大・生存研, 3 情報通研・神戸)
- P1B074 Effects of overexpression of a cellulase gene on rice development
 - 濁川睦,<u>伊藤幸博</u>(Grad. Sch. Agri. Sci., Tohoku Univ.)
- P1B075 種子発芽, 生殖器官の発達および細胞壁の軟化における α-キシロシダーゼの機能 <u>重山拓摩</u>¹, 徳地小夏¹, 渡邊飛鳥¹, 出崎能丈¹, 藤茂雄¹, 澁谷直人¹, 桜井直樹², 川上直人¹ (「明治大・農, ²広島大院・生物圏科学)
- P1B076 アラビノガラクタン合成に関与するシロイヌナズナのハイドロキシプロリン O-ガラクトース転移酵素(HGT)の諸性質 <u>岡拓二</u>¹、齋藤扶美恵²、新間陽一²、横尾岳彦²、野村善幸¹、松岡健³、地神芳文²(¹崇城大・生物生命、²産総研・糖鎖 医工セ、³九州大・農)
- P1B078
 タバコ BY-2 細胞における CH ドメインを持つキネシン様タンパク質の機能解析

 安原裕紀^{1,3}, 川本怜奈³, 榊本満里奈³, 宮本怜³, 濱下知子³, 浅田哲弘² (¹関西大・化学生命工, ²阪大・院・理, ³関西大・工)
- P1B079 エチレンによるアズキ上胚軸の表層微小管の配向変化と γ -チューブリン複合体およびカタニンの発現増加 <u>曽我康一</u>¹,山口彩¹,小竹敬久²,若林和幸¹,保尊隆享¹(¹大阪市大・院・理,²埼玉大・院・理工)

- P1B081 タバコ種間雑種(*Nicotiana gossei* Domin × *N.tabacum* L.)培養細胞の細胞死における一酸化窒素(NO)の役割 山本拓海¹, 庄村幸子¹, 小川健一², 三野真布¹(「京都府立大学大学院生命環境科学研究科」²岡山県生物科学総合研究所)
- P1B082 蛍光イメージングによる植物表皮系における pH パターンとアントシアニン分布パターンの解析

清水惠¹,河村英子¹,坂上博隆²,風間晴子¹(¹国際基督教大·生命科学,²宇宙航空研·開発研究本部)

P1B083 細胞の局所での構造変化と細胞全体の様子を並行して記録する顕微鏡システムの開発

<u>玉置大介</u>¹², 猿渡徹¹², 馬野且元²³, 石渡一之²⁴, 峰雪芳宣¹² (¹兵庫県大・院・生命理学, ²JST・先端計測, ³三谷商事 (株), ⁴(株) ニコンインステック)

遺伝子発現・代謝・輸送

P1C001 シロイヌナズナにおけるアスコルビン酸応答遺伝子の探索

<u>高用順</u>¹, 澤嘉弘¹, 柴田均¹, 中川強², Nicholas Smirnoff³, 重岡成⁴, 石川孝博¹ (¹島根大・生物資源, ²島根大・遺伝子, ³エクセター大・バイオサイエンス, ⁴近畿大・農)

P1C002 LUC レポーター遺伝子を用いたシロイヌナズナ油脂合成系遺伝子発現制御因子の探索

河合都妙 1 , <u>橋本実佳</u> 1 , 小内清 2 , 石浦正寬 2 , 前尾健一郎 1 , 中村研三 1 (1 名大院・生命農・生化, 2 名古屋大・遺伝子)

P1C003 シロイヌナズナ種子貯蔵油脂合成系遺伝子の発現に関わる DREB サブファミリー転写因子

松本貴幸,河合都妙,前尾健一郎,中村研三(名大院・生命農・生化)

P1C004 シロイヌナズナの 14-3-3 タンパク質と AREB/ABF 転写因子との相互作用の解明

<u>金俊植</u>¹²、溝井順哉^{1,2}、吉田拓也^{1,2}、藤田泰成²、中島一雄²、篠崎一雄³、篠崎和子^{1,2}(¹東大院・農学生命科学、²国際農研・生物資源、³理研・植物科学セ)

P1C005 HSP ターミネーターが遺伝子発現に与える影響

長屋進吾, 三河周平, 山口雅利, 新名惇彦, 加藤晃, 出村拓 (奈良先端大・バイオ)

P1C006 植物核に挿入されたコード領域はヌクレオソームと転写単位の再編成を引き起こす

工藤久幸¹, <u>松尾充啓</u>⁵, 木村宏², 中邨真之³, 山本義治⁴, 小保方潤一^{1,5} (¹名大・遺伝子, ²阪大・生命機能, ³名市大・システム自然科学, ⁴岐阜大・応用生物, ⁵京都府大・生命環境)

P1C007 シロイヌナズナゲノムタイリングアレイを用いたメチローム・トランスクリプトーム統合解析

<u>柴博史</u>¹, 栢部健人¹, 樽谷芳明¹, 藤田雅丈², 倉田のり², 矢崎潤史³, JOSEPH ECKER³, 磯貝彰¹他(¹奈良先端大・バイオ, ²遺伝研・植物遺伝, ³ソーク生物学研究所)

P1C008 ホウライシダにおける DNAi による遺伝子サイレンシングは DNA のメチル化を介して、次世代に引き継がれる

 $\underline{q \, \bar{k} \, \bar{e} \, \underline{k}^{1}}$,坪井秀憲 1,2 ,和田正三 1 (1 九州大・院・理, 2 首都大・院・理工)

P1C009 シロイヌナズナの胚軸脱分化過程におけるプレ mRNA スプライシング能力の制御とその意義

大谷美沙都¹, 花田耕介¹, 諸澤妙子¹, 石田順子¹, 田中真帆¹, 松井章裕¹, 篠崎一雄¹, 豊田哲朗²他(¹理研・植物科学研究センター,²理研・生命情報基盤研究部門,³東京大・院・理・植物園)

P1C010 強光ストレス応答性 SR タンパク質, atSR30 による選択的スプライシング制御機構の解析

横山国大¹,石川裕基¹,<u>吉村和也</u>¹,森達也²,田部記章³,丸田隆典³,佐藤信雄⁴,高橋広夫^{4,5}他(¹中部大応生・食栄, ²近畿大院農・バイオ, ³近畿大農・バイオ, ⁴中部大・植物バイオ, ⁵中部大応生・応化)

P1C011 光合成関連遺伝子の翻訳開始に必要な mRNA 上のシス配列

<u>黒田洋詩¹</u>, 足達由佳¹, 湯川泰¹, 杉浦昌弘¹² (¹名市大院・システム自然科学, ²椙山女学園・椙山人間学研究センター)

P1C012 異種植物由来のフラボノイド 3',5' 位水酸化酵素遺伝子の導入によるキクの花色改変

<u>野田尚信</u>¹, 間竜太郎¹, 岸本早苗¹, 石黒加奈子², 田中良和², 大宮あけみ¹ (1 農研機構・花き研, 2 サントリー・植物科学研)

P1C013 イワタバコ科植物シンニンギア由来 3-デオキシアントシアニジン配糖化酵素の特性解析

中塚貴司,吉田恵理,西原昌宏(岩手生工研セ)

P1C014 シロイヌナズナ種皮をモデルとしたフラボノイド輸送関連因子の遺伝学的解析

<u>北村智</u>¹, K. Chusreeaeom^{1,2}, 鳴海一成 1 (1 原子力機構・遺伝子資源, 2 カセサート大)

P1C015 Cyanidioschyzon merolae における亜硝酸を優位に還元する新規亜硫酸還元酵素

<u>関根康介</u> 1 ,榊原由希子 2 ,長谷俊治 2 ,佐藤直樹 1 (1 東京大院・総合文化, 2 大阪大・蛋白研)

P1C016 シロイヌナズナの硫黄同化に関わる ATP スルフリラーゼ群の機能解析

<u>吉本尚子</u>¹, 東泰弘¹, 水野新也¹, 村上聡一郎¹, 渡辺むつみ¹, 高橋秀樹^{2,3}, 野路征昭¹, 斉藤和季^{1,2} (「千葉大院・薬, ²理研・植物科学研究センター、 ³横浜市大・木原生研)

P1C017 植物の翻訳開始因子 eIF6 の機能解析

 $<u>加藤祐樹</u> <math>^{1,2}$, 小西美稲子 1 , 米山忠克 1 , 柳澤修 $^{-1,2}$ $(^{1}$ 東大院・農学生命科学研究科, 2 CREST, JST)

- P1C018 ミヤコグサのヘモグロビン還元酵素遺伝子の発現特性
 - 王越, 村上英一, 角友博, 九町健一, 阿部美紀子, 内海俊樹 (鹿児島大・院理工)
- P1C019 ウツボカズラ(Nepenthes alata)の捕虫器溶液に存在するクラス IV キチナーゼ(NaCHIT1)のキャラクタライゼーション 濱田達朗、津野義久、石崎佳奈、本多裕司(石川県大・生物資源環境)
- P1C020 銅キレータ・トリエンチンによるトウモロコシ CuZn-SOD の誘導機構

金松澄雄, 山崎健太郎, 坂本直大(南九州大·食品)

P1C021 ゼニゴケ由来リポキシゲナーゼ遺伝子の単離と LC/MS/MS を利用した酵素活性の検出

金本浩介, 村松美弥, 竹村美保, 大山莞爾(石川県立大)

P1C022 Lipid profiling during Arabidopsis reproductive processes

中村友輝^{1,2}, Zhi Wei Teo^{1,2}, Guanghou Shui¹, Wei Fun Cheong¹, 伊藤寿朗², Markus W. Wenk¹ (¹Dept. of Biochem., National Univ. of Singapore, ²Temasek Life Sciences Laboratory)

P1C023 シロイヌナズナ AOS の 9 位触媒作用と酵素機能の解析

<u>綾野まどか</u>¹, 上地さり², 渡邉修治³, 村田有明³, 中嶋直子⁴, 生駒吉識⁴, 嶋田幸久¹, 吉田茂男¹ (¹理研・PSC, ²資生堂・H & BC, ³静大・創造, ⁴農研機構・果樹研)

P1C024 シロイヌナズナにおけるスルホ糖脂質生合成経路の解析

田中宏憲1,下嶋美恵2,太田啓之2(1東工大院・生命理工,2東工大・バイオセンター)

P1C025 シロイヌナズナにおけるスルホ糖脂質合成酵素の活性発現制御機構の解析

<u>室伏和博</u>¹, 下嶋美恵², 太田啓之² (¹東工大院・生命理工, ²東工大バイオセンター)

P1C026 シロイヌナズナにおける PG 合成に関わる PGP 合成酵素遺伝子の機能解析

田上遼¹, 片山健太², 和田元^{1,2} (¹東大院・総合文化, ²東大院・理)

P1C027 シロイヌナズナ可溶性 phosphatidate phosphatase の脂質合成経路における役割

<u>小泉遼太</u>¹, 中村友輝³, 下嶋美恵², 太田啓之² (「東工大院・生命理工、『東工大・バイオセンター、『シンガポール国立大)

P1C028 シロイヌナズナの花粉発達過程におけるホスファチジルセリンの細胞内局在とその生理的意義

<u>山岡靖代</u>¹, Yunjung Choi², Yanbo Yu¹, 溝井順哉^{3,4}, 藤木友紀¹, Youngsook Lee², 西田生郎¹ (¹埼大・院・理工, ²Dev. of Mol Life Sci., POSTECH, ³東大・院・理, Present address, 東大・院・農学生命⁴)

P1C029 緑藻クラミドモナスの MGDG 合成酵素遺伝子の単離と酵素学的解析

<u>増田華子</u>¹, 長田英里香¹, 下嶋美恵², 佐藤典裕³, 太田啓之² (¹東工大院・生命理工, ²東工大・バイオセンター, ³東京薬科大・生命科学)

P1C030 蛍光波長変換タンパク質 kikume を用いたオートファジー分解系の解析

田﨑麻衣子¹, 浅妻悟², 松岡健^{1,2} (¹九大院・生資環, ²九大院・農)

P1C031 植物シナプトタグミン SYT1 の細胞膜局在性メカニズム

山﨑誠和¹、上村松生²、河村幸男²(¹東北大学・院・生命科学、²岩手大学・農・寒冷バイオ)

P1C032 トマトの有機酸トランスポーター SltDT1

<u>松浦由布子</u>¹, 青木考², 柴田大輔², 金山喜則³, 山木昭平⁴, 山田邦夫¹, 白武勝裕¹ (1 名大院・生命農, 2 (財) かずさ DNA 研, 3 東北大院・農, 4 中部大・応用生物)

P1C033 後期分泌系構造体 Secretory Vesicle Cluster に含まれる蛋白質の解析

<u>林恭子</u>¹, 平田励¹, 浅妻悟², 豊岡公徳³, 松岡健^{1,2,3} (¹九大・農, ²九大院・農, ³理研・植物センター)

P1C034 シロイヌナズナ AtXYP2 タンパク質の局在解析

小林裕樹¹, 本瀬宏康², 福田裕穂¹ (¹東大・院・理, ²岡山大・院・自然科学)

P1C035 シロイヌナズナ COPII 輸送小胞の被覆構成因子 ATSEC23,ATSEC24 の解析

 $\underline{\text{田中優史}}^1$, 日野武志 1 , 戒能智宏 2 , 川向誠 2 , 中川強 1 (1 島根大・総科センター・遺伝子, 2 島根大・生物資源)

P1C036 花粉の発達と花粉管伸長時における SNARE の局在解析

<u>市川美恵</u>¹, 江波和彦², 植村知博³, 岩野恵⁴, 佐藤雅彦¹ (¹京都府大・生命, ²理研・基幹, ³東大・理, ⁴奈良先・バイオ)

P1C037 イネの膜貫通型転写因子 OsbZIP39 は小胞体ストレス応答を制御する

高橋英之, 若佐雄也, 川勝泰二, 林晋平, 高岩文雄(生物研)

- P1C038 ペプチドグリカン結合ドメインを持つ葉緑体核タンパク質をコードする pTAC5 のヒメツリガネゴケ相同遺伝子の解析 松本ゆり¹, 武智克彰¹, 滝尾進², 高野博嘉¹³ (¹熊本大・院・自然科学, ²熊本大・沿岸域センター, ³熊本大・バイオエレクトニクス研究センター)
- P1C039 緑藻 Botryococcus braunii におけるテルペノイド系炭化水素の生合成に関与する遺伝子群の解析

新津里佳¹, 池上有希子¹, 金指真菜², 加藤毅³, 田野井孝子⁴, 河地正伸⁴, 加藤美砂子^{1,2} (¹お茶の水大・院・ライフサイエンス, ²お茶の水女子大・理・生物, ³お茶の水大・生命情報, ⁴国環研・生物圏環境)

P1C040 OsPIP1 群の細胞内局在

福元達也¹, 松本直¹, 劉成偉¹, 斎藤維友¹, 佐藤雅彦², 岩崎郁子¹, 北川良親¹ (¹秋田県立大学·生物資源, ²京都府立大· 生命環境)

P1C041 イネの根のアクアポリン遺伝子発現量の日周変動は地上部からの蒸散要求により引き起こされる

<u>桜井(石川)淳子</u>¹,村井(羽田野)麻理¹,林秀洋¹,Arifa Ahamed¹,福士敬子¹,松本直²,北川良親²(¹東北農業研究センター,²秋田県立大学・生物資源)

P1C042 イネの葯におけるアクアポリン OsPIP1,2 の発現と局在

劉成偉、伊藤耕太、松本直、斎藤維友、北川良親、岩崎郁子(秋田県立大・生物資源)

P1C043 オオムギ PIP1 型と 2 型アクアポリンのヘテロマー形成の分子機構

堀江智明, 且原真木 (岡大資生研)

P1C044 原形質膜局在型アクアポリン PIP1 と PIP2 の共発現による活性化メカニズムの解析

柴坂三根夫, 且原真木 (岡山大·資生研)

P1C045 浮イネの深水条件下での細胞伸長に関わるプロトンポンプとアクアポリン

武藤由香里¹, 瀬上紹嗣¹, 服部洋子², 芦苅基行², 林秀洋³, 櫻井淳子³, 村井麻理³, 前島正義¹(¹名大院・生命農, ²名大・生物機能, ³東北農業研究センター)

P1C046 H⁺ - ピロホスファターゼの液胞およびバルブ様構造への局在

瀬上紹嗣, 牧野沙知, 前島正義(名古屋大・生命農)

P1C047 シロイヌナズナのアクアポリン AtPIP2:3 の高温誘導性

土平絢子, 前島正義 (名大院・生命農)

P1C048 シロイヌナズナの液胞膜アクアポリン TIP2:2 の組織局在と暗順応への応答

植西由美¹, 土平絢子², 前島正義², <u>奈良久美</u>³ (¹奈良女子大院·人間文化, ²名古屋大院·生命農学, ³奈良女子大·理)

P1C049 ヒメツリガネゴケにおける硝酸イオン輸送体遺伝子 Nar2 の機能解析

<u>手島理</u>¹, 上坂一馬¹, 津森芙美¹, 辻本良真², 前田真一¹, 小俣達男¹(¹名大院·生命農, ²東大院·農学生命科学)

P1C050 植物 tRNA リガーゼの生体内機能解析

赤間一仁¹, Hildburg Beier² (¹島根大·生資, ²Biozentrum, Wuerzburg Univ.)

P1C051 日本産スミレ3種のフラボノイド成分とその機能性

<u>飯村健</u> 1 , 富田 $^-$ 横谷香織 1 , 藤井義晴 2 , 吉玉國二郎 3 , 佐藤誠吾 1 (1 筑波大・院・生命環境, 2 農環研, 3 熊本大・理)

環境応答・情報変換

P1D001 乾燥ストレス時の ABA シグナル伝達系における AREB/ABF-SnRK2 経路の役割

<u>藤田泰成</u>¹,吉田拓也^{1,2},Tory Chhun¹,佐山博子^{1,2},中島一雄¹,城所聡^{1,2},藤田美紀³,圓山恭之進¹他(¹国際農研・生物資源,²東大院・農学生命科学,³理研・植物科学セ)

P1D002 異種発現系を用いたイネ NADPH オキシダーゼ OsrbohB の活性酸素種生成活性制御機構の解析

高橋真哉¹, Hann Ling Wong², 賀屋秀隆¹, 島本功², 朽津和幸¹(¹東京理科大・理工・応用生物科学, ²奈良先端大・バイオ)

P1D003 ラン藻 Synechocystis sp. PCC 6803 のヒスチジンキナーゼ Hik2 は GAF ドメインで塩ストレスに応答する

古田島知則、志村遥平、木村聡、白岩善博、鈴木石根(筑波大・院・生命環境)

P1D004 キメラヒスチジンキナーゼを用いた Synechocystis の Hik33 のシグナルインプットドメインの解析

志村遥平、木村聡、白岩善博、鈴木石根(筑波大・院・生命環境)

P1D005 GAフィードバック制御に機能するキナーゼ・CDPK1のリン酸化部位の解析

安部悠里 1 ,伊藤岳 1 ,<u>石田さらみ</u> 2 ,髙橋陽介 1 (1 広島大学・理学, 2 東京大学・理学系)

P1D006 CO₂ および ABA 応答性に異常を持つ ht2 変異体の解析

<u>橋本美海</u> 12 , 永見 綾子 1 , 入江 真理 1 , 祢宜 淳太郎 1 , 射場厚 1 (1 九大・院・理, 2 CREST, JST)

P1D007 Inhibitor-3 は PP1 調節サブユニットとしてシロイヌナズナの初期胚発生に機能する

武宮淳史, 有吉千絵, 島崎研一郎 (九大院・理)

P1D008 新規カチオン結合タンパク質 PCaP1 は安定的に細胞膜に結合し気孔開閉調節にも関与する

<u> 永田千咲子</u>¹, 加藤真理子 1 , 長崎-武内菜穂子 1 , 木下俊則 2 , 前島正義 1 (1 名大院・生命農, 2 名大院・理)

P1D009 光屈性シグナル伝達因子 NPH3 のリン酸化を行うタンパク質キナーゼの探索

上原(山口) 由紀子¹, 酒井達也^{1,2} (¹理研・PSC, ²科学技術振興機構さきがけ)

P1D010 プラスチドシグナル伝達におけるテトラピロール合成の関わり

望月伸悦1. 岡義人1. 吉積毅3. 近藤陽一3. 松井南3. 河内孝之2. 長谷あきら1 (1京大院・理.. 2京大院・生命.. 3理研・ 植物科学研究センター)

P1D011 マイクロアレイによるイネ phytochrome 分子種の役割分担の解析

清田誠一郎¹, 謝先芝², 高野誠¹(¹農業生物資源研究所, ²Shandong Academy of Agricultural Sci.)

P1D012 イネ・フィトクロム遺伝子プロモーターの発現特性と機能相補性についての解析

馬場(笠井) 晶子, 高野誠(生物研・植物)

光周性開花制御におけるイネフィトクロムの機能 P1D013

大薄麻未^{1,2}、高野誠²(¹東大院・新領域、²生物研・植物)

P1D014 高等植物フィトクロムのヒスチジンキナーゼ様ドメインは ATP 加水分解活性を持つ

> 西ヶ谷有輝¹, IunGoo Jee^{1,2}, 田中利好³, 河野俊之³, 加藤悦子^{4,5}, 高野誠⁴, 山崎俊正⁴, 児嶋長次郎⁵ (¹奈良先端大・ バイオ、2首都大・戦略研究センター、3三菱化学生命科学研究所、4農業生物資源研究所、5名大院・生命農)

P1D015 ホウライシダ前葉体の赤色光による neol に依存しない葉緑体と核の光定位運動

杉山由香、門田明雄(首都大院・理工・生命科学)

P1D016 R513K 変異導入シロイヌナズナ phot1 LOV2-キナーゼペプチドの光反応とキナーゼ活性

嘉祥寺谷幸子、岡島公司、徳富哲(大阪府立大・院・理)

P1D017 シロイヌナズナ phot2 LOV2 の R513K 変異は葉緑体光定位運動の光感受性を低下させる

福岡翠、岡島公司、桂ひとみ、徳富哲(大阪府大・院・理)

P1D018 たった一つのアミノ酸置換で phot1 は phot2 の働きをする

井上晋一郎、友清雄大、島崎研一郎(九州大・院理・生物科学)

P1D019 シロイヌナズナ FKF1 タンパク LOV ドメインの低温光反応で形成されるアニオンラジカルの EPR 測定

直原一徳¹, Till Biskup², Robert Bittl², 徳富哲¹ (¹大阪府大・院理, ²ベルリン自由大・物理)

P1D020 青色光受容体 phot による低分子量 G タンパク質 ARF1 の制御

鈴木友美1. 岡島公司2. 徳富哲2. 長谷あきら1(1京都大・理. 2大阪府立大・理)

P1D021 植物の LOV タンパク質 PAS/LOV protein の解析

笠原賢洋, 鳥井真由美, 藤田晃光, 胎中謙吾(立命館大・生命科学)

P1D022 柵状組織の発達を誘導する光シグナルの解析

杉野良介、米田有希、宗景(中島)ゆり、横田明穂(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科)

P1D023 穂ばらみ期に低温処理されたフルクタン合成酵素遺伝子(1-SST)導入イネ形質転換体におけるショ糖分解酵素遺伝子の発 現解析

目黒文乃, 吉田みどり (農研機構・北海道農研)

P1D024 チシマササ葉身及び葉鞘における凍結挙動の冷凍顕微鏡による観察

深見怜子12、栗山昭1、石川雅也2(1東京電機大・理工、2生物研・環境ストレス)

P1D025 ブルーベリー枝の凍結過程の示差赤外線サーモビュアによる観察と氷核活性の分布

山崎秀幸、石川雅也(生物研・環境ストレス)

カラスムギとライムギ細胞膜マイクロドメインの脂質組成と低温馴化機構 P1D026

高橋大輔、古戸あかり、南杏鶴、上村松生(岩手大・農・寒冷バイオ)

P1D027 花粉形成過程における高温障害は内生オーキシン量の低下に起因する

> 押野健¹, 津長雄太¹, 阪田忠¹, 矢野健太郎², 宮沢豊¹, 高橋秀幸¹, 渡辺正夫¹, 東谷篤志¹ (¹東北大院・生命科学, ²明 治大・農)

P1D028 イネ低温障害時にみられる植物ホルモン関連遺伝子群の発現変動の解析

> 津長雄太1, 阪田忠1, 藤岡智明1, 増子潤実1, 諏訪部圭太12, 永野邦明4, 川岸万紀子3, 渡辺正夫1他(1東北大・院・ 生命科学,²三重大·院·生物圏生命科学,³作物研,⁴古川農業試験場)

高温登熟下のイネ籾の熱ショック関連遺伝子発現と品質との関連 P1D029

> 田中浩平¹,岸田学¹,Thuy Phan¹,石橋勇志²,湯淺高志³,井上眞理³(¹九大・院・生物資源,²佐賀大・海浜台地生研 センター. 3九大・院・農学研究院)

ダイズの栄養飢餓ストレスで誘導されるオートファジーとエチレンシグナル P1D030

> 奥田宗広¹,Myint Phyu Sin Htwe Nang¹,石橋勇志²,鄭紹輝²,湯淺高志³,井上眞理³(¹九大・院・生物資源,²佐賀大・ 海浜台地生研センター, 3九大・院・農)

P1D031 過酸化水素処理がキュウリ子葉に及ぼす影響の解析

島田恵里¹, 池田祥子², 山崎聖司² (¹福教大院·教育, ²福教大·教育)

P1D032 ナタネ葉肉プロトプラストの単離中および培養中に発生する活性酸素種と一酸化窒素

Rajesh, Kumar Tewari, 渡邉大輔, 渡辺正巳 (千葉大・園芸)

P1D033 強光条件下におけるシアノバクテリアの翻訳因子 EF-G のレドックス制御

<u>諸田拓哉</u>¹, 小島幸治², 日原由香子¹, 本橋健³, 畠山和佳子³, 久堀徹³, 西山佳孝¹(¹埼玉大院・理工, ²立教大・理, ³東工大・資源研)

P1D034 Role of Endogenous Cytokinins in Osmotic Stress Response

Yasuko Watanabe, Rie Nishiyama, Lam-Son Phan Tran (Signaling Pathway Research Unit, RIKEN Plant Science Center)

P1D035 Regulatory Function of Cytokinin-Signaling Pathway in Salt Stress Response

Rie Nishiyama, Yasuko Watanabe, Lam-Son Phan Tran (Signaling Pathway Research Unit, RIKEN Plant Science Center)

P1D036 アルミニウムストレス下の植物細胞における有機酸放出が糖代謝へ与える影響

<u>山本洋子</u>,藤川雅子,小松和枝,斉格奇白,古市卓也,佐々木孝行(岡山大・資生研)

P1D037 グルタチオン還元酵素を過剰発現させたシロイヌナズナのアルミニウムストレス耐性

殷俐娜¹², 大野早綾¹, 山本祥平¹, 河野治¹, 王仕穏¹, 田中海¹ (「鳥大・農, ²鳥大・乾燥地研究センター)

P1D038 Aluminum and Heavy Metals Stimulate Nitric Oxide (NO) Production in Andropogon virginicus L.

JAYARAM KOTTAPALLI (RIB, Okayama Univ.)

P1D039 鉄欠乏オオムギ葉肉細胞内における三価鉄還元活性

三上雄一郎, 三輪睿太郎, 樋口恭子(東農大院)

P1D040 ライムギ由来 MATE 遺伝子(ScFRDL1 と ScFRDL2)の単離と機能解析

横正健剛, 山地直樹, 馬建鋒 (岡山大・資生研)

P1D041 野生植物 Andropogon virginicus L. の Al ストレスに応答する ABC transporter 様遺伝子と SAMS 遺伝子の解析

高橋憲公, 東藍子, 江崎文一 (岡山大・資生研)

P1D042 金属結合部位を改変した SmtA の重金属結合性の解析

<u>竹内慎一</u>¹,杉浦美羽^{1,2},森田勇人³,林秀則^{1,2}(¹愛媛大院・理工,²愛媛大・無細胞生命科学工学研究センター,³愛媛大・農)

P1D043 緑藻クラミドモナスのリン酸トランスポーター遺伝子発現に対するヒ酸の影響

室田知里, 松本寬子, 尾畑沙矢香, 蛭田陽介, 藤原祥子, 都筑幹夫 (東薬大・生命)

P1D044 イネ核内因子 RSS3 は塩ストレス条件下での根の正常な細胞列の形成に必要とされる

<u>戸田陽介¹</u>, 小川大輔¹, 田中舞子¹, 阿部清美², 杉本和彦², 安藤露³, 矢野昌裕², 宮尾安藝雄²他(¹名大・生物機能開発利用研究センター, 2 農業生物資源研究所, 3 農林水産先端研究所)

P1D045 ヨシ茎における新規カドミウム結合物質の特徴と SH 基の役割

府川さやか, 三輪睿太郎, 樋口恭子(東農大院)

P1D046 シロイヌナズナのカドミウム毒性の緩和におけるフェノール性化合物の関与

鎌田直浩、井上弘、蒲池浩之(富山大・院・理工)

P1D047 サンパチェンス RT のカドミウム汚染土壌浄化能力

山田貴文¹, 富岡利恵¹, 竹中千里¹, 加々美勉²(¹名古屋大学大学院生命農学研究科, ²(株) サカタのタネ)

P1D048 多種のストレスに応答する AtGST11 遺伝子の応答に関わる転写調節因子の単離と解析

河野貴文. 江崎文一(岡山大・資生研)

P1D049 iTRAQ 解析を用いた過剰量亜鉛による成育阻害機構の解明

<u>深尾陽一朗</u>¹, 西森由佳¹, 長崎菜穂子¹, 富岡利恵², Ali Ferjani ³, 藤原正幸¹, 前島正義² (1 奈良先端大・バイオ・植物ユニット、 2 名大院・生命農、 3 東京学芸大・教育・生命)

P1D050 マンガン超集積性植物コシアブラのファイトマイニングへの利用

 $\underline{\mathrm{水野隆}\,\underline{\mathsf{c}}}^{\mathrm{l}}$, 江守香苗²,橋本洋平 $^{\mathrm{l}}$ ($^{\mathrm{l}}$ 三重大・院・生資, $^{\mathrm{2}}$ 三重大・生資)

P1D051 シロイヌナズナのホウ素過剰感受性を示すシロイヌナズナのコンデンシン ${
m II}$ 変異体の解析-DNA 損傷の可能性

坂本卓也 1 , 乾 (辻本) 弥生 1 , 藤原徹 12 (1 東大・生セ, 2 CREST, JST)

P1D052 根伸長の pH に対する応答の植物種間比較

樋口恭子, 小野宏太, 伊藤崇, 大瀬直樹, 三輪睿太郎 (東農大・応生)

P1D053 WAVY GROWTH 3 RING-finger 型 E3 ライゲースファミリーはシロイヌナズナの根の重力屈性を制御する

<u>酒井達也</u>¹, 望月進¹, 上原由紀子¹, 鈴木あかね¹, 原田明子¹, 和田拓治², 石黒澄衛³, 岡田清孝² (1 理研・植物, 2 基生 研, 3 名古屋大・生命農)

P1D054 アズキ側根の伸長過程における重力反応とコルメラ細胞の関係

<u>久家徳之</u>, 佐藤成一(愛媛大・院・理工)

- P1D055 ナス科植物体の青枯病菌 Ralstonia solanacearum 感染時におけるメタボローム解析 露口恵太郎、岩城俊雄、太田大策(大阪府大院・生命環境)
- P1D056 ベンサミアナタバコにおけるジャガイモ疫病菌抵抗性関連遺伝子の網羅的探索

柴田裕介, 川北一人, 竹本大吾(名大院·生命農学)

P1D057 クロマツにおけるマツノザイセンチュウ生体防御関連遺伝子の発現プロファイリング

平尾知士1,渡辺敦史2(1森林総研・森林バイオ,2森林総研・林木育種セ)

P1D058 イネいもち病菌および白葉枯病菌感染時に応答するイネ遺伝子発現解析

田部茂、藤澤由紀子、木村麻美子、古谷綾子、落合弘和、高橋章、大竹祐子、西澤洋子他(農業生物資源研究所)

P1D059 PCD と非 PCD に伴う核 DNA の断片化に関与するヌクレアーゼの比較

澤井優¹, 酒井敦² (¹奈良女大·院·人間文化, ²奈良女大·理·生物)

P1D060 根制御の根粒表現型を示す新奇ミヤコグサ根粒過剰形成変異体

<u>吉田千枝</u>^{1,2}, 川口正代司²(¹東大・理, ²基生研)

P1D061 大豆グリセオリンの蓄積量を指標としたビール類酵母抽出物中のエリシターの探索

下川正貴, 南太一, 高崎智子, 宮原照夫 (アサヒビール (株))

P1D062 クチクラ層合成因子における変異がうどんこ病菌感染応答に果たす多層的役割

<u>稲田のりこ</u>¹, Elizabeth Ann Savory² (¹奈良先端大・バイオ, ²ミシガン州立大・植物病理)

P1D063 イネに対する細菌リポ多糖のエリシター活性部位の解析

<u>出崎能丈</u>¹, 大友一平¹, 小林大二郎¹, Molinaro Antonio², Newman Mari-Anne³, 賀来華江¹, 渋谷直人¹ (¹明治大・農・生命科学, ²ナポリ大, ³コペンハーゲン大)

P1D064 イネ培養細胞の感染防御応答に伴う Ca²⁺ チャネル候補因子 OsTPC1 の機能解析

<u>濱田晴康</u>¹,清塚正弘¹,来須孝光¹,能鹿島央司¹,岡田憲典²,古賀仁一郎³,山根久和²,朽津和幸¹(1 東理大・理工, 2 東大・生物生産工学センター、 3 明治製菓)

P1D065 ファイトカサン生合成酵素遺伝子クラスターに存在するイネ P450 遺伝子発現抑制株の解析

<u>岡田憲典</u>¹, 山崎浩平¹, 蓑田裕美¹, 古賀仁一郎², 渋谷直人³, 矢島新⁴, 薮田五郎⁴, 豊増知伸⁵他(¹東大・生セ, ²明治製菓、³明大・農、⁴東農大・応生科、⁵山形大・農)

P1D066 イネにおける bZIP 型転写因子 OsTGAP1 によるジテルペン型ファイトアレキシン生産制御機構の解析

<u>宮本皓司</u>^{1,4},岡田敦¹,岡田憲典¹,中条哲也¹,古賀仁一郎²,渋谷直人³,野尻秀昭¹,山根久和¹(1 東大・生セ, 2 明治製菓, 3 明大・農, 4 日本学術振興会特別研究員 DC)

P1D067 ChIP-chip 解析を用いたイネのエリシター応答性 WRKY 型転写因子の標的遺伝子のスクリーニング

中条哲也 1 , 宮本皓司 1 , 岡田敦 1 , 長村吉晃 2 , 渋谷直人 3 , 岡田憲典 1 , 野尻秀昭 1 , 山根久和 1 (1 東大・生物工学セ, 2 農 生資研, 3 明治大農・生命科)

P1D068 異種発現系とビオチン化リガンドを利用したキチン受容体の構造・機能解析

新屋友規, 長田友彦, 早船真広, 池田あさひ, 宮彩子, 賀来華江, 渋谷直人 (明治大・農)

P1D069 イネにおけるキチンエリシター受容体複合体の解析

清水健雄 1 , 中野拓人 1 , 高見澤大介 1 , 出崎能丈 1 , 南(石井)尚子 2 , 西澤洋子 2 , 南栄一 2 , 岡田憲典 3 他(1 明治大・農・生命, 2 農業生物資源研究所, 3 東京大・生物生産工学研究センター)

P1D070 プロテオリポソームを用いた膜受容体機能解析手法の開発

<u>長田友彦</u>¹, 戸澤譲², 瀬藤未奈¹, 新屋友規¹, 賀来華江¹, 渋谷直人¹ (¹明治大・農, ²愛媛大・無細胞研究センター)

P1D071 キチンエリシターシグナル伝達過程に異常を示すシロイヌナズナ変異体の解析

宮彩子、藤茂雄、矢元奈津子、川上直人、賀来華江、渋谷直人(明治大・農・生命科学)

P1D072 植物の LPS 認識におけるシロイヌナズナ LPS 結合タンパク質 2(AtLBP2)の機能解析と LPS 受容体探索法の提案 武藤さやか 12 、厚山恵里 13 、飯笹英 $^{-12}$ 、永野幸生 12 (1 佐賀大・総分セ、 2 鹿児島連大・農、 3 佐賀大・農)

P1D073 赤かび病菌に対して抗菌活性を有するシロイヌナズナの Thionin2.3 の機能解析

<u>三輪晃敬</u>¹, 浅野智哉², 加藤智朗², 堂本光子¹, 西内巧² (¹金沢工大・ゲノム研, ²金沢大・学際センター)

P1D074 EDR1 は非宿主抵抗反応におけるディフェンシンの発現誘導に必要である

晝間敬¹, 西内巧², 加藤智朗², 奥野哲郎¹, 高野義孝¹ (¹京大院農, ²金沢大学際科学実験セ)

P1D075 カラシナ種子よりディフェンシン蛋白質 Bi-AFP1 の単離

<u>提箸祥幸</u>¹, 小黒芳文², 高久洋暁², 川田元滋³, 矢頭治 1 (1 農研機構・中央農研(北陸), 2 新潟薬大・応生科, 3 農研機構・作物研)

P1D076 シロイヌナズナの M1 個体における放射線誘発 DNA 損傷の推定—Arabidopsis/rpsL を用いた遺伝子内変異の解析— 吉原亮平 1 , 長谷純宏 1 , 坂本綾子 1 , 野澤樹 1 , 滝本晃 2 , 鳴海一成 1 (1 原子力機構・量子ビーム, 2 山口大・農)

P1D077 栄養飢餓条件下に置かれたタバコ培養細胞 BY-2 で起こるリン脂質分解

平塚直樹,森安裕二(埼玉大·理·生体制御)

P1D078 ヒメツリガネゴケ ATG5 遺伝子破壊株を用いたオートファジーの機能解析

田野智也1,東金賢2,矢羽田正人2,竹澤大輔1,森安裕二1(「埼玉大・理・生体制御」2埼玉大・院・理工)

P1D079 シロイヌナズナにおけるカリウムトランスポーター KUP6 を介した浸透圧ストレス応答と成長制御

刑部祐里子¹,桂彰吾¹,有永直子¹,山田晃嗣¹,田中秀典¹,Seo Souk¹,小平憲祐¹,篠崎一雄²,篠崎和子¹³。(¹東大院・農学生命科学,²理研・植物セ,³国際農研・生物資源)

包括的解析・基盤技術

P1E001 ブルーベリー葉における効率的な RNA 抽出法の開発

布施拓市¹, 西脇亜也², 國武久登²(¹宮崎県産業支援財団, ²宮崎大・農)

P1E002 Arabidopsis の新規アンチセンス RNA の網羅的解析に向けて

原田えりみ¹, 松井章浩², 川口修治¹, 飯田慶¹, 花田耕介^{1,2}, 関原明^{2,3}, 豊田哲郎¹ (1 理研・生命情報基盤研究部門, 2 理研・植物科学研究センター、 3 横浜市大・木原生物学研究所)

P1E003 既知遺伝子間隙に存在する short open reading frames (sORFs) の機能解析

<u>堀井陽子</u>¹,樋口美栄子¹,近藤陽一¹,松井敬子¹,川島美香¹,加藤茉紗美²,眞鍋勝司²,酒井達也¹他(1 理研 PSC, 2 横 市大・国際総合科学)

P1E004 イネ低分子 RNA の網羅的解析

<u>鈴木孝征</u>¹, 倉田哲也², 大島真澄², 西山智明²³, 長谷部光泰^{2,45}, 佐藤豊¹ (1 名大院・生命農, 2 JST・ERATO, 3 金沢大・学際・ゲノム, 4 基生研・生物進化, 5 総研大・生命科学)

P1E005 イネ転写因子 cDNA 過剰発現イネ系統の表現型解析に基づく包括的遺伝子機能解析

<u>槌田(間山)智子</u>¹,飯田(岡田)恵子¹,堀川明彦¹,宮尾安藝雄¹,永田俊文¹,保坂アエニ¹,菊池尚志¹,光田展隆² 他(1 農業生物資源研、 2 産絵研)

P1E006 次世代シーケンサーを用いたイネミュータントパネル系統のソマクローナルバリエーションの解析

宮尾安藝雄¹, 大沼貴子¹, 中込マリコ¹, 山形晴美³, 金森裕之³, 伊川浩司³, 高橋章², 松本隆¹他(「生物研・基盤, ²生物研・植物, ³STAFF 研)

P1E007 次世代高速シークエンサー自動解析パイプラインによるイネ近縁種ゲノム解析

<u>永田俊文</u>¹,神沼英里²,大柳一³,望月孝子¹²,中村保一²,会津智幸⁴,藤山秋佐夫⁴,豊田敦⁴他(¹遺伝研 植物遺伝、²DDBJ 大量遺伝情報、 3 三菱スペースソフトウエア、 4 遺伝研・比較ゲノム解析)

P1E008 イネの遺伝子発現ネットワークの構築

濱田和輝¹,山本直樹¹,諏訪部圭太³,望月孝子²,倉田のり²,矢野健太郎¹(¹明治大・農・バイオインフォ,²遺伝研・植物遺伝,³三重大・生物資源)

P1E009 イネにおける発現類似遺伝子群の Gene Ontology 分類

山本直樹, 濱田和輝, 矢野健太郎 (明治大・農)

P1E010 大規模な配列データに基づく発現遺伝子解析手法の開発

<u>矢野健太郎</u>¹, 菊地俊介¹, 鈴木絢子¹, 島田聡¹, 川村慎吾¹, 市川啓¹, 清水顕史², 山根京子³他(¹明治大・農・バイオインフォ, ²滋賀県大・環境, ³大阪府大・生命環境・資源植物, ⁴プロテインエクスプレス, ⁵東北化学薬品)

P1E011 トマト cDNA データベース: MiBASE および KaFTom

鈴木絢子¹,川村慎吾¹,本郷耕平¹,山本直樹¹,青木考²,柴田大輔²,矢野健太郎¹(¹明治大・農,²かずさ DNA 研)

P1E012 NBRP トマト: トマト矮性品種マイクロトムの変異体と BAC ライブラリー整備

 \underline{f} 有泉亨¹, 浅水恵理香¹, 斎藤岳士¹, 山崎由紀子², 溝口剛¹, 福田直也¹, 松倉千昭¹, 佐藤修正³他(¹筑波大院・生命環境, ²国立遺伝研, ³かずさ DNA 研)

P1E013 トマトモデルシステム Micro-Tom 完全長 cDNA13,227 クローンの大規模解析

<u>青木考</u>¹, 矢野健太郎², 鈴木絢子², 川村慎吾², 倉林篤史¹, 須田邦裕¹, 大賀一秀¹, 鳥居舞子¹他(1 かずさ DNA 研, 2 明治大・農)

P1E014 大規模 SNP 解析によるトマト栽培種の連鎖地図の構築

<u>白澤健太</u>¹, 磯部祥子¹, 佐藤修正¹, 福岡浩之², Christophe Rothan³, 田畑哲之¹ (1 かずさ DNA 研, 2 農研機構・野茶研, 3 フランス農研)

P1E015 ミヤコグサゲノム情報の更新と比較ゲノム解析

佐藤修正,平川英樹,深井英吾,金子貴一,中村保一,浅水恵理香,加藤友彦,田畑哲之(かずさ DNA 研)

LC-MS/MS を用いたトマト果実プラスチドのショットガンプロテオミクス P1E016

> 鈴木美穂¹. 高橋祥子¹. 道羅英夫². 切岩祥和¹. 藤原正幸³. 深尾陽一郎³. 本橋令子¹(¹静岡大・農. ²静岡大・遺伝子 実験施設、3奈良先端大・バイオ・植物ユニット)

P1E017 ダイズ実生の根と胚軸における冠水ストレス応答のプロテオーム解析

南條洋平¹、Ashraf Yahya²、小松節子¹(¹農研機構・作物研、²パリ第六大学)

新規シスエレメント予測プログラム (MAMA) の開発 (第二報:イネ,シロイヌナズナ、ヒトでの応用) P1E018

筧雄介¹, 小林高範¹, 小郷裕子¹, 板井玲子¹, 中西啓仁¹, 西澤直子¹² (¹東大農, ²石川県大)

P1E019 単細胞性紅藻 Cyanidioschyzon merolae における GFP を用いた局在解析法

> 佐藤淳¹,渡辺智¹,大沼みお²,田中寛³,吉川博文¹(¹東京農大・バイオ,²立教大・極限生命情報研究センター,³千 葉大・院・園芸)

エネルギー変換・物質代謝

ニトロゲナーゼ類似型プロトクロロフィリド環元酵素の化学量論解析 P2A001

野亦次郎¹, 寺内一姫², 藤田祐一^{1,3} (¹名古屋大・院生命農, ²立命館大・生命科学, ³さきがけ・JST)

P2A002 Mg キラターゼの CHLH サブユニットとポルフィリンの複合体は光分解を受ける

堀恵悟¹, 池邨友理子^{1,3}, 望月伸悦², 增田建¹(¹東大院・総合文化, ²京大院・理, ³東邦大・理)

P2A003 海草アマモ由来サイクロフィリン様遺伝子(ZmCvp1)の機能解析

小野塚信哉, 大堀智也, 森山裕允, 福原敏行(農工大·農)

シロイヌナズナにおけるペプチド依存的な uORF 制御機構の解析 P2A004

<u>渡部峻¹</u>, 蝦名績², 高野順平³, 内藤哲², 尾之内均³(¹北大・農, ²北大院・生命科学, ³北大院・農)

P2A005 Development And Evaluation Of Statistical Methods For Summarizing Multiple Platform Metabolomics Data

Henning Redestig, 草野都, 篠田祥子, 及川彰, 斉藤和季 (RIKEN Plant Science Center)

P2A006 α カロテンとその誘導体は全て同一の立体異性か?

高市真一1, 村上明男2, 持丸真里3(1日本医大・生物, 2神戸大・内海域セ, 3駒澤大・自然)

P2A007 原始紅藻 Cyanidioschyzon merolae の光化学系

> 菓子野康浩¹、高橋武志¹、井上(菓子野)名津子¹、新居田寛人¹、山下淳平¹、小澤真一郎²、高橋裕一郎²、佐藤和彦¹ (1兵庫県立大·理, 2岡山大·理)

P2A008 Synechocystis sp. PCC 6803 の光化学系 I における DGDG の機能

久保田寿子, 水澤直樹, 和田元 (東大院·総合文化)

P2A009 【演題取り消し】

表面垂直方向に並ぶ貫通細孔を持つアルミナーシリカ多孔体薄膜への光化学系I反応中心タンパク質の導入、配向、反応 P2A010 上滝千尋¹, 近藤徹¹, 野地智康¹, 伊藤徹二², 山口央³, 岩城雅代⁴, 伊藤繁¹(¹名古屋大学大学院理学研究科物質理学 専攻,²産業技術総合研究所,³東北大学大学院理学研究科化学専攻,⁴豊田中央研究所)

P2A011 ジビニルクロロフィルに置換した Synechocystis sp. PCC 6803 光化学系 Ⅱ の解析

> 日下部勇人¹, 岡崎茂俊², 長尾遼³, 伊藤寿⁴, 田中歩⁴, 三室守⁵, 鞆達也¹(¹東理大·理, ²浜松医科大学·光量子研究 センター、3東大院・総合文化、4北大・低温研、5京大・院・人間環境)

P2A012 Acaryochloris marina から光化学系 II の新しい単離精製方法と光化学系 II の性質

金藤隼人¹, 長尾遼², 三室守³, 鞆達也¹(¹東理大・理, ²東大院・総合文化, ³京大・院・人間環境)

P2A013 原始紅藻 Cyanidioschyzon merolae の光化学系 II 複合体に結合した表在性タンパク質 PsbQ の局在解析

山崎拓也1,長尾遼2,鈴木健裕3,堂前直3,鞆達也1(1東理大・理,2東大院・総合文化,3理研・バイオ解析)

P2A014 紅藻由来光化学系 II 複合体の精製と結晶の分解能の改善

足立秀行¹, 梅名泰史², 田代隆慶², 榎並勲³, 神谷信夫², 沈建仁¹(¹岡山大·理, ²大阪市大·理, ³東京理大·理)

P2A015 光化学系 II 複合体結晶の分解能向上

川上恵典¹, 梅名泰史², 田代隆慶², 神谷信夫², 沈建仁¹(¹岡山大・理, ²大阪市大院・理学)

電子顕微鏡構造解析が明らかにした緑藻クラミドモナス PSII-LHCII 超複合体の構造 P2A016

加藤信泰, 得津隆太郎, 皆川純(北大院・低温研)

P2A017 高等植物 PsbP タンパク質の C 末端側ドメイン機能の解析

垣内秀介¹, 冨田めぐみ², 井戸邦夫¹, 伊福健太郎¹, 野口巧², 佐藤文彦¹(¹京大院・生命, ²筑波大・数理物質)

P2A018 Psb30 は PSII 複合体において構造の安定保持を担う

原田紗代¹, Alain Boussac², 林秀則^{1,3}、杉浦美羽^{1,3}(「愛媛大院・理工、²CEA Saclay、³愛媛大・無細胞研究センター)

光合成電子伝達経路における FNR の役割 P2A019

川島忠晃. 得津隆太郎. 皆川純(北大院・低温研)

P2A020 緑藻 Chlamydomonas reinhardtii におけるチラコイド膜上のタンパク質複合体のラジオアイソトープを用いた定量 松村拓則, 小澤真一郎, 高橋裕一郎 (岡山大·院·自然科学)

P2A021 異なる葉齢のユーカリ・グロブラス葉における Rubisco の量と生合成の変動およびその制御因子 鈴木雄二¹、土居(木原)智仁²、河津哲²、牧野周¹(¹東北大院・農、²王子製紙・森林資源研)

P2A022 海洋性珪藻におけるサイクリックヌクレオチドホスホジエステラーゼの探索

東竜太、松田祐介(関学大・院・理工)

P2A023 海洋性珪藻 Phaeodactylum tricornutum における CO₂ シグナル伝達経路の解析 木村あゆみ, 井上拓也, 北原悠平, 松田祐介 (関学大・院・理工・生命)

P2A024 C/N バランス制御におけるプラスチド型インベルターゼの生理機能

<u>丸田隆典</u>¹, 水内香那², 大鳥久美¹, 多淵知樹¹, 田茂井政宏¹², 重岡成¹² (¹CREST, JST, ²近畿大農・バイオ)

シアノバクテリア DnaA の概日時計機構における機能 P2A025

北山陽子 1 . 西脇妙子 1 . 近藤孝男 1,2 (1 名古屋大·理. 2 CREST IST)

P2A026 シアノバクテリア $F_{\epsilon}F_{\epsilon}$ における γ および ϵ サブユニットの ϵ ATP 加水分解制御 小林真理, 砂村栄一郎, 紺野宏記, 久堀徹 (東工大·資源研)

P2A027 シアノバクテリアの二種類の GroEL (シャペロニン): タンパク質の構造, 活性, 細胞機能 仲本準¹, Saaimatul Huq¹, 末岡啓吾¹, 有坂文雄²(¹埼玉大・院・理工学, ²東工大・院・生命理工学)

光混合栄養生長に必要な Synechocystis sp. PCC 6803 アクアポリンの解析 P2A028

> 赤井政郎¹, 小内清², 森下めぐみ², 草野都³, 佐藤繭子³, Henning Redestig³, 小林誠³, 大槻瞳³他(¹東北大·工, ²名大・ 遺伝子, ³理研・PSC, ⁴九大院・農, ⁵千葉大院・薬, ⁶名大院・生命理)

P2A029 シアノバクテリアデンプンの物性と構造

> 小野田美穂¹, 鈴木英治¹, Christophe Colleoni², Steven Ball², 藤田直子¹, 中村保典¹ (¹秋田県大・生物資源科学, ²リ ール科技大)

シロイヌナズナ PsbP ホモログを介した強光ストレス応答機構の解析 P2A030

松井信太郎¹, 石原靖子², 井戸邦夫², 伊福健太郎², 佐藤文彦^{1,2} (¹京大・農, ²京大院・生命)

P2A031 Rate limiting step for photosynthesis: the role of electron transport and ATPase

> 矢守航¹, 高橋俊一², John Evans², Dean Price², Murray Badger², 牧野周¹, Susanne von Caemmerer² (¹Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University, ²Research School of Biology, Australian National University)

P2A032 鉄欠乏オオムギ葉のチラコイド膜における光化学系 II 集光性クロロフィル結合タンパク質の挙動解析 齋藤彰宏¹,樋口恭子²,園池公毅¹(¹早稲田大学・教育, ²東京農大・応用生物科学)

C3 種, C3-C4 中間種および C4 種 Flaveria における PGR5, NDH-H の発現解析 P2A033

<u>宗景(中島) ゆり</u>1, Francoise Eymery², Dominique Rumeau², Stephan Cuine², 小栗将輝¹, 中村直哉¹, 横田明穂¹, Bernard Genty²他 (¹奈良先端大・バイオサイエンス, ²CEA Cadarache)

P2A034 地衣類と共生藻類の乾燥条件下における励起エネルギー消光機構;極低温時間分解蛍光測定による解析

> 三宅博久¹,塚腰裕太¹,小村理行¹,山岸篤史¹,柴田穣¹,小杉真喜子²,佐藤和彦²,伊藤繁¹(¹名大院・理・物理,²兵 県大・院・生命理)

P2A035 シロイヌナズナにおける高親和性硝酸イオン輸送体AtNRT2.1 遺伝子のプロモーター解析

高谷信之, 柘植康甫, 笹川周作, 前田真一, 小俣達男(名大院·生命農)

シロイヌナズナ環境型のアンモニウム栄養に対する応答 P2A036

> 大岩優貴¹, 佐々木和浩², 吉田圭吾¹, 松岡香矢¹, 早川俊彦¹, 佐藤雅志², 山谷知行¹, <u>小島創一</u>¹(¹東北大・院・農, 2東北大・院・生命)

P2A037 イネ葉身のアンモニア同化における細胞質型と葉緑体型 PEPC の役割

宮澤真一, 增本千都, 宮尾光恵 (農業生物資源研究所)

P2A038 シロイヌナズナ芽生えを生体触媒として用いたケトン類の不斉還元

竹田恵美¹, 尾形有香¹, 小島秀夫¹, 岡田亜希子¹, 中村薫² (1大阪府大院・理, ²京大・化研)

発生・分化・成長

P2B001 花粉エキシンの網目構造に異常を示すシロイヌナズナ kaonashi7 突然変異体の解析 境あゆち、西雅知、鈴木俊哉、中村研三、石黒澄衞(名大院・生命農)

P2B002 A mutant defective in organellar DNA degradation during pollen maturation

Lay Yin Tang, Wataru Sakamoto (R.I.B., Okayama Univ.)

P2B003 シロイヌナズナの糖代謝における UGPase の役割

<u>須藤恵亮</u>¹, Jong-In Park^{1,2}, 石水毅³, 諏訪部圭太^{1,4}, 増子潤美¹, 箱崎宏和¹, 鈴木剛⁵, Ill-Sup Nou²他(¹東北大院・生命科学、²韓国・順天大、³大阪大院・理、⁴三重大院・生物資源、⁵大阪教育大、⁶東北大・理)

P2B004 イネ LD 型細胞質雄性不稔性に対する稔性回復遺伝子はグリシンリッチタンパク質をコードする

板橋悦子、岩田夏子、藤井壮太、風間智彦、鳥山欽哉(東北大・院・農)

P2B005 緑藻クラミドモナスの性を制御する新奇因子の探索

<u>時野谷嘉恵</u>, 久保雄昭, 福澤秀哉 (京都大学・院・生命科学)

P2B006 アサガオ、品種キダチの加齢に伴う花成

長谷川博¹, 山田瑞樹¹, 竹能清俊^{1,2} (¹新潟大・院・自然科学, ²新潟大・理)

P2B007 リンドウ FT /TFL1 遺伝子群の機能解析

今村智弘, 樋口敦美, 中塚貴司, 西原昌宏, 高橋秀行(岩手生工研)

P2B008 ブナ花成関連遺伝子の単離と解析

<u>大宮泰徳¹</u>, 松田修一², 高田直樹³, 上村松生⁴, 斎藤秀之⁵, 赤田辰治⁶ (¹森林総研・林木育種センター東北育種場, ²岩手連大, ³Umea Plant Science Centre, ⁴岩大・農・寒冷バイオ, ⁵北大・農, ⁶弘大・遺伝子)

P2B009 シロイヌナズナ近縁種を用いたヒストン脱アセチル化による胚的形質抑制機構の共通性の検証

島田尚久¹, 針金谷尚人², 鎌田博² (¹筑波大·生物, ²筑波大·生命環境)

P2B010 ヒメツリガネゴケ原糸体を用いた細胞レベルでの原形質連絡制御の解析

北川宗典¹、松崎潤³、佐藤良勝²、藤田知道³(¹北大・院生命、²ERATO・JST、³北大・院理)

P2B011 leafy cotyledon 型変異体の異時的性質に関する解析

<u>山本章子</u>¹,加賀谷安章²,村瀬祥子¹,松島良³,西村いく子⁴,黒谷賢一¹,武田真¹,服部束穂¹(1 名大・生物機能セ、 2 三重大・生命研究セ、 3 岡山大・資源生物科学研究所、 4 京都大・理)

P2B012 イネ由来のキネシン 13 遺伝子が欠失した変異体の解析

<u>北川 佳名子</u>¹, 栗波 滋¹, 隠岐勝幸¹, 真田直美¹, 藤澤 由紀子¹, 北野英巳², 岩崎 行玄¹ (1 福井県立大・生物資源, 2 名大・生物機能開発利用センター)

P2B013 イネの胚乳形成に関わる F1ATPase 様遺伝子

草野博彰 1 , シャクタカシ 1 , 羽方誠 2 , 内藤夏佳 1 , 鶴巻由美 1 , 八重島充弘 1 , 佐々木忠将 1 , 青山卓史 4 他(1 東京理科大・生物工, 2 中央農研・北陸, 3 九州大・農研究院, 4 京大・化研)

P2B014 胚休眠性を示すシロイヌナズナ高休眠性アクセッションの単離と解析

矢野亮一, 軸丸裕介, 神谷勇治, 瀬尾光範 (理研·PSC)

P2B015 シロイヌナズナの葉の向背軸極性分化における核小体タンパク質ヌクレオリンの役割

<u>氣多澄江</u>¹, 中川彩美², 小島久恵³, 堀口吾朗⁴, 塚谷裕一⁵, 中村研三³, 町田泰則⁶, 町田千代子¹² (1 中部大・院・応用生物, 2 中部大・植物バイオ, 3 名大・院・生命農, 4 立教大・理, 5 東大・院・理, 6 名大・院・理)

P2B016 Analysis of the genes for transcription factor and cell wall metabolism in reunion process of Arabidopsis flowering stem

Weerasak Pitaksaringkarn¹, Masashi Asahina^{1,2}, Katsuya Azuma¹, Takashi Yamazaki¹, Masaru Ohme-Takagi³, Nobutaka Mitsuda³, Ryusuke Yokoyama⁴, Kazuhiko Nishitani⁴他(¹Grad. Sch. Life & Environ. Sci., Univ. Tsukuba, ²Dep. of Biol. Sci., Teikyo Univ., ³Genome-based Biofactory, AIST., ⁴Grad. Sch. Life & Environ. Sci., Tohoku Univ.)

P2B017 茎頂分裂組織が肥大化する SHOOT MERISTEMLESS 新奇アリル gorgon の解析

高野翔1,新濱充2,田坂昌生1,相田光宏1(1奈良先端大・バイオ,2遺伝研)

P2B018 アズキ「エリモショウズ」の上胚軸切片を用いた組織培養による不定芽の誘導

宮田麗香, 金田剛史(愛媛大・理)

P2B019 Eucalyptus globulus の不定根形成にオーキシンが及ぼす影響

根岸直希, 南藤和也, 大石正淳, 河岡明義 (日本製紙·森林科学研)

P2B020 ヒメツリガネゴケにおける PpAN 遺伝子の発現部位と機能相補解析

<u>樋口智文</u>¹, 武智克彰¹, 沖田友美¹, 宮島兼佑¹, 山本慈恵², 滝尾進³, 南澤直子⁴, 塚谷裕一⁴⁵他(¹熊大・院・自然科学, ²熊大・理, ³熊大・沿岸域センター, ⁴東大院・理, ⁵基生研, ⁶熊大・バイオエレクトリクス研究センター)

P2B021 CRES-T 法を用いた誘導型発現抑制ベクターによる新規形質花きの作出

<u>小野公代</u>¹, 大関悠子¹, 川崎真澄¹, 鎌田博¹, 光田展隆², 高木優², 小野道之¹ (¹筑波大・遺実セ, ²産総研・ゲノムファクトリー)

P2B022 シロイヌナズナの発生・分化関連転写因子を用いた花きの効率的な形質改変手法の確立

<u>四方雅仁</u>¹, 山口博康¹, 佐々木克友¹, 鳴海貴子², 間竜太郎¹, 光田展隆³, 高木優³, 大坪憲弘¹ (1 農研機構・花き研, 2 香川大・農、 3 産総研・ゲノムファクトリー)

P2B023 トレニア由来クラス B 遺伝子 TfGLO と TfDEF の機能分担:組換え体の表現型と下流遺伝子の動態について

佐々木克友、山口博康、間竜太郎、四方雅仁、大坪憲弘(農研機構・花き研)

P2B024 半矮性と穂あたり穎花数の増加をもたらすイネ DENSE PANICLE 1 遺伝子の解析

<u>田口文緒</u>¹, 川越靖¹, 加藤浩², 小野寺治子¹, 宮尾安藝夫¹, 廣近洋彦¹, 矢野昌裕¹, 土岐精一¹ (1 農業生物資源研, 2 作物研)

P2B025 イネの SHORT GRAIN 1 遺伝子は細胞分裂の抑制を介して器官のサイズを制御する

中川仁1, 田中惇訓2, 七夕高也1, 藤岡昭三3, 森昌樹1(1農業生物資源研, 2東理大院・理工, 3理研・基幹研究所)

P2B026 イネ穂関連突然変異体の同定と解析

<u>川勝(池田)恭子</u>¹,佐藤光²,井澤毅¹,前川雅彦³,長戸康郎⁴(1 農業生物資源研究所, 2 九州大学, 3 岡大資生研, 4 東 大院農学生命科学)

P2B027 リンドウ花器官形成に関与する MADS box 遺伝子の解析

中塚貴司, 齋藤美沙, 吉田恵理, 西原昌宏 (岩手生工研セ)

P2B028 トマト果実成熟過程における組織特異的なペクチンの合成と分解

兵頭洋美, 佐藤忍, 岩井宏暁 (筑波大·生命環境)

P2B029 トマトの子房から果実への移行期における細胞壁多糖分布

寺尾梓, 古川純, 佐藤忍, 岩井宏暁(筑波大·生命環境)

P2B030 細菌型フォスフォエノールピルベートカルボキシラーゼ(PEPC)はモノユビキチン化された植物型 PEPC と花粉で相互作用する

<u>井川智子</u>¹, 田中一朗², 藤原正幸¹, 深尾陽一朗¹, 柳川由紀¹ (¹奈良先端大・バイオ・植物ユニット, ²横浜市大・生命ナノシステム)

P2B031 WOX9 遺伝子による葉の細胞数の調節

興津奈央子, 北濱一輝, 高田忍, 柿本辰男 (大阪大・理・生物)

P2B032 倍数化がシロイヌナズナの根端成長に及ぼす影響の細胞動力学的解析

<u>近藤衣里</u>¹,板橋由佳梨¹,豊田理沙¹,先崎一央¹,杉山宗隆²,岩元明敏¹(1 東京学芸大・自然科学・生命, 2 東大院・理・植物園)

P2B033 水分屈性欠損突然変異体 miz2 の遺伝子内相補性の解析

森脇哲平、宮沢豊、藤井伸治、高橋秀幸 (東北大・院・生命科学)

P2B034 シロイヌナズナ MIZ1 の水分屈性発現経路における作用点の同定

宮沢豊, 森脇哲平, 内田真弓, 柿本洋子, 小林啓恵, 高橋あき子, 藤井伸治, 高橋秀幸 (東北大・院・生命科学)

P2B035 NIMA 関連キナーゼは相互作用し、微小管機能を介して細胞成長方向を制御する

本瀬宏康¹, 濱田隆宏², 中村匡良², 加藤壮英², 村田隆³, 渡辺雄一郎⁴, 橋本隆², 酒井達也⁵他(¹岡山大・バイオサイエンス, ²奈良先端大・生物科学, ³基生研, ⁴東大・総合文化, ⁵理研・PSC)

P2B036 シロイヌナズナ C/N 応答制御ユビキチンリガーゼ ATL31 及び ATL6 二重変異体の表現型に着目した解析

前川修吾, 佐藤長緒, 安田盛貴, 百目木幸枝, 山口淳二(北海道大・生命)

P2B037 シロイヌナズナユビキチンリガーゼ ATL31 と相互作用タンパク質の解析

安田盛貴, 佐藤長緒, 前川修吾, 百目木幸枝, 浅田裕, 山口淳二(北大院・生命科学)

P2B038 温帯果樹ウメにおける DORMANCY ASSOCIATED MADS-box 遺伝子の解析

佐々木隆太, 大岡智美, 上達弘明, 田尾龍太郎, 米森敬三, 山根久代(京都大·農)

P2B039 The Trihelix Transcription Factor GTL1 Regulates Ploidy-Dependent Cell Growth In The Arabidopsis Trichome

Christian Breuer¹, <u>河村彩子</u>¹, 市川尚斉³, 富永(和田)るみ⁴, 和田拓治⁴, 近藤陽一¹, 武藤周², 松井南¹他(¹理研・PSC, ²NEC ソフト, ³筑波大, ⁴基生研)

P2B040 シロイナズナにおける新規器官サイズ変異体の解析

新沼協, Breuer Christian, 河村彩子, 杉本慶子 (理研・植物科学研究センター)

P2B041 原始紅藻 Cyanidium caldarium の細胞外酵素の性質

<u>菊池賢人</u> 1 , 長尾遼 2 , 片山るり子 1 , 榎並勲 1 , 鞆達也 1 (1 東理大・理, 2 東大院・総合文化)

P2B042 Hormonal and environmental regulation of seed germination in salt cress (Thellungiella halophila)

Weiqiang Li^{1,2}, M. Ajmal Khan³, Shinjiro Yamaguchi¹, Xiaojing Liu² (¹Plant Science Center, RIKEN, ²Center for Agricultural Resources Research, Institute of Genetic and Developmental Biology, Chinese Academy of Science, ³Institute of Sustainable Halophyte Utilization, University of Karachi)

P2B043 PIZZA: A new player in the brassinosteroid metabolism?

<u>Katja Schneider</u>, Christian Breuer, Ayako Kawamura, Takanari Ichikawa, Youichi Kondou, Minami Matsui, Keiko Sugimoto (RIKEN Plant Science Center)

P2B044 シロイヌナズナのオーキシン応答性転写抑制因子 IAA8 の機能解析

荒瀬文, 西谷浩子, 西本奈未, 櫻井寿美子, 田中浄, 上中弘典(鳥取大・農)

P2B045 コケおよびシダ植物における ABA 不活性化 P450 の探索

水谷正治, 浦川晋吾, 西垣直人, 杉本幸裕(神戸大・農)

P2B046 ポプラのジベレリン生合成系酵素遺伝子の解析

<u>伊ヶ崎知弘</u>¹,渡辺由美子¹,辻井伊久美¹,小嶋美紀子²,榊原均²,篠原健司 1 (1 森林総研・生物工学研究領域、 2 理研・植物科学研究センター)

P2B047 乾燥ストレス時に急速に蓄積するジャスモン酸類の分析

軸丸裕介,花田篤志,杉山真樹,笠原博幸,瀬尾光範,山口信次郎,神谷勇治(理研·PSC)

P2B048 傷害に応答したジャスモン酸生合成誘導機構の解明

大野彰子, 中村研三, 石黒澄衞(名大院·生命農)

P2B049 ジャスモン酸生合成における DAD1 および DAL リパーゼの機能解析

正岡加奈里, 村田聡子, 服部一樹, 松林嘉克, 中村研三, 石黒澄衞(名大院・生命農)

P2B050 オーキシンとサイトカイニンは GARP 転写因子 OsGLKI の発現を制御し葉緑体分化を調節する

中村英光¹,村松昌幸²,羽方誠³,高野誠²,市川裕章²,浅見忠男¹(1 東大院・農生科, 2 農業生物資源研, 3 中央農研・北陸)

P2B051 ジャスモン酸応答性転写因子 INU1 とそれに類似した bHLH 型転写因子の機能解析

<u>斉藤洸</u>¹, 増田真二², 佐々木-関本結子³, 乾薫¹, 白須賢³, 太田啓之²(¹東京工業大学生命理工学研究科, ²東京工業大学バイオ研究基盤支援総合センター, ³理研・植物科学研究センター)

P2B052 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 bil3 の機能解析

<u>吉澤江里子</u>^{1,2},山上あゆみ¹,中澤美紀³,松井南³,作田正明²,浅見忠男^{4,5},中野雄司^{1,6}(¹理研・基礎研・植物化学生物学ユニット,²お茶大院・ライフサイエンス,³理研・PSC、⁴東大院・農生科,⁵理研・基礎研,⁶JST さきがけ)

P2B053 クロモサポニンの生理的役割について

<u>森本剛司</u>¹, 谷本征樹¹, 本庄淳子², Viktor Tsyganov³, 鶴見誠二² (1 神戸大・理, 2 神戸大・研究基盤 C, 3 全ロシア農業微生物研究所)

P2B054 維管東形成における CLE ペプチドとサイトカイニンとのクロストーク

近藤侑貴、福田裕穂(東大・院・理)

P2B055 植物培養細胞が生産するストリゴラクトンの解析

<u>野村崇人</u>¹, 井上麻里子¹, 矢内雄也¹, 謝肖男¹, 米山香織², 横田孝雄², 米山弘一¹ (「宇都宮大・雑草科学、²帝京大・バイオ)

P2B056 ヒメツリガネゴケの生産するストリゴラクトンの解析

<u>謝肖男</u>¹, 沢辺真樹子¹, 米山香織², 野村崇人¹, Helene Proust³, Beate Hoffmann ³, Catherine Rameau³, 竹内安智¹他 (「宇都宮大・雑草センター, ²帝京大・バイオ, ³INRA, Versailes, France)

P2B057 放射線照射によって得られたトマト変異体における植物ホルモン関連遺伝子の発現解析

<u>今西俊介</u>¹, 鈴木孝征², 野口有里紗¹, 永田雅靖¹, 松尾哲¹, 本多一郎¹ (1 農研機構・野菜茶業研究所, 2 名大院・生命農学研究科)

P2B058 発光レポーターを用いたオーキシン応答性プロモーター活性の解析

岡本崇¹, 林謙一郎³, 山本興太朗¹, 綿引雅昭²(¹北大院・理, ²北大院・先端生命, ³岡山理大・理・生物化学)

P2B059 シロイヌナズナ子葉特異的葉緑体形成因子 CYO1 の酵素学的解析

<u>村中厚子</u>¹, 坂本敦², 島田裕士² (¹広島大・理, ²広島大・大学院・理)

P2B060 イネ温度感受性緑変白苗突然変異体の変異解析

<u>中川繭</u>¹, 竹久妃奈子², 林依子¹, 東海林英夫¹, 佐藤雅志³, 長村吉晃², 阿部知子¹ (¹理化学研究所・仁科センター, ²農水生物資源研・ゲノム, ³東北大・院・生命科学)

P2B061 巨大葉緑体を持つイネ変異体 giant chloroplast の単離と解析

佐野新悟, 前川雅彦, 坂本亘 (岡山大・資生研)

P2B062 タバコ FtsH ノックダウン系統における表現型と PSII 修復サイクルの欠損

高祖崇好,加藤裕介,坂本亘(岡山大·資生研)

P2B063 斑入りの白色セクターにおける抗酸化酵素の高発現と酸化ストレスと金属ストレスの緩和作用

<u>三浦栄子</u>,加藤裕介,坂本亘(岡大・資生研)

P2B064 植物細胞における液胞形成機構の細胞生物学的解析

佐藤繭子1,後藤友美1,豊岡公徳1,松岡健2(1理研・植物センター,2九州院農・植物栄養)

P2B065 Evolution of plant Obg-Era genes in view of phylogenetic and subcellular localization analyses

I Nengah Suwastika^{1,2}, Masatsugu DENAWA¹, Chak Han Im⁴, Woo Young Bang⁴, Ryosuke L. OHNIWA⁵, Jeong Dong Bahk⁴, Kunio TAKEYASU¹, Takashi SHIINA³ (¹Grd. Sch. Biostudies, Kyoto Univ. Japan, ²Agricultural Fac., Tadulako Univ. Palu-Indonesia, ³Fac. Human Environmental Scs, Kyoto Prefectural Univ. Japan, ⁴Div. Applied Life Scs, Grd. Sch. Gyeongsang National Univ. Jinju-Korea, ⁵Inst. Basic Med. Scs., Grd. Sch. Comprehensive Human Scs, Tsukuba Univ. Japan)

P2B066 ダイズ子葉のペルオキシソーム機能転換におけるペルオキシソームタンパク質の網羅的解析

<u>中井篤</u>^{1,2}、林誠^{1,2}、深尾陽一朗³、吉瀬(新井) 祐子⁴、西村幹夫^{1,2}(「基生研・細胞生物、²総合研究大学院大学・生命科学、 ³奈良先端大・バイオ・植物ユニット、 ⁴東京農大・生物資源ゲノム解析センター)

P2B067 根毛細胞の細胞膜に局在する SNARE と相互作用するタンパク質の解析

三好皓之¹, 江波和彦², 富永基樹², 中野明彦², 佐藤雅彦¹(¹京都府大·生命環境, ²理研)

P2B068 細胞壁マトリックス多糖類酵素遺伝子を過剰発現させたイネの解析

<u>中村敦子</u>¹,古川純¹,横山 隆亮²,西谷和彦²,石井忠³,佐藤忍¹,岩井 宏暁¹(¹筑波大・生命環境,²東北大・院・生命科学,³(独)森林総研)

P2B069 ポリガラクツロナーゼ遺伝子を過剰発現させたイネの表現型解析

<u>佐藤淳也</u>¹,中村敦子¹,古川純¹,横山隆亮²,西谷和彦²,石井忠³,佐藤忍¹,岩井宏暁¹(¹筑波大・院・生命環境, ²東北大・院・生命科学, ³森林総研)

P2B070 タバコの成長過程におけるアラビノース糖鎖合成関連遺伝子の機能解明

本多秀行¹, 小西照子², 石井忠³, 佐藤忍¹, 岩井宏暁¹(¹筑波大·生命環境, ²琉球大·農, ³森林総研)

P2B071 ケイ素がイネの細胞壁多糖類の組成に与える影響

<u>山本剛史</u>¹,古川純¹,中村敦子¹,岩井宏暁¹,石井忠²,馬建峰³,横山隆亮⁴,西谷和彦⁴他(¹筑波大·生命環境,²(独)森林総研,³岡山大·資生研,⁴東北大·院·生命科学)

P2B072 タバコ培養細胞 BY-2 株のホウ素欠乏に対する初期応答

小柴太一, 小林優, 間藤徹(京大・院・農)

P2B073 シロイヌナズナにおいてカルスの緑化を抑制するコルヒチンの作用に対するジベレリンの効果

水澤真貴, 金田剛史 (愛媛大・理)

P2B074 植物の表層微小管を制御する PHS1 の機能解析

藤田智史, Jaromir Pytela, 加藤壮英, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)

P2B075 植物細胞の表層微小管形成における微小管重合核の動的挙動の解析

<u>中村匡良</u>¹, David W. Ehrhardt², 橋本隆¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²Carnegie Institute for Science, Stanford)

P2B076 mRNA 代謝における細胞骨格ネットワークの役割

<u>濱田隆宏</u>¹, 深谷雄志², 渡辺雄一郎², 橋本隆¹ (¹奈良先端大・バイオサイエンス, ²東京大・総合文化)

遺伝子発現・代謝・輸送

P2C001 ルシフェラーゼ・レポーター系を用いた CO_2 非感受性変異株の単離と解析

<u>東健太朗</u>¹, 久保雄昭¹, 松尾拓哉², 石浦正寬², 福澤秀哉¹ (1 京都大学大学院生命科学研究科, 2 名古屋大学遺伝子実験施設)

P2C002 ルシフェラーゼをレポーターとした Synechococcus elongatus PCC 7942 のプロモーター強度の定量解析

丸本満彦, 石橋進一, 長濱一弘, 松岡正佳 (崇城大・生物生命・応微工)

P2C003 Isolation of Plolyubiquitin Gene Promoter from *Mesembryanthemum crystallinum* and Its Expression Analysis by Transient Assay Muhammad Abul Kalam Azad¹, 大西純一¹, 是枝晋² (¹埼玉大・院理工, ²埼玉大・分析センター)

P2C004 舌状花弁特異的発現を示すカロテノイド酸化開裂酵素遺伝子 *CmCCD4a* のプロモーター単離と応用への検討能岡智, 岸本早苗, 野田尚信, 大宮あけみ ((独) 農研機構・花き研)

P2C005 群体性微細藻 *Botryococcus braunii* のスクアレン合成酵素遺伝子ゲノミッククローンの単離と遺伝子構造の解析 兼田昇¹,内田英伸¹,岡田茂²,<u>大濱武</u>¹(¹高知工科大・環境理工,²東大院・農)

P2C006 クラミドモナスにおける RNAi 解除因子遺伝子破壊株の相補

内田英伸, 池内絵理, 山崎朋人, 田村友紀, 大濱武(高知工科大・環境理工)

P2C007 植物における RNA-induced silencing complex の無細胞形成系の確立

<u>井木太一郎</u>¹², 吉川学¹³, ジャウダル・モーレン¹, 横山英子¹², 錦織雅樹¹, 光原一朗¹, 飯哲夫¹, 石川雅之¹² (1 農業生物資源研究所, 2 生物系特定産業技術研究支援センター, 3 科学技術振興機構・さきがけ)

P2C008 人工マイクロ RNA によるヒメツリガネゴケの遺伝子発現抑制系の開発

杉田千恵子, 中山綾子, 鶴見尚子, 香村吉洋, 杉田護(名大·遺伝子)

P2C009 植物の NMD mRNA 監視機構:直接の標的 mRNA と種子サイズ制御

村田久典,赤堀真耶,用稲真人,石黒澄衞,中村研三(名大院・生命農)

P2C010 イネ miR820 によるトランスポゾンのサイレンシング抑制機構の解析

野坂実鈴¹, 伊藤純一², 長戸康郎², 佐藤豊¹(¹名大院・生命農学, ²東大・院・農・生産環境生物学)

P2C011 シロイヌナズナの花茎伸長に関わる SAC51 遺伝子の uORF を介した発現制御

桑城克隆, 本瀬宏康, 高橋卓(岡山大・院・自然科学)

P2C012 タバコ葉緑体 mRNA における同義コドンと翻訳効率

<u>中邨真之</u>¹, 杉浦昌弘¹² (¹名市大・システム自然, ²椙山女学園・椙山人間学研究センター)

P2C013 COP9 シグナロソーム と相互作用する植物固有の転写因子の機能解析

<u>中井秀人</u>¹, 安喜史織¹, Alexander Heyl², 青山卓史¹, 柘植知彦¹ (¹京都大·化学研究所, ²Institute of Biology, Free University of Berlin)

P2C014 シロイヌナズナ 26S プロテアソーム相互作用因子の探索

<u>佐古香織</u>¹,金井知行¹,佐藤長緒¹,藤原正幸²,井川智子²,深尾陽一朗²,柳川由紀²,山口淳二 1 (1 北大・生命、 2 奈良 先端大・バイオ・植物ユニット)

P2C015 シロイヌナズナホウ酸トランスポーター BOR1 のホウ酸濃度に依存した翻訳制御の可能性

三輪京子¹²,尾之内均³,内藤哲⁴,藤原徽²⁵(¹北海道大学・創成,²東大・生セ,³北海道大学・農学,⁴北海道大学・生命, 5 CREST・JST)

P2C016 グルコシノレート生合成を調節する MYB 転写因子の発現制御に関与する新規転写調節因子の同定

太田大策¹, 嵯峨寛久¹, 木原洋輔¹, 鈴木秀幸², 柴田大輔²(¹大府大院・生命環境, ²かずさ DNA 研)

P2C017 カマレキシン生合成を制御する新規転写調節因子の機能解析

<u>嵯峨寛久</u> 1 , 木原洋輔 1 , 鈴木秀幸 2 , 柴田大輔 2 , 太田大策 1 (1 大府大院・生命環境, 2 かずさ DNA 研)

P2C018 シロイヌナズナにおける二つの MYB 遺伝子同時過剰発現による遺伝子発現及びフラボノイド蓄積の効果

<u>中林亮</u>^{1,2}、榊原圭子³、松田史生³、峠隆之³、北島満里子¹、高山廣光¹、山崎真巳¹²、斉藤和季¹³(¹千葉大・院薬、 2 CREST·JST、 3 理研·PSC)

P2C019 イソキノリンアルカロイド生合成系に特徴的な bHLH 型転写因子の機能解析

山田泰之, 吉本忠司, 茶木香保里, 古株靖久, 佐藤文彦(京大院·生命科学)

P2C020 シロイヌナズナの二次代謝を制御する転写因子の解析

<u>中田克</u>¹, 岩瀬哲^{1,4}, 松井恭子¹, 光田展隆¹, 甲斐光輔², 太田大策², 櫻井望³, 鈴木秀幸³他(¹産総研・ゲノムファクトリー,²阪府大院・生命環境,³かずさ DNA 研,⁴理研 PSC)

P2C021 ルコウソウの白花には、ANS の欠損が関与する

山溝千尋、野田尚信、大宮あけみ(農研機構・花き研)

P2C022 トルコギキョウ緑色花弁の色素分析と Pheophytinase 遺伝子の発現解析

平島真澄, 山溝千尋, 大宮あけみ (農研機構・花き研)

P2C023 ツバキ科植物におけるカフェインシンターゼ相同遺伝子の構造と機能

<u>北尾直子</u>¹, 柴田萌², 水野幸一³, 谷川奈津⁴, 加藤美砂子^{1,2} (1 お茶の水大・院・ライフサイエンス, 2 お茶の水大・理・生物。 3 秋田県立大・生物資源。 4 農研機構・花き研)

P2C024 代謝改変シロイヌナズナのリグナンプロファイリング

<u>岡澤敦司</u>¹, 堀遂人¹, 畑直樹¹, 和泉自泰¹, 馬場健史¹, 福崎英一郎¹, 小埜栄一郎², 佐竹炎³他(¹阪大院・工, ²サントリー HD, ³サントリー生有研)

P2C025 組換えレンギョウ培養細胞を用いた furofuran 型リグナンの生産

金賢仲 1 , 小埜栄一郎 2 , 森本絹世 1 , 岡澤敦司 3 , 小林昭雄 3 , 佐竹炎 1 (1 サントリー生物有機科学研究所, 2 サントリーホールディングス R&D 企画部, 3 大阪大院・工学研究科)

P2C026 果実特異的にプレニル基転移酵素を過剰発現させたトマト形質転換体の解析

<u>肥塚崇男</u>¹, 士反伸和^{1,2}, 熊野匠人³, 佐々木佳菜子¹, 杉山暁史^{1,4}, 江面浩⁵, 葛山智久³, 矢崎一史¹ (¹京都大学生存圏研究所, ²神戸薬科大学, ³東京大学生物生産工学研究センター, ⁴コロラド州立大学, ⁵筑波大学・遺伝子実験センター)

P2C027 合成生物学的手法を用いた、キク科植物が産生するセスキテルペンラクトンの生合成研究

<u>池澤信博</u>, Don Nguyen, Jens Gopfert, Dae-Kyun Ro (Dept. of Biol. Sci., Univ. of Calgary, Instit. of Botany, Univ. of Hohenheim)

ジャスモン酸誘導性タバコトランスポーター T408 のクローニングと機能解析 P2C028

> 士反伸和¹. 南翔太¹. 森田匡彦². 澤田啓介³. 伊藤慎悟². Alain Goossens⁴. Dirk Inze⁴. 守安正恭¹他(¹神薬大·生薬. ²京大·生存研、³岡山大·薬、⁴Ghent University)

P2C029 ホウ酸輸送体の細胞膜における遠心側/求基側極性局在メカニズムの解析

> 高野順平1、藤本優2、上田貴志2、田中真幸3、藤原徽3、内藤哲4(1北大・農、2東大・理、3東大・生生センター、4北大・ 先端生命)

P2C030 シロイヌナズナのグリセロール-3-リン酸輸送体ホモログ破壊株の解析

遠藤雄治1, 佐久間輝明1, 大西純一1, 是枝晋12(1埼玉大・院・理工, 2埼玉大・分析センター)

植物アセチルコリンエステラーゼの細胞内局在性 P2C031

小林智也, 山本紘輔, 小栗秀, 桃木芳枝 (東京農業大学大学院生物産業学研究科)

P2C032 シロイヌナズナ必須元素欠乏応答の解析手法の開発一ウレタンを用いた水耕栽培

神谷岳洋¹, 山上睦², 藤原徹¹³ (¹東大・生物生産工学研究センター, ²(財) 環境科学研究所, ³CREST, JST)

リアルタイム RI イメージングシステムを利用したミヤコグサのリン酸輸送機構の解析 P2C033

菅野里美, 山脇正人, 田野井慶太朗, 中西友子(東京大学大学院農学生命科学研究科)

P2C034 イネにおけるマグネシウム輸送体の酵母を用いた機能解析

斉藤貴之¹, 小林奈通子¹, 田野井慶太朗^{1,2}, 中西友子¹ (¹東大院・農, ²生物生産工学研究センター)

P2C035 植物の鉄吸収経路を介したニッケルの過剰吸収

西田翔(三重大院・生物資源)

P2C036 オオムギとイネのケイ酸吸収機構の違いに関する研究

三谷奈見季, 山地直樹, 馬建鋒(岡山大・資生研)

P2C037 シロイヌナズナ RSX1 遺伝子の細胞内局在の解析

> <u>池端修明</u>¹, 伊藤利章², 段中瑞³, 藤木友紀^{1,3}, 藤川清三², 西田生郎^{1,3} (¹埼玉大・院・理工, ²北大・院・農, ³埼玉大・ 理・分子生物)

P2C038 カドミウム吸収に関するイネの鉄トランスポーターの解析

> 高橋竜一¹, 石丸泰寬¹, 瀬野浦武志¹, Hugo Shimo¹, 石川覚², 荒尾知人², 中西啓仁¹, 西澤直子^{1,3} (¹東大・院・農, ²農環研, ³石川県大・生資研)

P2C039 コムギの ALMT1 活性調節に関与する新奇遺伝子の探索

氷見英子, 佐々木孝行, 土屋善幸, 山本洋子 (岡山大·資生研)

アジサイにおけるアルミニウムイオン輸送に関わる遺伝子に関する研究 P2C040

根岸孝至, 吉田久美(名古屋大学大学院・情報科学研究科)

P2C041 シロイヌナズナ根におけるリン欠乏誘導型有機酸トランスポーター候補遺伝子の解析

<u>丸山隼人</u>¹, 佐々木孝行², 和崎淳¹(¹広大院・生物圏, ²岡大・資生研)

P2C042 イネ地上部のアクアポリン

村井 (羽田野) 麻理, 林秀洋, 桜井 (石川) 淳子 (東北農業研究センター)

環境応答・情報変換

P2D001 イネ3量体 G タンパク質 α サブユニットを含む複合体の解析

高橋幸子¹, 松下恵子¹, 小松節子², 岩崎行玄¹ (¹福井県立大・生物資源, ²作物研究所)

AtPEPR2 はAtPep ペプチドのレセプターとして機能する P2D002

> <u>ш</u><u>Б</u>, Alisa Huffaker¹, Anthony C. Bryan², Frans E. Tax², Clarence A. Ryan¹ (¹Inst. of Biol. Chem., Washington State Univ., ²Dep. of Mol. Cell. Biol., Univ. of Arizona)

タバコ培養細胞 BY-2 における高浸透圧処理誘導の活性酸素種生成の役割 P2D003

> 角野貴志^{1,2,3,4},Patrice Meimoun²,Daniel Tran²,Joel Briand²,河野智謙¹,Francois Bouteau²(¹北九州市大·国際環境工, ²LEM, Univ. Paris Diderot, ³ふくおか IST, ⁴前所属:九州大・農)

浸透圧ストレス応答におけるイネヒスチジンキナーゼ遺伝子の機能解析 P2D004

> <u>最上惇郎¹⁻²</u>、溝井順哉¹⁻²、松倉智子¹⁻²、山田晃嗣¹⁻²、篠崎一雄³、篠崎和子¹⁻²(1 東大院・農学生命科学、 2 国際農研・生 物資源, 3理研・植物科学セ)

P2D005 Functional Analysis of Two Abiotic Stress Inducible Genes for CCCH-Type Zinc Finger Proteins in Rice

> Asad Jan¹, Kazuo Nakashima¹, Daisuke Todaka², Yusuke Ito¹, Kazuo Shinozaki³, Kazuko Yamaguchi-Shinozaki^{1,2} (¹Biol. Resources Div., JIRCAS, ²Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo, ³Plant Sci. Ctr., RIKEN)

P2D006 新規シロイヌナズナ PP2C (AtPP2CF1) の機能解析

<u>杉本広樹</u>¹, 近藤聡², 村本伸彦¹, 田中倫子¹, 小川健一³, 大音徳², 光川典宏¹ (1 (株) 豊田中央研究所・バイオ研究室, 2 トヨタ自動車 (株)・バイオ・ラボ、 3 岡山生物研)

P2D007 D-セリンはグルタミン酸誘導性気孔閉鎖のアゴニストである

神薗信人、七里雄大、岩井純夫(鹿児島大・農)

P2D008 8-ニトロ GMP は孔辺細胞で生成する

上土井貴啓¹,七里雄大¹,赤池孝章²,澤智裕²,岩井純夫¹(¹鹿児島大・農,²熊本大院・医)

P2D009 ミロシナーゼ TGG1と TGG2 は ABA および MeIA シグナルにおいて冗長的に機能している

イスラムモハンマド¹, 谷千春¹, 渡邊(杉本)恵¹, 裏地美杉¹, ジャハン Md. サルワル¹, 増田頂二¹, 中村宜督¹, <u>森</u>泉²他(¹岡山大・自然科学, ²岡山大・資生研)

P2D010 孔辺細胞内のジャスモン酸メチルシグナル伝達におけるシロイヌナズナカルシウム依存性タンパク質リン酸化酵素 CPK6 の 役割

宗正晋太郎 1 , 中村宜督 1 , 森泉 2 , <u>村田芳行</u> 1 (1 岡大院・自然, 2 岡大・資生研)

P2D011 青色光依存的な葉身傾斜拡大に関与する因子の解析

<u>廣瀬文昭</u>¹, 七夕高也¹, 稲垣言要¹, 土井一行², 吉村淳³, 高野誠¹ (1 生物研・光ユニット, 2 名大・大学院生命農学研究科, 3 九大・大学院農学研究院)

P2D012 青色光に依存した気孔開口における孔辺細胞葉緑体の関与

<u>渡辺治隆</u>¹, 土井道生², 島崎研一郎^{1,3} (1 九州大院・システム生命, 2 九州大・高等教育開発推進センター, 3 九州大院・理・生物科学)

P2D013 光に依存したベルオキシソームとミトコンドリア. 葉緑体との接着機構は光合成により制御される

<u>及川和聡</u>¹, 松永茂², 真野昌二¹, 林誠¹, 近藤真紀¹, 加川貴俊⁶, 坂本亘⁷, 東正一⁸他(「基生研・細胞生物,²総研大・ 葉山高等研究センター,³基生研・細胞生物,⁴基生研・細胞生物,⁵基生研・細胞生物,⁶筑波大・生命環境科学,「岡山大・資生研,⁸基生研・大型スペクトル,⁹総研大・葉山高等研究センター,¹⁰基生研・細胞生物)

P2D014 クロレラの窒素化合物利用に対する複数の青色光受容体の関与

谷口陽亮. 神谷明男 (帝京大・薬)

P2D015 植物特異的 DNA 結合タンパク質 VOZ は転写コアクチベーター MBF1b と相互作用する

<u>中井勇介</u>¹, 佐藤雅彦¹, 安居佑季子², 河内孝之², 山崎健一³, 中平洋一¹ (1 京都府大院・生命環境, 2 京大院・生命科学, 3 北大院・地球環境)

P2D016 環境ストレス下での翻訳制御における 5'UTR の重要性

樫木智恵1、武波慎也1、久保佑喜1、加藤晃1、松浦秀幸2(1奈良先端大・バイオ、2大阪大学・薬)

P2D017 シロイヌナズナの生育および耐塩性におけるコリンリン酸化の役割

服部侑, 三屋史朗, 藤原崇志, 高倍鉄子(名古屋大院·生命農)

P2D018 イネ CPD 光回復酵素の核・ミトコンドリア移行シグナル配列に関する解析

高橋さやか, 高橋正明, 寺西美佳, 日出間純(東北大・院・生命)

P2D019 イネ CPD 光回復酵素のリン酸化部位の同定

寺西美佳、日出間純(東北大・院・生命科学)

P2D020 Cvanidioshcvzon merolae のストロマ型 APX 遺伝子を発現させたシロイヌナズナは高温耐性を獲得する

廣岡俊亮¹, 黒岩晴子², 三角修己², 吉田昌樹², 田中寛¹, 黒岩常祥² (1 千葉大・院・園芸, 2 立教大・極限生命情報研究センター)

P2D021 シロイヌナズナ核小体のヌクレオリン L1 はリボソーム形成を通して低温での生育に必要である

小島久恵¹, <u>鵜飼聖子</u>¹, 虫鹿純子¹, Julio Saez-Vasquez², Manuel Echeverria², 鈴木孝征³, 中村研三¹ (¹名古屋大·院生命農·生化, ²LGDP, Univ. Perpignan, ³名古屋大·院生命農·GCOE)

P2D022 コムギ WCI16 は耐凍性に関与する新しいクラスの LEA タンパク質である

<u>佐々木健太郎</u>¹, Nikolai Kirilov Christov², 津田栄³, 今井亮三¹ (¹農研機構・北農研, ²AgroBioInstitute, ³産総研・ゲノムファクトリー)

P2D023 クラミドモナスにおける低温応答性遺伝子の解析

<u>塙優</u>¹, 鈴木馨^{1,2} (¹産総研・特許生物寄託センター, ²産総研・生物機能工学)

P2D024 獲得高温耐性に関与するシロイヌナズナ Sgt1a の機能

<u> 薮田行哲</u>¹, 西澤(横井)彩子², 小野桂³, 重岡成²³ (¹鳥取大農・生資環, ²近畿大農・バイオ, ³近畿大院農・バイオ)

P2D025 シロイヌナズナの転写因子 DREB1A が制御する COR413 ファミリータンパク質の解析

<u>金井要樹</u>¹², 圓山恭之進², 山田晃嗣¹², 城所聡¹², 篠崎一雄³, 篠崎和子¹² (¹東大院・農学生命化学, ²国際農研・生物資源, ³理研・植物科学セ)

P2D026 イネの環境ストレス応答に関与する DREB2 型転写因子の機能解析

<u>松倉智子</u>¹², 溝井順哉¹², 吉田拓実¹, 戸高大輔¹, 伊藤裕介², 圓山恭之進², 篠崎一雄³, 篠崎和子¹² (1 東大院・農学生 命科学、 2 国際農研・生物資源、 3 理研・植物科学セ)

P2D027 シロイヌナズナの乾燥と高温ストレス誘導性遺伝子の発現制御機構における DREB2B 遺伝子の機能解析

<u>安田奈保美</u>¹, 溝井順哉^{1,2}, 戸高大輔¹, 秦峰², 佐久間洋¹, 刑部祐里子¹, 篠崎一雄³, 篠崎和子^{1,2} (1 東大院・農学生命科学、 2 国際農研・生物資源、 3 理研・植物科学セ)

P2D028 シロイヌナズナの転写因子 DREB2A のストレスに応答した安定化機構の解析

溝井順哉¹²、秦峰²、篠崎一雄³、篠崎和子¹²(¹東大院・農学生命科学、²国際農研・生物資源、³理研・植物科学セ)

P2D029 イネ K⁺/Na⁺ 輸送体 OsHKT の耐塩性機構における機能解析

<u>森田重人</u>¹, 丹波奈津美¹, 丸山雅充¹, 福岡あぐり¹, 堀江智明², 菅原満男³, 矢内純太¹, 増村威宏¹他(¹京都府大院・ 生命環境 ²岡山大・資生研、³奈良先端大 ⁴現 横浜市大・木原生研、⁵現 神戸大・先端融合研究環)

P2D030 FOX ハンティングシステムを利用したイネの環境ストレス耐性関連遺伝子のスクリーニング

<u>黒谷賢一</u>¹, 山中一将¹, 小川大輔¹, 水谷恵¹, 戸田陽介¹, 田中舞子¹, 山本章子¹, 加藤大和¹他(¹名古屋大学生物機能 開発利用研究センター、 2 農業生物資源研究所)

P2D031 イオンビーム誘発 UVB 耐性・感受性変異体のゲノム変異箇所と遺伝子発現解析

高野成央¹, 高橋祐子¹, 山本充¹, 寺西美佳¹, 長谷純宏², 坂本綾子², 田中淳², 日出間純¹ (1 東北大・院・生命, 2 原子力機構・量子ビーム・遺伝子資源)

P2D032 シアノバクテリア Synechocystis sp. PCC6803 の 2 種類のチオレドキシン還元経路破壊株で特異的に酸化されるタンパク質の 同定

畠山和佳子, 小林真理, 久堀徹 (東京工業大学資源化学研究所)

P2D033 タンパク質合成の強光応答における翻訳因子 EF-G の役割

江島加余子, 西山佳孝(埼玉大院・理工)

P2D034 葉緑体由来の酸化的シグナリングに関与する遺伝子群の単離

尾尻恵¹, 草地一志², 野志昌広¹, 田内葵¹, 丸田隆典², 薮田行哲³, 吉村和也⁴, 石川孝博⁵他(¹近畿大院農・バイオ, 2 近畿大農・バイオ, 3 鳥取大農・生資環, 4 中部大応生・食栄, 5 島根大生資科・生命工)

P2D035 植物のオゾン応答に関わる転写因子の探索

永利友佳理¹、光田展隆¹、久保明弘²、佐治光²、高木優¹(「産総研・ゲノムファクトリー」 ²国立環境研究所)

P2D036 X線CTによるイネー次根における通気組織の可視化

坂東理史 1 , <u>唐原一郎</u> 2 , 須藤宇道 2 , 玉置大介 3 , 上杉健太朗 4 , 山内大輔 3 , 峰雪芳宣 3 (1 富山大・理, 2 富山大院・理工, 3 兵庫県大院・生命理学, 4 高輝度光科学研究センター)

P2D037 乾燥ストレス応答におけるアントシアニン量の調節機構と生理作用の解析

岡本昌 $\underline{\mathbb{B}}^1$, 田中真帆 1 , 諸澤妙子 1 , 南原英司 2 , 関原明 1 (1 理研・PSC, 2 トロント大)

P2D038 SPINDLY, a Negative Regulator of GA Signaling, Involved in Plant Abiotic Stress Response

Feng Qin¹, 溝井順哉¹², 小平憲祐¹², 篠崎一雄³, 篠崎和子¹² (¹Biol. Resources Div., JIRCAS, ²Grad. Sch. Agri. Life Sci., Univ. Tokyo, ³Plant Sci. Ctr., RIKEN)

P2D039 陸生ラン藻の乾燥応答遺伝子から、その窒素固定可能な陸生ラン藻の有効利用法を検討する

加藤浩1. 山口裕司2. 竹中裕行2(1三重大・生命セ・植物、2マイクロアルジェコーポレーション(株))

P2D040 イネにおけるグリコゲニングルコシルトランスフェラーゼ発現とデンプン含量との関係

Amin Elsadig Eltayeb^{1,3}, Qi YanHua², Mohamed Elsadig Eltayeb Habora³, 古林加奈子³, 增村威宏⁴, 田中淨^{1,3} (¹鳥取大乾地研, ²浙江大学生命科学,中国, ³鳥取大農, ⁴京府大農)

P2D041 ハマニンニク(Leymus mollis)からの塩、乾燥ストレスに応答する遺伝子の同定と発現解析

 $\underline{\text{Mohamed Elsadig Eltayeb Habora}}^1, \ \ \text{Amin Elsadig Eltayeb}^{1,2}, \ \ \text{辻本壽}^1, \ \ \text{Kiyoshi Tanaka}^1 \ (^1 鳥取大農, \ ^2 鳥取大乾地研)$

P2D042 シロイヌナズナの乾燥ストレス適応におけるプリン代謝の生理機能の解析

渡邊俊介, 中川彩美, 島田裕士, 坂本敦 (広島大院・理)

P2D043 シロイヌナズナの水分屈性制御遺伝子 MIZ1 のヒメツリガネゴケにおける相同遺伝子 PpMIL の機能解析

<u>中村恵</u>¹, 武智克彰¹, 宮沢豊², 立石千恵³, 滝尾進⁴, 島田昌幸², 高橋秀幸², 高野博嘉^{1,5} (¹熊本大・院・自然科学, ²東北大・院・生命科学, ³熊本大・理, ⁴熊本大・沿岸域センター, ⁵熊本大・バイオエレクトリクス研究センター)

P2D044 イグサのプロリンリッチタンパク質を発現したシロイヌナズナの性質

山田晃世, 宮崎仁雄, 小関良宏 (農工大・生命)

P2D045 アブラナの根に与えたグルタチオンは植物体の地上部へのカドミウムの移行と蓄積を選択的に阻害する

<u>中村進一</u>¹, 鈴井伸郎², 長坂俊紀¹, 伊藤小百合², 河地有木², 石岡典子², 頼泰樹¹, 服部浩之¹他(¹秋田県大・生物資源, 2 原子力機構・量子ビーム)

P2D046 ホンモンジゴケの銅応答性に関する生理学的解析

野村俊尚¹, 馳澤盛一郎^{1,2} (¹東京大・院・新領域, ²BIRD・JST)

P2D047 シロイヌナズナ液胞膜亜鉛輸送体 AtMTP1 の His リッチループの生理機能解析

河内美樹¹. Ute Kraemer². 前島正義¹ (¹名大院·生命農. ²BIOQUANT, Heidelberg Univ.)

P2D048 低 pH 及びアルミニウムストレスにおける Acacia mangium 培養細胞の遺伝子発現解析

水野修平, 荻野茂, 清野拓也, 綾部真一, 内山寛 (日大·生物資源·応生)

P2D049 ラン色細菌 Synechocystis sp. PCC6803 における sll1558 の酸性ストレス耐性への関与

喜多山秀一(東理大・理)

P2D050 水素化金属を入れた水が及ぼす植物への影響と可能性

<u>渡辺弘恵¹</u>, 菅野晶子¹, 植田勇人², 小島俊男³, 及川胤昭¹ (¹株式会社創造的生物工学研究所, ²宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野, ³理化学研究所ゲノム科学総合研究センター)

P2D051 イネにおける JAZ 遺伝子の機能解析

島周平1, 安田美智子2, 仲下英雄1,2 (1理研・基幹研, 2理研・知財セ)

P2D052 シロイヌナズナにおける植物ホルモンクロストークに関する研究

永田真紀、伊沢剛、安田美智子、篠崎聰、仲下英雄(理研・知財)

P2D053 Towards understanding how plant cell function is changed during root-knot nematode parasitism

Naoko Goto¹, Yosuke Maruyama², Arshana Nor Noorul Amin³, Erika Asamizu⁴, Hiroshi Ezura⁴, Mitsuru Osaki³, Junji Yamaguchi², <u>Derek Goto¹</u> (¹CRIS, Hokkaido Uni, ²Fac Adv Life Sci, Hokkaido Uni, ³Grad Sch Agriculture, Hokkaido Uni, ⁴Gene Res Centre, Univ. Tsukuba)

P2D054 ギンネム根粒内部の根粒菌のバクテロイド化

石原寬信¹, 郡山裕樹², Grigor Zehirov³, Peter Mergaert⁴, 九町健一¹, 阿部美紀子¹, 東四郎², 内海俊樹¹ (¹鹿児島大・院理工, ²鹿児島大・理, ³Institute of Plant Physiolosy-BAS, Bulgaria, ⁴Institut des Sciences du Vegetal-CNRS, France)

P2D055 マメ科植物との共生を決定づけるミヤコグサ根粒菌3型分泌系

岡崎伸, 東未来, 岡部沙織, 佐伯和彦 (奈良女子大・理)

P2D056 根粒菌接種に対するミヤコグサのリポ多糖結合性タンパク質遺伝子の発現特性

高山仁美 1 , 村上英 $^{-1}$, 九町健 $^{-1}$, 阿部美紀子 1 , 武藤さやか 23 , 永野幸生 2 , 東四郎 4 , 内海俊樹 1 (1 鹿児島大・院理工, 2 佐賀大・総分セ, 3 佐賀大・農, 4 鹿児島大・理)

P2D057 マメ科の植物ミヤコグサ ABC タンパク質 LjABCG1 の発現および機能解析

福田正充, 杉山暁史, 高梨功次郎, 士反伸和, 田畑哲之, 佐藤修正, 矢崎一史(京都大・生存研, 神戸薬大, かずさ DNA 研)

P2D058 菌根誘導型アンモニウムトランスポーターの機能と分子進化

<u>小八重善裕</u>, 田村洋佑, 高井祥子, 馬場真里, 畑信吾(名大院・生命農)

P2D059 ミヤコグサ根粒で発現する MATE 型トランスポーターの解析

<u>高梨功次郎¹,杉山暁史^{1.3},佐藤修正²,田畑哲之²,矢崎一史¹(¹京大・生存研,²かずさ DNA 研,³コロラド州立大学)</u>

P2D060 Azospirillum 属細菌エンドファイトによるイネ生育促進効果の解析

<u>伊沢剛</u> 1,2 , 安田美智子 2 , 栗崎弘利 3 , 南澤究 4 , 篠崎聰 1,2 , 仲下英雄 2 (1 前川製作所, 2 理研・知財セ, 3 JA びばい, 4 東北大院)

P2D061 シロイヌナズナの生長における細菌エンドファイト Azospirillum sp. の影響

安田美智子, 篠崎聰, 仲下英雄 (理研・知財セ)

P2D062 アブシジン酸はイネーいもち病菌相互作用においてサリチル酸シグナル伝達を抑制する

<u>姜昌杰</u>¹, 霜野真幸¹, 菅野正治¹, 小嶋美紀子², 矢澤克美¹, 吉田理一郎¹, 井上晴彦¹, 榊原均²他(1 生物研・植科、 2 理 研・植科セ)

P2D063 イネエリシター応答性 MAPK カスケードから防御応答反応に至るシグナル経路の解析

加星光子, 高橋章, 廣近洋彦(生物研)

P2D064 アゴニストを用いたサリチル酸シグナル伝達機構の解明

能年義輝¹, 京谷年展¹, 岡崎正晃¹, 白須賢²(¹岡山大・異分野コア, ²理研 PSC・植物免疫)

P2D065 新規過敏感細胞死亢進剤のサリチル酸配糖化酵素阻害に関する反応速度論的解析

<u>岡崎正晃</u> 1 , 白須賢 2 , 能年義輝 1 (1 岡山大・異分野コア, 2 理研 PSC・植物免疫)

P2D066 MAPK によりリン酸化される WRKY 型転写因子が植物免疫応答の誘導に関与する

石濱伸明, 吉岡博文(名大院・生命農)

P2D067 SGT1 と HSP90 は Nicotiana benthamiana - 青枯病菌の親和性相互作用において, 防御応答の抑制に関与する 伊藤慎¹, 大西浩平², 曵地康史¹, 木場章範¹ (¹高知大・農, ²高知大総研セ)

P2D068 NbPAP は Nicotiana 植物の病害感受性遺伝子である

中野真人1, 大西浩平2, 曵地康史1, 木場章範1(1高知大・農, 2高知大・総研セ)

P2D069 新説デュアル R-遺伝子システムによる病原体認識機構:2つの R 蛋白質による 3 種の病原体の攻撃の認識 <u>鳴坂義弘</u>¹, 鳴坂真理^{1,3}, 白須賢², 能年義輝⁶, 白石友紀³, 久保康之⁵, 岩渕雅樹¹(「岡山生物研・植物免疫 G, ²理研 PSC、 ³岡山大・農、 ⁴理研 PSC、 ⁵京都府大・生命環境、 ⁶岡山大)

P2D070 イネーナズナ FOX 系統を用いた病原糸状菌 *Colletotrichum higginsianum* 感染抵抗性系統の選抜および原因遺伝子の解析 <u>前田哲</u>¹, Joseph Gogo Dubouzet¹, 大武美樹¹, 菅野正治¹, 林長生¹, 市川尚斉², 近藤陽一², 黒田浩文²他(¹農業生物 資源研、²理研 PSC、³岡山県生物科学総合研)

P2D071 誘導抵抗性に関わるイネ転写因子 WRKY45 はユビキチン-プロテアソーム分解制御を受けている

松下茜¹, Akira Nakayama², 高辻博志¹ (¹農業生物資源研究所, ²前橋工科大学)

P2D072 植物の免疫応答における葉緑体タンパク質 CAS の関与について

<u>野村裕也</u>¹,植村周平²,間瀬圭介¹,中平洋一²,吉岡博文¹,椎名隆²(¹名大院・生命農,²京府大院・生命環境)

P2D073 イネの全身獲得抵抗性に対する環境ストレス応答の影響

<u>草島美幸</u>¹², 安田美智子¹, 中島雅己², 阿久津克己², 仲下英雄¹ (¹理研・知財, ²茨城大・農)

P2D074 AtDREB1A 遺伝子組換えバレイショにおける環境ストレス耐性機構の解明

<u>島崎高嘉</u>¹, 菊池彰¹, 朝比奈雅史², 圓山恭之進³, 篠崎和子³, 渡邉和男 1 (1 筑波大院・生命環境, 2 帝京大学・バイオサイエンス学科, 3 国際農研・生物資源)

P2D075 シロイヌナズナ T87 培養細胞による細胞死誘導実験系の確立

林潤 (福井県大·生物資源)

P2D076 Bicolored Fruit Display: Notes and Comments on its Definition and Evolutionary Significance

Nino Espinas^{1,2}, Ebernard Curio² (¹東大院・総合文化, ²Philippine Association for Conservation and Development, Inc.)

P2D077 The regulation of barley kernel growth and plant yield by cytokinins and cytokinin oxidase

Adrian F. Powell¹, Henry Olechowski², R. J. Neil Emery¹ (¹ENLS, Trent University, ²Hyland Seeds)

包括的解析・基盤技術

P2E001 水晶振動子マイクロバランス(QCM)法と T7 ファージディスプレイを用いた低分子化合物の標的因子の探索 今井章裕¹,小栗康子¹,秋田朝日¹,西山智明¹²,浅見忠男³,草柳友恵⁴,真仁田大輔⁴,菅原二三男⁴他(¹JST・ERATO, ²金沢大・学際,³東大・農,⁴東京理科大・理工,⁵基生研,⁵総研大・生命科学)

P2E002 デジタル遺伝子発現解析から見たヒメツリガネゴケの葉細胞から幹細胞へのリプログラミング過程 <u>宮脇香織</u>¹, 西山智明^{1,2}, 大島真澄¹, 今井章裕¹, 小栗康子¹, 久保稔¹, 日渡祐二^{3,4}, 長谷部光泰^{1,3,4}他(¹JST・ERATO, ²金沢大・学際, ³基生研・生物進化, ⁴総研大・生命科学)

P2E003 苔類ゼニゴケにおける分子遺伝学の基盤整備 V:核ゲノム情報解析と T-DNA タグライン

増田晃秀, 石崎公庸, 大和勝幸, 河内孝之(京大院・生命)

P2E004 新規ゼニゴケ核ゲノム形質転換選抜用マーカーの開発

上田実¹, 石崎公庸², 大和勝幸², 河内孝之², 鹿内利治¹, 西村芳樹¹(¹京大院·理, ²京大院·生命)

P2E005 ゲノムネット化合物データベースの最新状況

<u>時松敏明</u>¹, 小寺正明¹, 守屋勇樹¹, 中川善一¹, 服部正泰¹, 五斗進¹, 金久實^{1,2}(¹京大・化研・BIC, ²東大・医科研・HGC)

P2E006 ジャガイモ塊茎における一次代謝産物およびステロイド配糖体の定量的メタボロミクス

<u>安田周平</u>, 植木淑恵, 岩城俊雄, 太田大策 (大阪府大院·生命環境)

P2E007 液胞膜トランスポーター候補遺伝子過剰発現シロイヌナズナ植物体の代謝物解析

<u>佐々木亮介</u>^{1,3},須田邦裕¹,大西美輪^{2,3},飯島陽子^{1,3},櫻井望^{1,3},柴田大輔¹,三村徹郎^{2,3},青木考^{1,3}(1 かずさ DNA 研究所, 2 神戸大学・理, 3 独立行政法人科学技術振興機構・CREST)

P2E008 国内産オイル産生緑藻類 Botryococcus braunii の EST 解析

五百城幹英¹,馬場将人²,田野井孝子¹,河地正伸¹,黛裕介²,鈴木石根²,白岩善博²,彼谷邦光²他(1 国立環境研,²筑 波大・院・生命環境)

P2E009 DNA アレイを用いた種特異的分子マーカーの開発

西沢徹, <u>中嶋信美</u>, 玉置雅紀, 青野光子, 久保明弘, 佐治光 (国立環境研·生物)

P2E010 Analysis of post-transcriptional gene regulation; RUST using tiling arrays and computational methods.

<u>飯田慶</u>¹, 川口修治¹, 原田えりみ¹, 花田耕介^{1,2}, 松井章浩², 岡本昌憲², 篠崎一雄², 関原明²他(¹理研・BASE, ²理研・PSC)

P2E011 理研 BRC から提供する新規植物リソース

小林正智, 安部洋, 井内聖, 小林俊弘 (理研 BRC)

P2E012 シロイヌナズナ新規懸濁培養細胞株の樹立および関連技術の開発

小林俊弘, 小林正智 (理研·BRC)

P2E013 シロイヌナズナ野生株の浸透圧ストレス応答の違いについて

井内聖, 小林正智 (理研·BRC)

P2E014 スギ雄花特異的遺伝子の転写調節領域を用いた雄性不稔組換えスギ作出技術の開発

<u>栗田学</u> 12 , 谷口亨 12 , 渡邉敦史 2 (1 森林総研・森林バイオ研究センター, 2 森林総研・林木育種センター)

P2E015 イネからの根分泌タンパク質のプロテオーム解析

 $\underline{fa 濃卓郎}^{12}$, 吉村誠子², Fan-Jiang Kong³, 徳竹俊二², 小松節子³, 渡部敏裕², 大崎満², 和崎淳⁴(¹北農研,²北大院・農,³作物研,⁴広島大院・生物圏)

第51回日本植物生理学会年会 座長リスト

	第1日 3月18日(木) 十俊	
1 A		₩+	##- 55c:
īрА	糖代謝/シアノバクテリア		健策
		藤田	
			克彦
		池内	百彦
1pB	情報伝達	山篠	貴史
		芦苅	基行
		平山	隆志
		武宮	淳史
		岩崎	行玄
 1nC		 馬	建鋒
трс	717 17 THE	木下	
			洋一
		藤原	
		飯田	
 1pD	転写制御/エピジェネティック制御/	 転写後制御	
			原明
			由佳子
		福原	
		刑部	
		山口	
 1pE	イオン・金属・塩/障害応答・病虫書	2+II+5-M4-/	
		÷4X.4/1.7/+/	
r	植物微生物相互作用	江崎	文一
r			
r		江崎	進一
r		江崎 中村 吉田	進一
r		江崎 中村 吉田	進一 久美
r		江崎 中村 吉田 高辻	進一 久美 博志
	植物微生物相互作用	江崎 中村 田 高 白 高 橋	進一 久 博 下 賢 章
		江崎 中 古 高 白 高 河 河 内	進一 失 下 下 下 下 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大
	植物微生物相互作用	江中吉高白高 河中	進久博賢章 孝雄
	植物微生物相互作用	江中吉高白高。河中平时时时	進久博賢章 孝雄恒一美志 之司
	植物微生物相互作用	江中吉高白高 河中平笠	進久博賢章 孝雄恒一美志 之司
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高 河中平笠経	進久博賢章 孝雄恒博淳
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高。河中平笠経。增村田辻須橋。 内野野原塚 田	進久博賢章 孝雄恒博淳 建一美志 之司 幸子
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高。河中平笠経。增藤村田辻須橋。 内野野原塚。田田	進久博賢章孝雄恒博淳建祐一美志之司 幸子
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高。河中平笠経。增藤小崎村田辻須橋。内野野原塚。田田林	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正一美志 之司 幸子 一美
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高。河中平笠経。增藤小崎村田辻須橋。内野野原塚。田田林	進久博賢章孝雄恒博淳建祐一美志之司 幸子
1pF	植物微生物相互作用	江中吉高白高 河中平笠経 增藤小田 豊崎村田辻須橋 内野野原塚 田田林中 岡	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正亮 公一美志
1pF	植物微生物相互作用植物ホルモン・成長調節物質	江中吉高白高。河中平笠経、增藤小田、豊藤崎村田辻須橋。内野野原塚。田田林中、岡木	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正亮 公友一美志
1pF	植物微生物相互作用植物ホルモン・成長調節物質	江中吉高白高 河中平笠経 增藤小田 豊崎村田辻須橋 内野野原塚 田田林中 岡	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正亮 公友一美志
1pF	植物微生物相互作用植物ホルモン・成長調節物質	江中吉高白高。河中平笠経。增藤小田、豊藤熊植崎村田辻須橋。内野野原塚。田田林中。岡木丸村	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正亮 公友敏知一美志
11pF	植物微生物相互作用植物ホルモン・成長調節物質	江中吉高白高。河中平笠経。增藤小田、豊藤熊植崎村田辻須橋。内野野原塚。田田林中。岡木丸村	進久博賢章 孝雄恒博淳 建祐正亮 公友敏一美志

	弟3日 3月20日(土)	十前	
ЗаА	炭酸同化		秀哉 達男
 ВаВ	栄養器官の発生・分化/生殖器官の発	生・分化	
		上口	智治
		高橋	
			宣久
aC	吸収・転流・蒸散/ タンパク質修飾・		
	タンパク質・酵素	山本	洋子
		森口	卓哉
			清司
 BaD	包括的解析・基盤技術		智明
		山本	義治
		佐藤	滋
 BaE	でいた。	相互作用	
		西内	巧
		初谷	紀幸
			康弘
 BaF	植物ホルモン・成長調節物質/重力	嶋田	
		瀬尾	光範
		松崎	
 ≀aC	電子伝達系・呼吸		中島)ゆり
au			44
au		野口	カリル
au		鹿内	利治
	オルガネラ	鹿内	
		鹿内	利治

	第3日 3月20日(土)	午後	
3pA	糖質・脂質/二次代謝	鈴木	優志
		關	光
		作田	正明
		吉本	尚子
		士反	伸和
		小埜	栄一郎
 ЗрВ	栄養器官の発生・分化/生殖器官の発生・	分化	•••••
орБ	不及品目50元二 为 Tu/ 工作品目50元二	高橋	秀樹
		深城	英弘
		堀口	吾朗
		松林	嘉克
		杉本	慶子
3pC	遺伝・生殖/花成/光周性・リズム・時計		周一
		金岡	雅浩
		倉田	のり
		小山	時隆
		米田	好文
		竹能	清俊
 3pD		 松井	章浩
OpD	C31147/11/1	花田	耕介
		田中	剛
		田中	歩
		島田	少 裕士
3pE	障害応答・病虫害抵抗性/植物微生物相互		4.5
		藤江	誠
		林	誠
		武田	
			直也
		菊池	尚志
			尚志
		菊池	尚志
 3pF	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	菊池 鳴坂 中平	尚志 義弘 洋一
 3pF	乾燥・水分・浸透圧/酸化ストレス/温度	菊鳴中 屋	尚志 義弘 洋一 史郎
 3pF	乾燥・水分・浸透圧/酸化ストレス/温度	菊鳴中 三明	尚志 義弘 洋一 史郎 欣也
 3pF	乾燥・水分・浸透圧/酸化ストレス/温度	·	尚義洋 史欣雅 ・ 史 欣雅
 3pF	乾燥・水分・浸透圧/酸化ストレス/温度	菊鳴中 三明	尚志 義弘 洋一 史郎 欣也
		菊鳴中 三明玉高上池坂平 屋石置橋村	尚義洋 史欣雅美松 郎也紀佐生
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	菊鳴中 三明玉高上 成地坂平 屋石置橋村 川	尚義洋 : 史欣雅美松 : 礼志弘一 : 郎也紀佐生 : .
		菊鳴中 三明玉高上 成長池坂平 屋石置橋村 川谷	尚義洋 ・史欣雅美松 ・礼あ志弘一・郎也紀佐生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		菊鳴中 三明玉高上 成長松池坂平 屋石置橋村 川谷井	尚義洋 ・史欣雅美松 ・礼あ南志弘一 ・郎也紀佐生 ・・ ら
		菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴池坂平 屋石置橋村 川谷井木	尚義洋 ・史欣雅美松 ・礼あ南友志弘一 ・郎也紀佐生 ・・ き 美
		菊鳴中 三明玉高上 成長松池坂平 屋石置橋村 川谷井	尚義洋 ・史欣雅美松 ・礼あ南志弘一 ・郎也紀佐生 ・・ ら
	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴池坂平 屋石置橋村 川谷井木	尚義洋 ・史欣雅美松 ・礼あ南友志弘一 ・郎也紀佐生 ・・ き 美
3pG	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴徳飯池坂平 屋石置橋村 川谷井木富野	尚義洋 : 史欣雅美松 : 礼あ南友哲盛:志弘一 : 郎也紀佐生 : ・ き 美 利 : ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
3pG	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴徳飯 西池坂平 屋石置橋村 川谷井木富野 村	尚義洋 : 史欣雅美松 : 礼あ南友哲盛 : 芳志弘一 : 郎也紀佐生 : ・ き 美 利 : 樹
3pG	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴徳飯 西藤池坂平 屋石置橋村 川谷井木富野 村原	尚義洋:史欣雅美松:礼あ南友哲盛:芳誠志弘一:郎也紀佐生: き 美 利:樹
3pG	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴徳飯 西藤坂池坂平 屋石置橋村 川谷井木富野 村原本	尚義洋:史欣雅美松:礼あ南友哲盛:芳誠亘志弘一:郎也紀佐生 き 美 利:樹
3pG	光受容体・光応答	菊鳴中 三明玉高上 成長松鈴徳飯 西藤池坂平 屋石置橋村 川谷井木富野 村原	尚義洋:史欣雅美松:礼あ南友哲盛:芳誠志弘一:郎也紀佐生: き 美 利:樹

第4日 3月21日(日) 午後

4pA	光合成と環境	 久堀 鈴木	
4pB	栄養器官の発生・分化/生殖器官の発生・	石黒	貴大
4pC	細胞骨格	小田 朽名	
4pD	胚発生・細胞分化/種子形成・休眠・発芽	鎌田	博 邓光泰 誠
4pE	細胞周期·分裂	佐藤 杉山 伊藤	宗隆
4pF	成長制御/老化・細胞死	上中 吉本 高橋	光希
4pG	光化学系Ⅰ/光化学系Ⅱ	菓子野 沈 熊崎	建仁
4pH	窒素固定・窒素代謝	柳澤 山谷 榊原	知行
4pX	花成/光周性・リズム・時計	荒木 辻 後藤	寛之